

二セコ町中央倉庫群再活用基本設計

(別冊資料編)

住民参加の支援

1. 町民等アンケート調査
2. 体験プログラム「倉庫邑」
3. 検討委員会の開催と記録
4. 意見交換会の開催と記録
5. 事業収支計画（例）

平成24年2月
二セコ町



株式会社CIS計画研究所

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計 (別冊資料編)

【目次】

1. 町民等アンケート調査

(1) アンケート調査の実施概要	1
(2) アンケート調査結果の概要	2
(3) アンケート調査票	9
(4) 見学会の開催概要	13
(5) アンケート調査結果(グラフ一覧)	17

2. ニセコ町中央倉庫群再活用体験プログラム「倉庫邑」

(1) 「倉庫邑」の実施概要	35
(2) 「倉庫邑」企画・準備資料	39
(3) 公開意見交換会「まちづくりカフェ」の開催概要	53
(4) 「倉庫邑」倉庫群再活用アンケート調査の実施概要	63

3. 検討委員会の開催と記録

(1) 第1回検討委員会	73
(2) 第2回検討委員会	80
(3) 第3回検討委員会	86
(4) 第4回検討委員会	93

4. 意見交換会の開催と記録

(1) 第1回意見交換会	105
(2) 第2回意見交換会	123
(3) 第3回意見交換会	139
(4) 第4回意見交換会	143

5. 事業収支計画(例)

(1) 事業収支計画(例)	155
---------------------	-----

● 1. 町民等アンケート調査

- (1) アンケート調査の実施概要
- (2) アンケート調査結果の概要
- (3) アンケート調査票
- (4) 見学会の開催概要
- (5) アンケート調査結果（グラフ一覧）

アンケート調査

○主旨

中央倉庫群にかかる意見・アイデア等を町内外から
広く募る。限定的な回答等とならないように、記述式として
幅広く自由に回答(文章)していただく形式で実施。



アンケート調査の方法

○対象

- ・町内全世帯(町広報誌の配布対象世帯)
- ・インターネット配信による、対象者を限定しない返信

○配布方法(平成23年8月1日から)

- ・町広報誌への折り込み配布(平成23年8月1日配布)
- ・町ホームページによるインターネット配信

○回収方法(平成23年8月26日まで)

- ・町内公共施設に設置の「意見箱」への投稿
- ・FAX返信
- ・電子メール(添付)返信

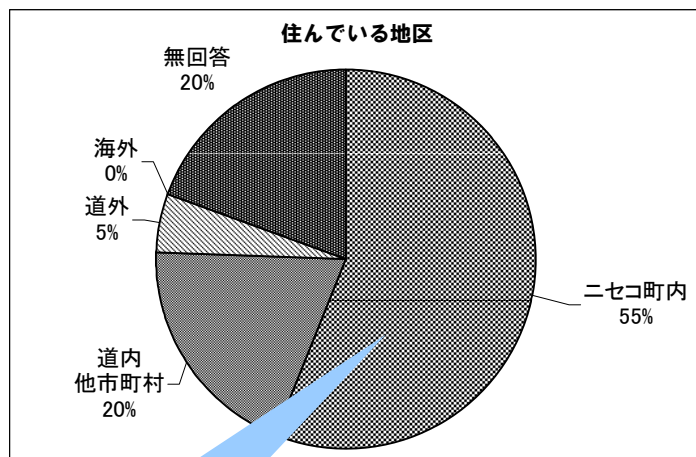
有効回答数 41回答

第1問 回答者の属性

- ①性別 ②年齢 ③職業 ④住んでいる地区

第1問 回答者の属性

- ①性別 ②年齢 ③職業 ④住んでいる地区



有効回答数の55%がニセコ町内に住んでいる方

第2問 ニセコ町には今現在ないが町民や来訪者・観光客
に喜んでもらえると思うものはなんですか？

①「町民に喜んでもらえるもの」

○世代を問わずに遊べる場

意見…子どもが遊べる広場、自然に触れ合える施設

○人が集うことができる場

意見…町民交流の場、学生のたまり場、ゆったりできる場

○イベントを行うことのできる場

意見…町民が集まりやすいイベント、
駅・桜ヶ丘・尻別川・綺羅乃湯を一体化した企画

第2問 ニセコ町には今現在ないが町民や来訪者・観光客
に喜んでもらえると思うものはなんですか？

②「国内の来訪者・観光客に喜んでもらえるもの」

○ニセコらしい体験ができる場

意見…子ども達に農作物の見学・収穫の体験、
観光客の加工体験

○ニセコへの観光を促す場

意見…簡易宿泊所、町内観光を紹介する施設

③「海外の来訪者・観光客に喜んでもらえるもの」

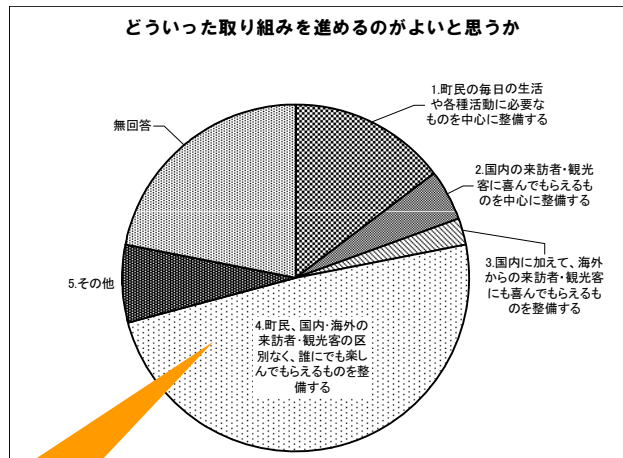
○学びの場

意見…高齢者を書道・手芸などの先生として教室を開く

○観光情報を発信する場

意見…ニセコの工芸、登山、宿泊の情報を得られる場

第3問 駅前・中央地区の整備や環境づくりについて、
どういった取組みを進めるとよいと思いますか？



4. 町民、国内・海外の来訪者・観光客の区別なく、誰にでも楽しんでもらえるものを整備する → **約50%**

第4問 JRニセコ駅前・中央地区について
課題や気になることは何ですか？

○交通の便が悪い

意見…JRとバスの接続が悪い、運行数が少ない

○活気がなく、街並みに統一感がない

意見…明るい感じがなく、駅・橋・川に一体感が感じない

○人がとどまる空間がない

意見…食堂や休み所が少ない、
若者が集まって交流できる場がない

悪循環 が起きている

第5問 JRニセコ駅前・中央地区に**期待**する
役割や環境づくりは何ですか？

○**駅前に人の流れを生んでほしい**

意見…倉庫群一体は町民でもあまり足の向かない場所

○**ニセコの玄関としての役割を果たしてほしい**

意見…ニセコを訪れた方の第一印象を掴む場所

○**だれもが楽しめる場がほしい**

意見…自然と足が向いてくる場、明るく楽しい場



循環 を促したい

第6問 駅前の中央倉庫群の再活用として、ここで**実現**すると
よいと思う活動や役割、施設整備・環境づくりは何ですか？

○**文化・芸術活動のできる場**

意見…芸術家達の作業現場、じゅうごばあとの調理体験、
地元アーティストの展示空間、コンサート

○**ゆったりとくつろげる公園のある空間**

意見…休みの日にぶらぶらしたくなる地区

○**スポーツ、アトラクション施設としての活用**

意見…夏は自転車、冬はクロスカントリー
屋内でバンジートランポリン、サーカススクール

第7問 駅前の中央倉庫群の再活用として、こういったものはやってもらいたくない環境づくりは何ですか？

○どこにでもあるありきたりな土産品店、飲食施設

意見…「北海道ブランド」に頼ったもの、単なる観光施設、
アウトレットモール、大型ショッピングセンター、
ただ場所を埋めるようなもの

○飽きられて続かないもの

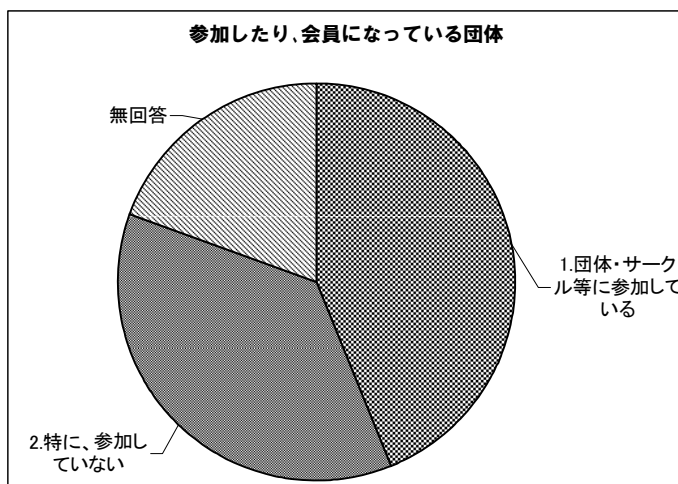
意見…「なんとか館」などのハコモノ、
一過性のブームなもの

☆ニセコでしかできないこと

☆町民利用

☆幅広い利用を想定

第8問 あなたが参加したり、会員になっている
団体・サークルの名称



○食品加工などの団体

例 じゅうごば
(ニセコ加工研究会)など

○まちづくりなどの団体

○趣味教養等の団体

例 ニセコ俳句会
ガーデニング関係など

～参加・協力したい活動や役割～

○農作物の加工、○まちづくり活動、○来訪者の受け入れに関するサポート
など

第9問 再活用を通じた活動の中で、あなたやあなたの属する
団体、組織などが参画できるものはありますか？

- 倉庫群の中での一活動者としての関わり
- イベントなどの主催者としての関わり

第10問 再活用の検討において、積極的な参画が望まれる
活動団体、キーパーソンについて御紹介ください。

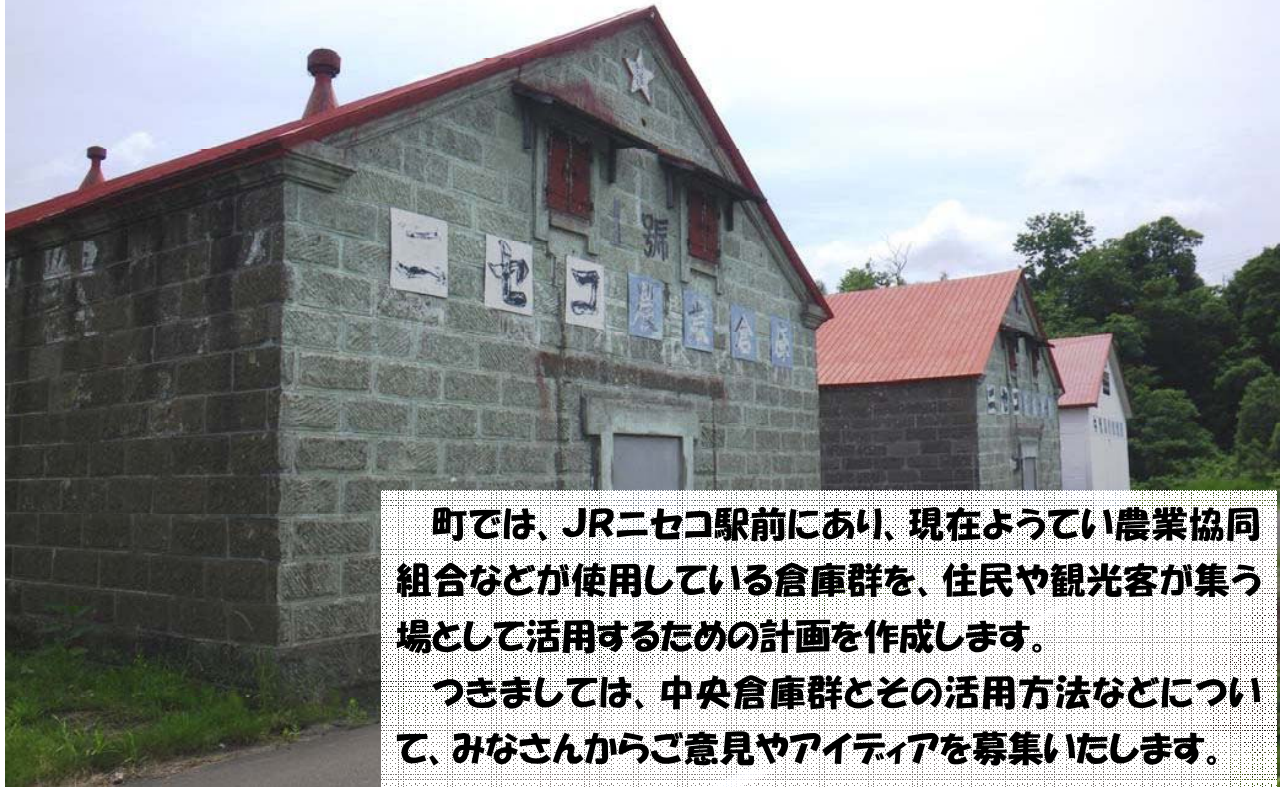
- 農作物などの食品加工をしている団体・個人

意見…ニセコ加工研究会、じゅうごばあ、マメまめ倶楽部

- 町内で活躍するアーティスト、文化人

意見…書道家 お茶の先生 着物の先生

中央倉庫群の再活用に向けて みなさんのご意見をお聞かせください



町では、JRニセコ駅前であり、現在ようてい農業協同組合などが使用している倉庫群を、住民や観光客が集う場として活用するための計画を作成します。

つきましては、中央倉庫群とその活用方法などについて、みなさんからご意見やアイデアを募集いたします。

昭和6年に建てられた石づくりの倉庫。歴史的な建造物としての保存と利用を目指しています



空から見た中央倉庫群の様子。JRニセコ駅や綺羅乃湯に隣接する立地のよさを生かした活用を考えていきます



羊蹄山ろくの農産物の集積場として賑わっていた頃の写真。再びこの倉庫群に町民や観光客が集い、賑わうような活用方法を考えていきます

アンケート用紙(別紙)にご記入のうえ、以下の方法で、8月26日(金)までにお答えください。

- 1 ニセコ駅前温泉「綺羅乃湯」、ニセコ町役場、公民館に設置している「意見箱」への投函
(4つ折りにして投函してください。役場建設課に直接持参されても結構です。)
- 2 FAXによる送信
(役場FAX番号 0136-44-3500 へ、アンケート用紙を両面とも送信してください。)
- 3 電子メールに添付して送信
(toshikei@town.niseko.lg.jp へ送信して下さい。アンケート用紙の電子データは、ニセコ町役場公式ウェブサイト内の以下のページに用意しています → <http://www.town.niseko.lg.jp/toshikei/souko>)

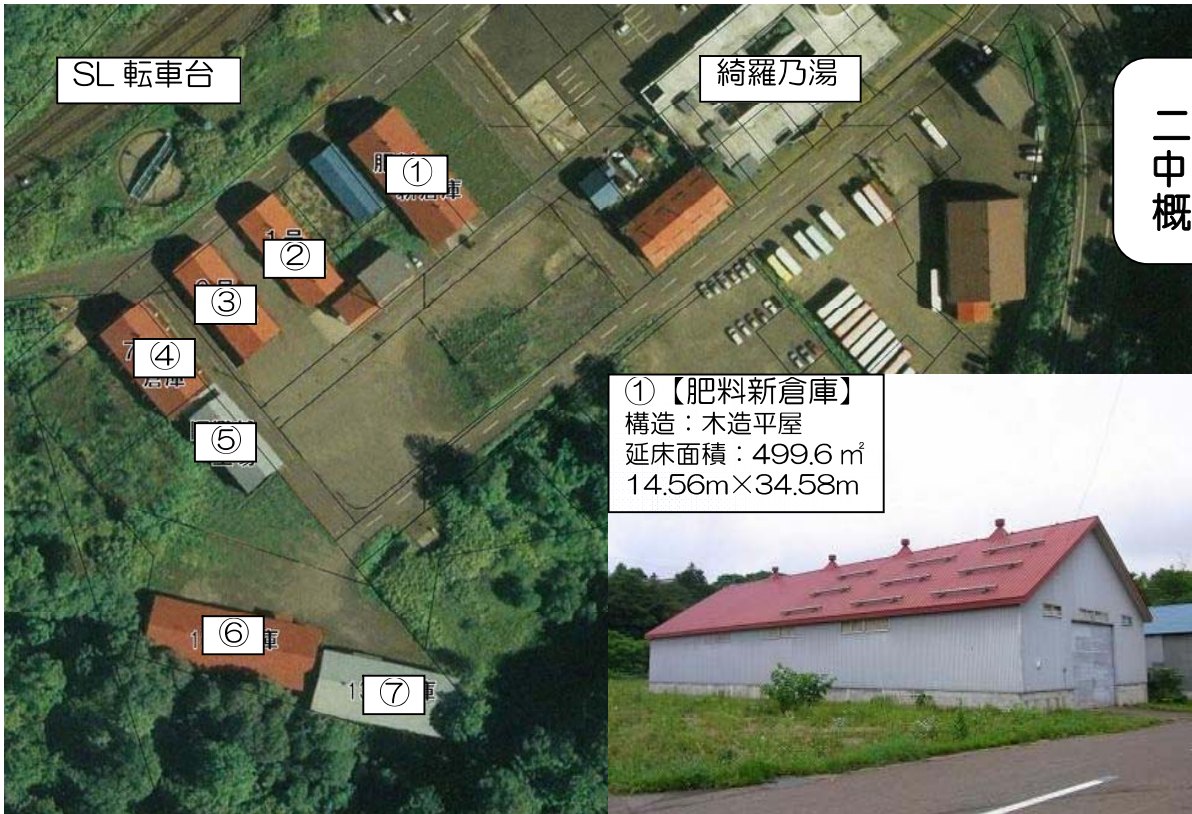
お問い合わせ先:ニセコ町役場建設課 都市計画係 (担当:山崎・金澤・向田)
電話 0136-44-2121 電子メール toshikei@town.niseko.lg.jp

裏面もご覧ください

SL 転車台

綺羅乃湯

町群要
二セコ
中央倉庫
概



①【肥料新倉庫】
構造：木造平屋
延床面積：499.6㎡
14.56m×34.58m



②の内部

②【1号倉庫】
構造：木骨石貼平屋
延床面積：326.7㎡
10.92m×29.12m



②の内部



⑤の内部



④【7号倉庫】
構造：珪藻土造
延床面積：364.0㎡
13.10m×28.20m



⑤【旧澱粉工場】
構造：木造2階建
延床面積：298.1㎡
10.92m×27.30m



⑤の内部



⑤の内部

※ 現在、倉庫群内部の一般見学は出来ません。

⑦【13号倉庫】
構造：木造平屋
延床面積：518.4㎡
14.56m×



倉庫群の見学会を行います

8月7日(日)と8月21日(日)、
両日とも午前10時からと午後
2時から、倉庫群の外観と旧澱
粉工場の内部を見学します。
希望者は、時間までに綺羅乃
湯前へ集合して下さい。

ニセコ町中央倉庫群の再活用についてのアンケート調査

第1問 下表の①～④の項目について、それぞれ**当てはまるものを1つだけ選び**、番号に○印をつけてください。

①性別	1. 男性 2. 女性
②あなたの年齢	1. 18歳以下 2. 19～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～64歳 7. 65～74歳 8. 75歳以上
③あなたの職業	1. 自営業 2. 会社員 3. 農林業 4. パート、アルバイト 5. 公務員 6. 無職・年金 7. 主婦 8. 学生 9. その他()
④お住まいの地区	1. ニセコ町内(字 ←具体的に記入) 2. 道内他市町村 3. 道外(県名) 4. 海外(国名)

第2問 ニセコ町には今現在ないが、町民や来訪者・観光客に喜んでもらえる・楽しんでもらえると思うものや、まちづくりに役立つと思うものは何ですか(ニセコ町にあったらよいと思う施設や活動、環境などは何ですか)? **具体的にご記入**ください。

①町民に喜んでもらえるもの：

②国内の来訪者・観光客に喜んでもらえるもの：

③海外の来訪者・観光客に喜んでもらえるもの：

第3問 JRニセコ駅前・中央地区の整備や環境づくりについて、どういった取り組みを進めるのがよいと思いますか? **当てはまるものを1つだけ選び**、番号に○印をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 町民の毎日の生活や各種活動に必要なものを中心に整備する |
| 2. 国内の来訪者・観光客に喜んでもらえるものを中心に整備する |
| 3. 国内に加えて、海外からの来訪者・観光客にも喜んでもらえるものを整備する |
| 4. 町民、国内・海外の来訪者・観光客の区別なく、誰にでも楽しんでもらえるものを整備する |
| 5. その他(具体的に記入:) |

第4問 JRニセコ駅前・中央地区について課題や気になることは何ですか? **具体的にご記入**ください。

第5問 JRニセコ駅前・中央地区に期待する役割や環境づくりは何ですか? **具体的にご記入**ください。

裏面に続きます

第6問 駅前の中央倉庫群の再活用として、ここで実現するとよいと思う活動や役割、施設整備・環境づくりは何ですか？**ご記入**ください。

第7問 駅前の中央倉庫群の再活用として、必要性の低い活動や役割、こういったものはやってもらいたくない環境づくりなどは何ですか？**ご記入**ください。

第8問 下表の①～③の項目について、それぞれ**当てはまるものを1つだけ選び**、番号に○印をつけてください。また、記入欄に**具体的にご記入**ください。

①あなたが参加したり、会員になっている団体・サークルの名称	1. 団体・サークル等に参加している → 団体・サークルの名称を具体的にご記入 ください [_____] 2. 特に、参加していない
②団体・サークル等への参加回数	1. 週2回以上 2. 週1回程度 3. 月に2～3回 4. 月1回程度 5. 3ヶ月に1回程度 6. 年に1,2回程度 7. その他(_____)
③あなたが参加・協力したいと思っている活動や役割	※あなたが参加・協力したいと思っていたり、役立ちたいと思っている活動や役割を、具体的に記入してください。 1. 参加・協力したい活動や役割がある → 活動・役割の内容称を具体的にご記入 ください [_____] 2. 今のところ、参加・協力したい活動・役割は特にない

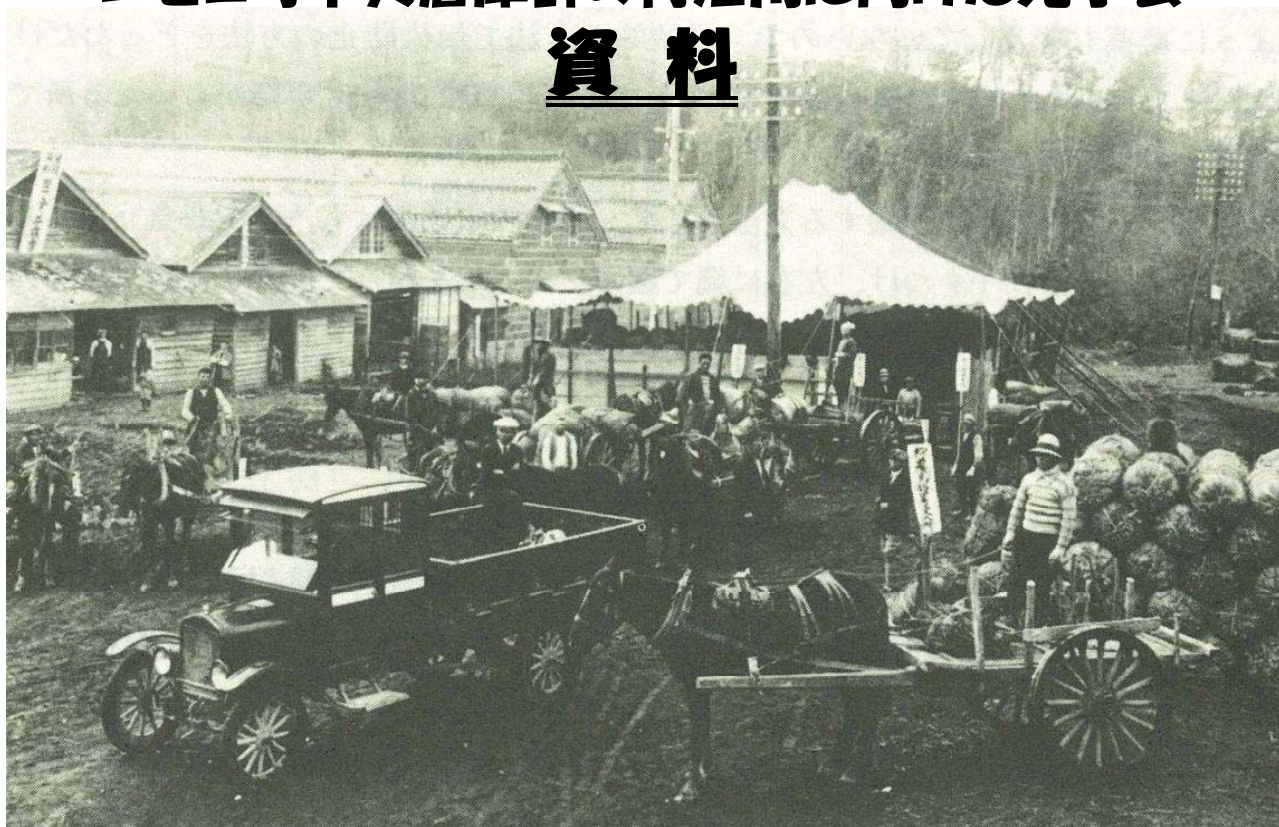
第9問 中央倉庫群の再活用を通じた活動や事業などについて、あなたやあなたが属する団体・組織などが参画できるものや、役割を担うことができるものは何かありますか？**具体的にご記入**ください。

第10問 今後、中央倉庫群の再活用・整備の検討において、積極的な参画が望まれる活動団体・サークルやキーパーソンなどについて、ご存知でしたらご紹介ください。

【自由意見欄—ご意見やアイデアなどをご自由にお書きください。】

● 以上で、アンケートは終わりです。長時間のご協力、誠にありがとうございました。

ニセコ町中央倉庫群の再活用に向けた見学会 資料



- 羊蹄山ろくの農産物の集積場としてにぎわっていた頃の写真（昭和初期）。
再びこの倉庫群に町民や観光客が集い、にぎわうような活用方法を考えていきます。



- 中央倉庫群の現在の様子
（ニセコ大橋から見た景観）

- JR線沿いの道路から見た中央倉庫群
（手前が7号倉庫）
- 手前から2棟目・3棟目が昭和6年に建てられた石づくりの倉庫。歴史的な建造物としての保存と再利用を目指しています。






■ 空から見た中央倉庫群




JR二セコ駅や綺羅乃湯に隣接する立地のよさを活かした活用を考えていきます。







■ 建物の概要

<p>① 肥料新倉庫 昭和57年建築</p>	<p>構造：木造 (外壁亜鉛鋼板) 階数：平屋 延床面積：499.6㎡ 14.56m×34.58m</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7棟の中で最も新しい建物 ・新耐震設計基準を満たす建物 	<p>外観</p>		
<p>内部の様子1</p>		<p>内部の様子2</p>		<p>壁と天井の取り合い部分</p>	
<p>② 1号倉庫 昭和6年建築</p>	<p>構造：木骨石張 階数：平屋 延床面積：326.7㎡ 10.92m×29.12m</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の構造材に、石材の外壁張り ・長い年月を経た歴史的建造物として特徴ある景観をもつ 	<p>外観</p>		
<p>内部の様子</p>		<p>天井(小屋組み)の様子</p>		<p>側面の入口の様子(外観)</p>	
<p>③ 2号倉庫 昭和6年建築</p>	<p>構造：木骨石張 階数：平屋 延床面積：326.7㎡ 10.92m×29.12m</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の構造材に、石材の外壁張り ・長い年月を経た歴史的建造物として特徴ある景観をもつ 	<p>外観</p>		
<p>内部の様子</p>		<p>壁と天井の取り合い部分</p>		<p>壁の様子</p>	

④ 7号倉庫 昭和 36 年建築	構造：コンクリートブロック造 階数：平屋 延床面積：364.0 m ² 13.10m×28.20m	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートブロック造で、外部のバットレス(控壁)が特徴。 ・旧澱粉工場と連続した建物形状。 	外観		
	内部の様子1		内部の様子2		天井 (小屋組み) の様子

⑤ 旧澱粉工場 昭和 32 年建築	構造：木造 階数：2階建 延床面積：298.1 m ² 10.92m×27.30m	<ul style="list-style-type: none"> ・構造材・外壁ともに木造の建物 ・外壁・軒裏など建物全体の傷みが進行 	外観		
	内部の様子		天井 (小屋組み) の様子		壁と小屋組みの様子

⑥ 12号倉庫 昭和 44 年建築	構造：鉄骨造 階数：平屋 延床面積：671.9 m ² 15.20m×44.20m	<ul style="list-style-type: none"> ・7棟の中で最も面積の大きい建物 ・外壁鉄板の傷み(折れ、剥がれ)が進行 	外観		
	内部の様子1		内部の様子2		壁と天井の取り合い部分

⑦ 13号倉庫 昭和 45 年建築	構造：木造 階数：平屋 延床面積：518.4 m ² 14.56m×35.49m	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の鉄骨バットレス(控壁)が特徴。バットレスに錆が目立つ ・入口の底部分の劣化が進行 	外観		
	内部の様子		天井 (小屋組み) の様子		壁と天井の取り合い部分



●JRニセコ駅方向から見た中央倉庫群の様子
(手前が肥料新倉庫)



●左から 13号倉庫、12号倉庫、旧澱粉工場

MEMO

町では、JRニセコ駅前であり、現在、ようてい農業協同組合などが使用している倉庫群を、住民や観光客が集う場として活用するための計画を作成しています。

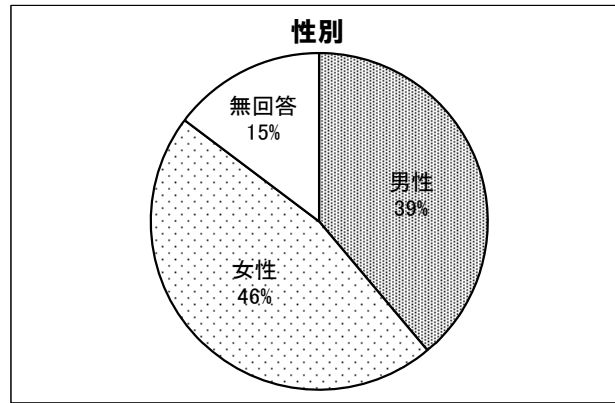
- お問い合わせ先：ニセコ町役場建設課 都市計画係（担当：山崎、金澤、向田）
電話 0436-44-2121 電子メール toshikei@town.niseko.lg.jp

- 中央倉庫群再活用のホームページ：
<http://www.town.niseko.lg.jp/machitsukuri/torikumi/souko.html>

調査結果グラフ一覧（設問別）

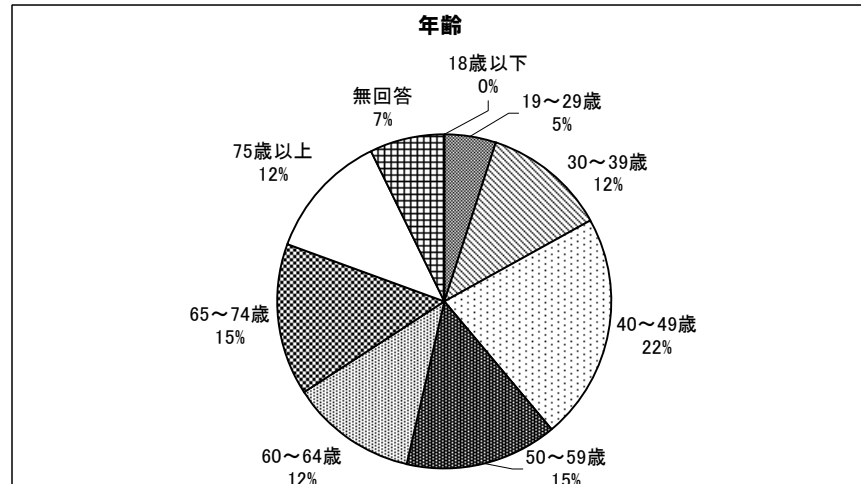
第1問 回答者属性

1)回答者の性別



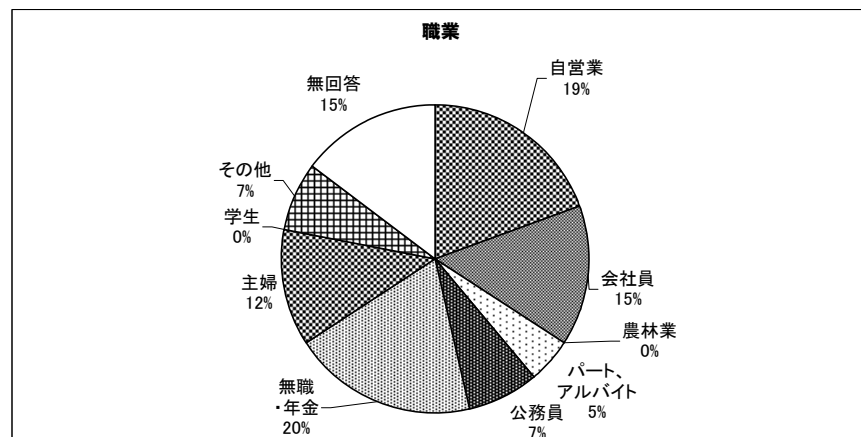
S01-01	男性	女性	無回答	合計
回答数	16	19	6	41
%	39.0%	46.3%	14.6%	100.0%

2)回答者の年齢



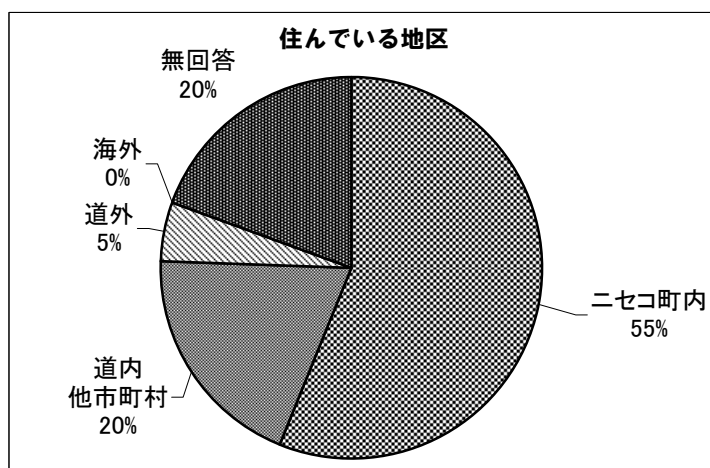
	18歳以下	19~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~74歳	75歳以上	無回答	合計
回答数	0	2	5	9	6	5	6	5	3	41
%	0.0%	4.9%	12.2%	22.0%	14.6%	12.2%	14.6%	12.2%	7.3%	100.0%

3)回答者の職業



	自営業	会社員	農林業	パート、アルバイト	公務員	無職・年金	主婦	学生	その他	無回答	合計
回答数	8	6	0	2	3	8	5	0	3	6	41
%	19.5%	14.6%	0.0%	4.9%	7.3%	19.5%	12.2%	0.0%	7.3%	14.6%	100.0%

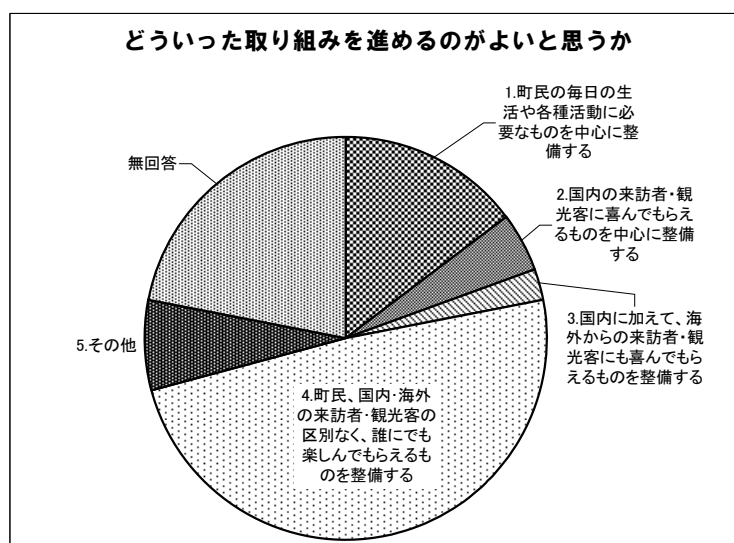
4)回答者の
住んでいる地区



	ニセコ町内	道内 他市町村	道外	海外	無回答	合計
回答数	23	8	2	0	8	41
%	56.1%	19.5%	4.9%	0.0%	19.5%	100.0%

第3問

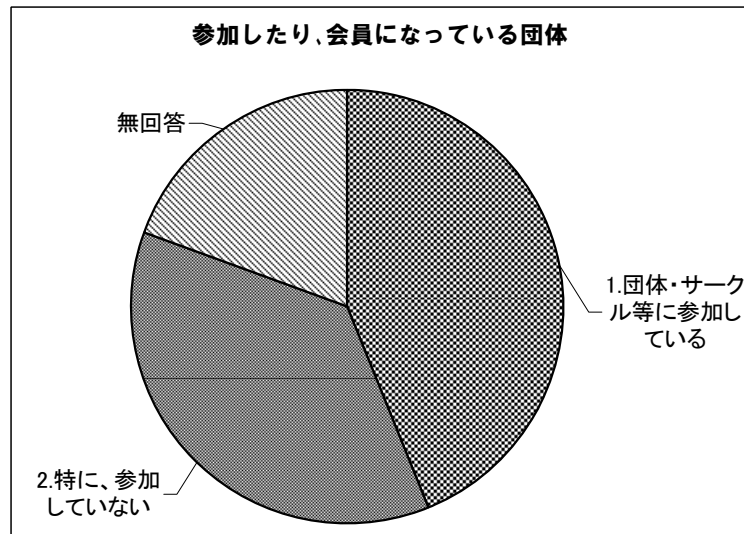
1) 1) 1) どういった取組みを
進めると良いと思うか



選択肢	回答数	%
1. 町民の毎日の生活や各種活動に必要なものを中心に整備する	6	14.6%
2. 国内の来訪者・観光客に喜んでもらえるものを中心に整備する	2	4.9%
3. 国内に加えて、海外からの来訪者・観光客にも喜んでもらえるものを整備する	1	2.4%
4. 町民、国内・海外の来訪者・観光客の区別なく、誰にでも楽しんでもらえるものを整備する	20	48.8%
5. その他	3	7.3%
6. 無回答	9	22.0%
合計	41	100.0%

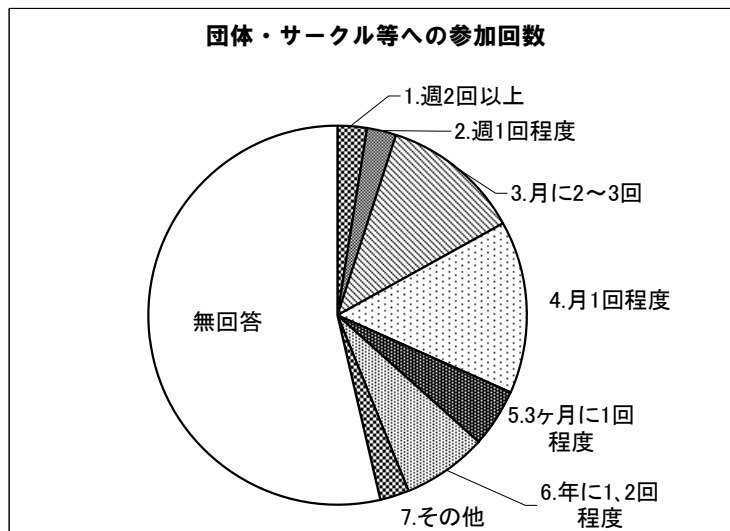
第8問

1)参加したり、会員になっている団体



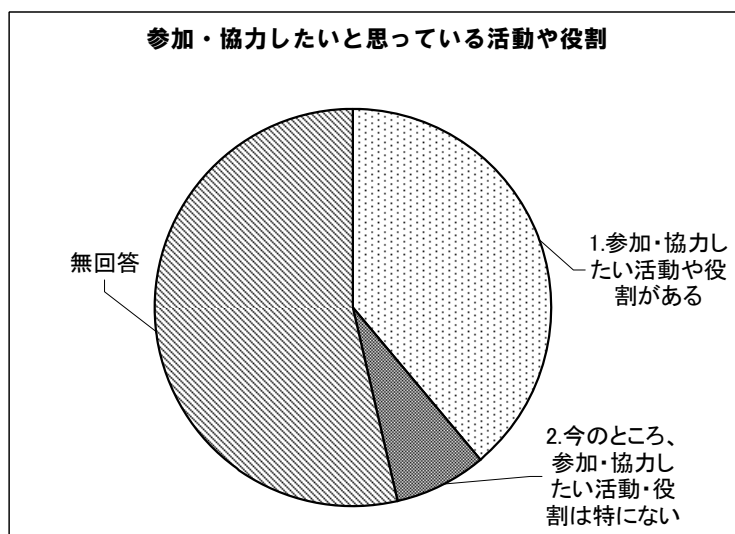
選択肢	回答数	%
1. 団体・サークル等に参加している	18	43.9%
2. 特に、参加していない	15	36.6%
無回答	8	19.5%
合計	41	100.0%

2)団体・サークルへの参加回数



選択肢	回答数	%
1. 週2回以上	1	2.4%
2. 週1回程度	1	2.4%
3. 月に2~3回	5	12.2%
4. 月1回程度	6	14.6%
5. 3ヶ月に1回程度	2	4.9%
6. 年に1、2回程度	3	7.3%
7. その他	1	2.4%
無回答	22	53.7%
合計	41	100.0%

2)参加・協力したいと
思っている活動や役割



選択肢	回答数	%
1.参加・協力したい活動や役割がある	16	39.0%
2.今のところ、参加・協力したい活動・役割は特にない	3	7.3%
無回答	22	53.7%
合計	41	100.0%

第2問 ニセコ町には今現在ないが、町民や来訪者・観光客に喜んでもらえる・楽しんでもらえると思うものや、まちづくりに役立つと思うものは何ですか（ニセコ町にあったらよいと思う施設や活動、環境などは何ですか）？

①「町民に喜んでもらえるもの」の意見・要望		回答者属性		
■世代を問わず遊べる場				
バンジートランポリンやサーカススクール等のアトラクションと軽食などいい	19～29歳	男性	道内他市町村	
映画館、スポーツジム、子供が遊べる施設	30～39歳	男性		
子供が遊べる広場、日替わりの体験イベント(曜日毎に担当が替わる)週末毎に市場が発生する(雑多なものであれば)→(いしやま地域食堂など)	30～39歳	男性	ニセコ町内	
老若男女が楽しむ事のできる施設。ニセコの自然に触れ合える事の出来る施設、観光客だけでなく、地元にも愛される施設が必要。	19～29歳	男性	道内他市町村	
カラオケ、卓球場、ちょっとした運動が出来る所	50～59歳	男性	道内他市町村	
コンクリートで出来たスケートボード、インラインスケート、BMX等のランページ、室内スケートパーク。	40～49歳	女性	ニセコ町内	
■イベントを行う場				
町民が集まりやすいイベント年に何度か外部の方が喜んで頂き買い物でも手がかり	60～64歳	女性	ニセコ町内	
倉庫着手、JRニセコ駅、桜ヶ丘、尻別川、綺羅温泉これらを一体化にして楽しめる企画が出来ないか。	65～74歳	男性	ニセコ町内	
イベント会場となりうる施設	40～49歳	男性	ニセコ町内	
■ニセコの特産物に付加価値をつける場				
加工研(じゅうごばあ)協同料理を作る施設や活動に出来れば観光客に喜ばれるじゃないのかな？と思います	65～74歳		ニセコ町内	
ニセコ町産の農産物に付加価値をつける加工出来る場所にして欲しい。かつて都内新宿のレストランに試供品の継続を望まれた事があり、加工場のないマイナスを十分経験しました。	75歳以上	女性	ニセコ町内	
ニセコの農畜産物を、加工、販売、飲食する所。	40～49歳	女性	ニセコ町内	
農作物の生産試験場	30～39歳	女性	ニセコ町内	
■文化を体験する場				
絵画、彫刻etc...芸術作品の展示があまりにも少ない。道内美術館、遊民は芸術作品に飢えていると。倉庫にその企画は。	65～74歳	男性	ニセコ町内	
地域の歴史記録を展示、保管出来るふるさとセンターづくり。未来に向けて子供たちのアートを企画展示する。小さなイベント施設。週一回位の映画や音楽等のスペース、三井物産に映画村の企画部(以下不明)	75歳以上		ニセコ町内	
コンサートホール、図書館、児童館、スポーツ施設(特にスキー、スノーボードで有名な土地なので、それに関連した室内施設)	40～49歳	男性	ニセコ町内	
■人が集うことができる場				
町民の交流の場、在住外国人も含めて	65～74歳	男性	ニセコ町内	
誰でも何時でも行きたい時に行って集える居場所のようなもの。交流出来る場、多目的施設。	40～49歳	女性	ニセコ町内	
地元民と地元民、観光客と観光客同士の交流に加え、地元民と観光客との交流が生まれる様な施設。一時の出逢いではなく、更にそこから交流が続いてゆく	19～29歳	女性	道内他市町村	
冬に屋内で楽しめるスペース、学生の溜まり場	30～39歳	男性	道内他市町村	
町民、国内外の来訪者、観光客が気軽に交流出来る施設。観光客等の来訪者は、自然体験だけを求めているわけではなく、地元民との交流も求めている。	50～59歳	男性	道外	
年齢関係なくみんなが集まれる場があればいいです。常に人がいて、話ができて、飲んだり、ゆったりできる場があるといいと思います。	50～59歳	女性		
町民活動団体の活発な活動の場。同時に来訪者、観光客にもそれを楽しんで貰う事を通して交流が生まれるような施設	65～74歳	男性	道内他市町村	
休憩所(テレビやインターネットを備えた談話室)	50～59歳	男性	ニセコ町内	
■体づくりのできる場				
食品加工工場、雪むろ、スポーツの苦手な人も出来る体づくりの運動会場。農作物の生産試験場	30～39歳	女性	ニセコ町内	
冬季に運動するのが良い施設→冬季の運動不足を解消するのはとても大事だと思います(スポーツジム、バドミントン等が出来る体育館)。味噌、こうじ作り、料理講習会等できる調理施設。屋根つき有料駐車場(冬季、キャンピングカー等)	50～59歳	女性	ニセコ町内	
■商業を行う場				
ニセコ農産物直売、ニセコ農産物レストラン、軽喫茶	60～64歳	女性	ニセコ町内	
Cafeレストラン(洋、和)家具や雑貨の店	40～49歳	男性	ニセコ町内	
来訪者にお金を落としてもらえないと、物販スペースも。	65～74歳	男性	ニセコ町内	

	美味しいコーヒーとケーキは皆が好きでCafe(腰をおろしてゆっくりできる)、映画館(期間限定でもOK)雑貨、お土産もの(ただし、いわゆる温泉街にあるような土産ものは×。まりもっりのようなもの、キャラクターものは×。 生活用品を買える充実した店(食料品、消耗品、薬)	40～49歳	女性	
■眺望の良い空間作り		40～49歳	女性	二セコ町内
	森林が無いから自然の中での楽しみはない。よって、歩道、広場、植樹、休みどころ、周辺の眺望万能な丘づくりは…。	65～74歳	男性	二セコ町内
	四季を通して楽しめるよう。	65～74歳	男性	二セコ町内
	倉庫の改装は外観写真を撮りたくなるような伝統の美造りを。	65～74歳	男性	二セコ町内
■その他				
	高齢者の老いる先、不安の無い施設を多いに望みます	75歳以上	女性	二セコ町内
	駐車場確保。	65～74歳	男性	二セコ町内
	加工研(じゅうごばあ)、だんご汁作って食べてもらってる事	65～74歳	女性	二セコ町内
	町民は身近な場所であるだけに1度行けば…という感覚はあるのでは。よって町民動員は難しいのでは。	65～74歳	男性	二セコ町内
	二セコ道の駅、来訪者をこの倉庫群へ立ち寄らせる方法は。	65～74歳	男性	二セコ町内
	倉庫内活動内容は365日来訪者が覗いて見るものがあれば。	65～74歳	男性	二セコ町内
	いづれにしても、人の姿がないという事は避けなければ。	65～74歳	男性	二セコ町内

第2問 ニセコ町には今現在ないが、町民や来訪者・観光客に喜んでもらえる・楽しんでもらえると思うものや、まちづくりに役立つと思うものは何ですか（ニセコ町にあったらよいと思う施設や活動、環境などは何ですか）？

②「国内の来訪者・観光客に喜んでもらえるもの」の意見・要望		回答者属性		
■ニセコらしい体験ができる場				
体験型の観光	65～74歳	女性	道内他市町村	
ニセコにしかない施設。ニセコでしか体験出来ないものを作る必要がある。室内のスポーツアトラクションを造り、野外でのアトラクションが多く、天候に左右されるニセコを支える	19～29歳	男性	道内他市町村	
農村の作物の見学、収穫等も、子供達、学生には意義あるかと思う。道の駅の新鮮さにびっくり。商品量も多いので、食す機会にレストランが良いか	60～64歳	女性	道内他市町村	
観光客も加工体験ができる施設として地産地消がその場で広く波及していけるような	75歳以上	女性	ニセコ町内	
ニセコ～周辺地域に住んでいるものづくり作家等の作品とふれあえる工房。	65～74歳	男性	道内他市町村	
■歴史を感じることでできる場				
ニセコ今昔物語の資料	50～59歳	男性	ニセコ町内	
ニセコ四季の写真館、ニセコ町の由来の数々	60～64歳	女性	ニセコ町内	
ニセコ町が歩んで来た農業の歴史を感じ、高水準な日本の建築技術の再発見が出来る事	19～29歳	女性	道内他市町村	
■イベントを行う場				
観光客向けに小さなイベント（ex卓球大会、せんこう花火大会、きき酒大会など）の開催。観光客どうしのコミュニケーションで盛り上げてもらう。高齢者に先生をお願いして教室を開く。	30～39歳	女性	ニセコ町内	
イベント、ニセコにある外に又外部に無いものを	60～64歳	女性	ニセコ町内	
■人が集うことができる場				
町民と来訪者、観光客との交流	65～74歳	男性	ニセコ町内	
町民、国内外の来訪者、観光客が気軽に交流出来る施設。観光客等の来訪者は、自然体験だけを求めているわけではなく、地元民との交流も求めている。	50～59歳	男性	道外	
■ニセコの特産物に付加価値をつける場				
地域農産物の加工販売研究センターを造る。世界の小さな町、村を10位選定し、まちづくりのモデルの写真等の企画展示。毎年更新して10年位続ける（企画取材チームの構成）	75歳以上		ニセコ町内	
■商業の場				
Cafeレストラン（洋、和）家具や雑貨の店	40～49歳	男性	ニセコ町内	
イベント、レストラン、喫茶、コンサート	50～59歳	女性	ニセコ町内	
飲食店や地元物産展等。特に国内外、町民の差は無いと思う。つまらない物は誰が来てもつまらない。	40～49歳	男性	ニセコ町内	
美味しいコーヒーとケーキは皆が好きでCafe（腰をおろしてゆっくりできる）、映画館（期間限定でもOK）雑貨、お土産もの（ただし、いわゆる温泉街にあるような土産ものは×。まりもっこりのようなもの、キャラクターものは×。	40～49歳	女性		
地場の素材を活かした料理	65～74歳	男性	道内他市町村	
■ニセコへの観光を促す場				
自転車の駅（休憩、宿泊、レンタル等の拠点）	30～39歳	男性	道内他市町村	
簡易宿泊所（朝食は寿楽庵さんや地元の方）（お母さん達に作ってもらう）	30～39歳	男性	ニセコ町内	
飲食、観光、娯楽施設（道の駅と機能は重なるが）町内観光を紹介できる施設	40～49歳	男性	ニセコ町内	
カニの宿の様な宿泊所	50～59歳	男性	道内他市町村	
美しい自然、山々、川、森、花、ニセコ産料理その他	75歳以上	女性	ニセコ町内	
■遊ぶ場				
ラジコンカーのレース場、	50～59歳	男性	道内他市町村	
カーリングやバトミントンなどの合宿が出来る体育館。	50～59歳	男性	道内他市町村	
■新しくニセコの特徴をつくる場				
農地のひまわりのようなガーデン、ニセコのラベンダー畑もするべき（富良野以外もあるとPRする）	30～39歳	男性	ニセコ町内	
誰もが美しいと共感出来る、魅力的に感じる本格的な美術館の様な、インドアの間	40～49歳	女性	ニセコ町内	

■その他	今現在あるのですが、道の駅を倉庫郡に移設出来ないですか？JR利用者及びキラの湯のお客様が増えると思います。レトロな建築物は自然と外国人も集まります。	40～49歳	男性	二セコ町内
	二セコスキー場	65～74歳	女性	二セコ町内

第2問 ニセコ町には今現在ないが、町民や来訪者・観光客に喜んでもらえる・楽しんでもらえると思うものや、まちづくりに役立つと思うものは何ですか（ニセコ町にあったらよいと思う施設や活動、環境などは何ですか）？

③「海外の来訪者・観光客に喜んでもらえるもの」の意見・要望		回答者属性		
■学びの場				
高齢者に先生をお願いして、書道や手芸、料理、カラオケ（演歌など）の教室を開く。小さなイベントで客どうしで盛り上がりてもらう。	30～39歳	女性	ニセコ町内	
副業としてのキルトやマクラメ等工芸の研修展示。木工や加工工芸の研修展示施設。語学を含めた交流、学芸施設。	75歳以上		ニセコ町内	
日本古来の建築様式をありのままに見る事が出来、更にはニセコのみならず、北海道らしさを感じられる施設。	19～29歳	女性	道内他市町村	
アートや文化イベントを通じて日本を感じて貰えるので、それらの場	65～74歳	男性	道内他市町村	
■ニセコへの観光を促す場				
既存の道の駅ですが、駐車場は従来通り車で自由に寝泊りするスペース、最低限の売店や屋台などあればいいと思いますが、中々アイデアが浮かびません。	40～49歳	男性	ニセコ町内	
地元工芸品等に関する情報を得られるスペース	30～39歳	男性	道内他市町村	
ニセコアンヌプリの登山情報（羊蹄山のような小冊子でOK）	50～59歳	男性	ニセコ町内	
景色、作物のPRに力を入れると、日本の良さ＝ニセコの良さに、繋がる様に思う。	60～64歳	女性	道内他市町村	
アットホームで受け入れ易いもの。グローバルに対応した施設でなければ入りにくい。	19～29歳	男性	道内他市町村	
ホスピタリティやサービス等、肩肘張らざるとも気づかいの行き届いたソフト面	19～29歳	女性	道内他市町村	
酒蔵？茶屋？（お茶、だんご）バー（二世古酒蔵）所々に石など置いて休むイスがある。フットパスの休憩所、インフォメーション（駅から移す→駅は実施しているかどうかあやしいため）	30～39歳	男性	ニセコ町内	
■ニセコらしい体験ができる場				
開拓の歴史を知る者。農業など体験出来る事	65～74歳	男性	ニセコ町内	
体験型の観光	65～74歳	女性	道内他市町村	
■料理を楽しむこと				
日本の郷土料理が一番喜んでもらえると思う	65～74歳		ニセコ町内	
ニセコ産の料理	75歳以上	女性	ニセコ町内	
■商業を行う場				
短期で商売出来るスペース。	30～39歳	男性	道内他市町村	
飲食店や地元物産展等。特に国内外、町民の差は無いと思う。つまらない物は誰が来てもつまらない。	40～49歳	男性	ニセコ町内	
飲食、観光、娯楽施設。（道の駅と機能は重なるが）町内観光を紹介で	40～49歳	男性	ニセコ町内	
美味しいコーヒーとケーキは皆が好きでCafe（腰をおろしてゆっくりできる）、映画館（期間限定でもOK）雑貨、お土産もの（ただし、いわゆる温泉街にあるような土産ものは×。まりもっこりのようなもの、キャラクターものは×。	40～49歳	女性		
Cafeレストラン（洋、和）家具や雑貨の店	40～49歳	男性	ニセコ町内	
■人が集うことのできる				
町民、国内外の来訪者、観光客が気軽に交流出来る施設。観光客等の来訪者は、自然体験だけを求めているわけではなく、地元民との交流も求めている。	50～59歳	男性	道外	
■ニセコの景観				
素晴らしい風景	75歳以上	女性	ニセコ町内	
町並みの構造	60～64歳	女性	ニセコ町内	
■その他				
Nゲージ、H0ゲージ等の鉄道模型のジオラマや、プラレール等で自由に自分の列車を動かせる場所	50～59歳	男性	道内他市町村	
ニセコスキー場	65～74歳	女性	ニセコ町内	
ニセコにどんな良い所があるかと、ニセコの町民も考えている物があると思います。ニセコにある物、外部に知らせる営み努力です	60～64歳	女性	ニセコ町内	

第3問 JRニセコ駅前・中央地区の整備や環境づくりについて、どういった取り組みを進めるのがよいと思いますか？

その他の意見・要望		回答者属性		
■町民主導で環境づくりを行うこと				
	基本的には、町民の町民による町民のためのモノでありたい	60～64歳		ニセコ町内
■誰でも楽しめること				
	「4. 町民、国内・海外の来訪者・観光客の区別なく、誰にでも楽しんでもらえるものを整備」はニセコの第一印象となる場なので、大切だと思います。	40～49歳	女性	ニセコ町内

第4問 JRニセコ駅前・中央地区について課題や気になることは何ですか？

意見・要望	回答者属性		
■交通の便が悪い			
JRとふれあいバスの接続が悪い。大人数でイベントが行える施設が無い（集客力が少ない）。車でも寄りたくなるような観光スポットが少ない	50～59歳	女性	ニセコ町内
駅周辺が乏しい、交通手段が少ない	19～29歳	男性	道内他市町村
JRの列車の本数が少ないため高齢者が訪れにくい	75歳以上	女性	道外
JRの運行数が少ない。	30～39歳	男性	
■景観を整備しないとイケない			
統一感のある街並みに整備する	65～74歳	女性	道内他市町村
駐車場がメインの場所を占めて、ニセコの顔の印象を損ねている。屋外環境にうるおいのある整備を！！	65～74歳	男性	道内他市町村
駅、橋、川の一体感が感じられない	50～59歳	男性	道外
初めて駅前に立った時、なんと活気がない町という印象を受けた。自然を生かした活気のある地域になるといいです。	50～59歳	女性	
雑草がポーポー生えている	40～49歳	女性	
広い使われていない土地が多い	30～39歳	男性	道内他市町村
■人通りが少なく寂しい			
綺羅乃湯を除いて訪れる人が少なく、まるで死人通りになっている。特に夜7時以降は。	50～59歳	男性	ニセコ町内
人が集まらない、明るい感じが無い	40～49歳	女性	ニセコ町内
春、冬の駅周辺の賑わいが少ない。	30～39歳	男性	
■人がとどまる空間がない			
人がとどまる施設の不足	40～49歳	男性	ニセコ町内
アクセス、食堂や休み所、泊まる所	50～59歳	男性	道内他市町村
若い人達が集って、継続的に交流、学習、論議をする広場がない	75歳以上		ニセコ町内
■駅前に行くまでの動線が悪い			
ニセコ大橋があるので、動線上駅前に人が降りて来るか心配	40～49歳	女性	ニセコ町内
市街地から遠い。町民は車があるのであまり駅に行かない	30～39歳	女性	ニセコ町内
■駅前に魅力がない			
古い建物や新しい建物など景観的にもバラバラ。昔ながら標識（サイン）だけでも狩太時代のものにしたらいいかも・・・	30～39歳	男性	ニセコ町内
大人数でイベントが行える施設が無い（集客力が少ない）。車でも寄りたくなるような観光スポットが少ない	50～59歳	女性	ニセコ町内
観光客がニセコへ来た時、もう一度、二度と来たいと感じる町に、もし出来れば小さくても古き道具の美術館も人の目に止まる、小さき夢です	75歳以上	女性	ニセコ町内
■利用しやすい駐車場がない			
冬に車を置ける屋根つき駐車場が無い。	50～59歳	女性	ニセコ町内
「きら湯」の駐車場は利用客のため・・・の様で、その他の駐車場はどこなのか、困る事が多いと思います。	75歳以上	女性	ニセコ町内
■計画の規模がわからない			
具体的な予算の規模とプロジェクトの内容、完成までの期間	40～49歳	男性	ニセコ町内
■周辺施設との連携ができるかどうか			
周辺施設との融合、色合いの合ったトータルな環境づくりが出来るか。現状は少し物寂しい雰囲気漂っているので、その改善	19～29歳	女性	道内他市町村
■観光客の受け入れ態勢が整っていない			
受け入れ態勢の改善、味気ない、素っ気無い。	65～74歳	男性	ニセコ町内
■現状に満足			
一時期の閑散とした風景から、今、キラの湯さんや、ヌプリ松田さんの努力により、どこにもない素敵な花の駅になり、様々な店が出来、嬉しい気持ちです。	40～49歳	女性	ニセコ町内
きら湯作っただけでも大変人の流れも良くなり、別に気になることはありません	65～74歳		ニセコ町内
■その他			
芝生や公園、子供たちが集まれば、大人が着いて来るので、遊具等	60～64歳	女性	道内他市町村
駅構内の（汽車をここで回って）ニセコに色々な人が来れば	65～74歳	女性	ニセコ町内
空間のある（今まで通り）目を引くポイント何か？	60～64歳	女性	ニセコ町内

第5問 JRニセコ駅前・中央地区に期待する役割や環境づくりは何ですか？

意見・要望		回答者属性		
■ 駅前に動線を生んでほしい				
	駅を中心に人の流れを作ること	65～74歳	女性	ニセコ町内
	倉庫群一帯は町民でもあまり足の向かない場所なので、人の流れを作り出して欲しい。車中心の生活なので、駅の存在感が薄い。SLの転車台を含めて面的な総合整備をして、観光客だけに頼らない「駅前」の生活感が欲しい	40～49歳	男性	ニセコ町内
	通過駅として、人々が来ては流れ行く場所ではなく、駅前というアクセスの良さと現在は「裏」の様である点を活かした新名所（町外から見）となること	19～29歳	女性	道内他市町村
	誰にでも楽しんでもらえる物を、整備する事によって、駅前に動線が生まれる。	40～49歳	女性	ニセコ町内
	観光客に来て頂き、そして人の流れを良くする方が良い環境づくりになると思います	65～74歳		ニセコ町内
■ 人が集う場がほしい				
	人が集まりやすい便利な施設が欲しい。レストランはニセコ倶楽部で十分だから足りない。	30～39歳	女性	ニセコ町内
	人が集まる場、自然と足が向いてくる場。行くと何か楽しい事が期待出来る場。	40～49歳	女性	ニセコ町内
	「人が集い、自然に触れ合える」をコンセプトにしたまちづくり	50～59歳	男性	道外
■ 楽しめる所がほしい				
	小さくても楽しめる所	65～74歳	男性	ニセコ町内
	明るく、楽しく	50～59歳	男性	道内他市町村
	ニセコの入り口である「ニセコ駅」を盛えさせる必要がある。室内型アトラクション施設を設備する	19～29歳	男性	道内他市町村
■ ニセコを改めて知る場になってほしい				
	町民にはニセコに住んでいる幸せを実感出来ること。外来者にはニセコの良さと魅力、地元の人温かいもてなしの心を実感出来る事	65～74歳	男性	道内他市町村
	温故知新のように、狩太町から歴史を辿った資料館を倉庫の中に作る。	50～59歳	男性	ニセコ町内
■ ニセコの玄関としての役割				
	町内の情報案内、観光の窓口としての役割	30～39歳	男性	
	ニセコの顔として、ニセコを訪れた方々の第一印象をつかむ場所	40～49歳	女性	
■ イベントを行う場				
	道の駅とJR、魅力的なイベントが行える機能。	50～59歳	女性	ニセコ町内
■ 再生エネルギーのモデルとして				
	再生エネルギーを活用し、周辺地域に電力として、使われているモデルとして期待したい。（王子の発電所があるのに原子力のエネルギーを必要としているのか不思議）（マイクロ発電、ソーラー水力、水車エネルギー、地中熱、雪エネルギー）デマンドバスによる観光案内や町民活用	30～39歳	男性	ニセコ町内
■ スポーツの拠点として				
	自転車で回っている人の拠点。冬場はクロスカントリーをやれるコース。休憩所があるといいな。	30～39歳	男性	道内他市町村
■ 住民の生活を充実させる店				
	ニセコの第一印象となる場（お客様を受け入れる）であり、町の大切なポイントでもあると思います。住民の高齢化もあり、生活を充実させるお店が必要ではないかと思えます。	40～49歳	女性	ニセコ町内
■ ニセコの自然の整備				
	五月上旬のかたくり、えんごさくの群生地として桜が丘公園に中央から上がってゆくと余りにも整備されていない。公園と言えない状態に町民として恥ずかしいのですが、市街地の真ん中で恵まれた自然を大事に管理しなければ・・・	75歳以上	女性	ニセコ町内

■その他			
	若い人々にお任せです	75歳以上	女性
	ニセコの散歩、サイクリングの出发点として、有島、別太、川北3コースをスタートさせる。桜ヶ丘、大橋周辺の緑と公園の刷新。10年計画で屋根の色を統一する。中央の花カラーを黄色で個性化する(クロッカス、レンギョウ、水仙)尻別川の水力を活かしたライトアップデザインゾーンを造る。桜ヶ丘の北側にカナダメープルの植栽をする。10年後にメープル産業が生まれる。	75歳以上	

第6問 JRニセコ駅前・中央地区に期待する役割や環境づくりは何ですか？駅前の中央倉庫群の再活用として、ここで実現するとよいと思う活動や役割、施設整備・環境づくりは何ですか？

意見・要望	回答者属性		
<p>■文化・芸術活動などのできる場 芸術活動が出来る場(舞台、ライブ)みえるものづくり人たちの作業現場(冊子がある)じゅうごばあと調理体験出来る場。ニセコへ環境エネルギーがどう使われているか。地元のアーティストが展示出来るアートスペース(販売も可)フラワーマスターたちによるガーデン。農業後継者づくりの農家の学校?(有島では特に必要)</p> <p>文化的施設、コンサートホール、図書館と美術館等の複合施設</p> <p>音楽ホール(ピアノ付き)でコンサート。自然を残して美しい景観。</p> <p>町内陶芸家の展示会。各種イベントの開催。</p>	30~39歳	男性	ニセコ町内
	40~49歳	男性	ニセコ町内
	50~59歳	女性	ニセコ町内
	50~59歳	女性	ニセコ町内
<p>■開拓の歴史を学ぶ博物館 まず、狩太村からの歴史を写真やパネルで紹介する歴史の博物館を作る。</p> <p>開拓の人の歴史や農業を知り、学ぶミュージアム、催し物、場所。息の長い活動役割を果たせること。</p>	50~59歳	男性	ニセコ町内
	65~74歳	男性	ニセコ町内
<p>■ニセコを楽しむ拠点 ゆつくりと自分を取り戻せる体験のきっかけ、導入となる場。ここから町内各地、各施設へつながるインフォメーション。ニセコらしさを発信出来る活動拠点</p> <p>ニセコファン若者やよそ者の長期滞在、集合施設があればいい。</p> <p>地元の住民も町外の人間も活用出来る地域の情報発信やサロンの場だったり、文化、芸術の発信の場を期待します。</p>	65~74歳	男性	道内他市町村
	75歳以上		ニセコ町内
	50~59歳	女性	
<p>■町民のコミュニケーションの場 ニセコ町民のコミュニケーションに役立つ施設(体育館、調理室、他)。</p>	50~59歳	女性	ニセコ町内
<p>■ゆつたりとくつろげる公園のある空間 外周整備。観光スポットマップ、自然を活かした緑を芝生など、気楽に休めるベンチ</p> <p>倉庫周辺の空き地を活かし、トーテムポールとカタカナ(語学)公園が造れないか。中央のシンボルイメージをクリスタルとして、加賀市の中谷雪の博物館と展示提携出来ないか。空き地を活かし、クランベリー(恋の果実)公園の可能性はある。</p> <p>セントラルガーデン作り。ゆつたりと座りやすい背もたれ付きベンチ</p> <p>一般的にどこにでもある場所にはすべきではないと思います。素敵な店、公園等が並び、休みの日にぶらぶらしたくなる地区になるといいと思います。都会の人が来なくなる物を作れば、地方の方も来なくなると思います。</p>	60~64歳	女性	ニセコ町内
	75歳以上		ニセコ町内
	40~49歳	女性	
	40~49歳	男性	ニセコ町内
<p>■農産物の加工施設 加工出来る施設が整備出来たら、馬鈴薯、南瓜、トマトなど規格外の品でも十分活用出来るし、働きたい人の雇用の場ともなる。</p> <p>地中熱などを利用した特産品の加工工場、雪むろで野菜やお酒を保存。農作物の生産試験場。</p>	75歳以上	女性	ニセコ町内
	30~39歳	女性	ニセコ町内
<p>■体験学習の場 修学旅行生や観光客の子供たちを対象とした体験型イベント、ニセコの歴史に触れつつ、未知の体験が出来る学習・体験をする環境</p> <p>デンブ工場の見学をしてみたいかな?どんな風に作られるんでしょう。身近な食品だけに。見学出来て、手作り何か作れたらどうでしょう。</p>	19~29歳	女性	道内他市町村
	60~64歳	女性	道内他市町村
<p>■スポーツ、アトラクション施設としての活用 室内型のスポーツアトラクション施設を作り、地元民、修学旅行生等を対象にし、ニセコ駅前に活気を呼ぶ具体的な内容として、バンジートランポリン、サーカススクール等のアトラクションとカフェ等の休める空間</p> <p>夏は自転車、冬はクロスカントリーのコース、休憩所、レンタル等の拠点に。フリーマーケットやテナントとして貸し出す</p> <p>温泉に入ってその後食事をする。パークゴルフなどちょっとしたスポーツが出来る所があれば。</p>	19~29歳	男性	道内他市町村
	30~39歳	男性	道内他市町村
	65~74歳	女性	ニセコ町内
<p>■綺羅の湯のエネルギー供給施設 綺羅の湯のエネルギーに対する施設。町民、観光客が楽しめる施設</p>	30~39歳	男性	
<p>■ニセコの文化を楽しむ場 ニセコ町の農産物、加工品、手芸品の販売。</p> <p>喫茶、レストラン(味、内装にこだわり、特徴のあるもの)。</p>	50~59歳	女性	ニセコ町内
	50~59歳	女性	ニセコ町内

■通年を通して足を運べる所			
年中気軽に足を運べる所	50～59歳	男性	道内他市町村
■それぞれに異なる機能と活動			
すべて異なるコンセプトに基づいた施設や活動拠点。夏に雪と出会える施設など「雪」を活用した体験型施設や事業。地元住民といつでも気軽に話ができる交流拠点	50～59歳	男性	道外
■一体感のある施設			
個別活動ではなく総合的に一体感のある施設の整備	40～49歳	男性	二セコ町内
■施設を利用したイベント			
施設を利用したイベント(町民主体、経費は町負担)	40～49歳	女性	二セコ町内
土日のフリーマーケット	75歳以上	女性	道外
■その他の意見			
今、このような企画が出てすごく嬉しいのですが、もっと沢山の倉庫が残っていた時に、このようなことがあったならと勿体無かったという思いです。	40～49歳	女性	二セコ町内
これだけの施設を利用出来る方法は沢山あると思います。みんなで検討を重ねて意見を出し合い是非利用させていきたいと思っています。今後の課題です。	40～49歳	女性	二セコ町内

第7問 駅前の中央倉庫群の再活用として、必要性の低い活動や役割、こういったものはやってもらいたくない環境づくりなどは何ですか？

必要性の低い活動・役割、やってもらいたくない環境づくり	回答者属性		
■どこにでもあるありきたりな土産物店、飲食施設			
土産物。どこでも見かけられるような「北海道ブランド」を利用(頼った)した活動など	19～29歳	女性	道内他市町村
いわゆる温泉街にあるようなお土産物屋さん(まりもっこりやご当地キティちゃん等は×)	40～49歳	女性	
どこにでもあるいわゆる「おみやげ店」的な物は避けていただいて、センスを感じさせる物→必ずしも若い人のテイストに合わせるという意味ではありません。キャラクター物の店も勘弁いただきたいです。	40～49歳	男性	ニセコ町内
空港店にあるようなみやげ物屋(ここでしか無いものを提供したいから)大型の宿泊所、アウトレットモール、大型ショッピングセンター。	30～39歳	男性	ニセコ町内
お土産屋さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
単なる観光施設、物販、飲食はここではなくても良い	65～74歳	男性	道内他市町村
ただの飲食店や直売所(もちろん必要だが、場所をうめるだけの様な物は止めて欲しい)	40～49歳	男性	ニセコ町内
レストラン	30～39歳	女性	ニセコ町内
商売一辺倒の利用(もうけないとすぐ止める様な事はやらない)	65～74歳	男性	ニセコ町内
■単なる観光パンフ、観光パネルブース			
ニセコエリアとは関係のない、パンフ(道外など)を配布するようなスペース	30～39歳	男性	ニセコ町内
観光用にパネル等を展示するような観光ブース	30～39歳	女性	ニセコ町内
■観光客だけをターゲットとしたもの			
観光客を対象とする考え方だけでは、狭い視野だと思います。	75歳以上	女性	ニセコ町内
■よその町の倉庫活用の模倣			
小樽や函館、横浜など倉庫を活用した施設の模倣	50～59歳	男性	道外
小樽の倉庫活用や他の倉庫活用例(海外を含む)を企画して、再活用の長所や欠点をまず学習する事が大切。その意味(小樽倉庫群再開発の乱雑さを見習う事)	75歳以上		ニセコ町内
■飽きられて続かないもの			
○○館など、いわゆる箱もの	50～59歳	男性	道内他市町村
一過性のブームで過ぎそうな物は避けたい	40～49歳	男性	ニセコ町内
■興味の偏ったもの			
フラワーガーデニングショップ、興味のある一部の人しか来ない、誰でもどこでも出来る等の理由より	19～29歳	男性	道内他市町村
■展示のみで体験、参加型でないもの			
展示のみの施設。参加型ではない物	40～49歳	女性	ニセコ町内
■派手なもの			
きばつ、派手にならないこと	60～64歳	女性	ニセコ町内

第8問

①あなたが参加したり、会員になっている団体・サークルの名称

参加、会員となっている団体・サークルの名称		回答者属性		
■町内(食品加工などの活動団体)				
	じゅうごばあ	65～74歳	女性	ニセコ町内
	じゅうごばあ	65～74歳		ニセコ町内
	ニセコ加工研究会	75歳以上	女性	ニセコ町内
	ニセコ加工研究会	75歳以上	女性	
	災害救援ネットワーク北海道、ニセコ加工研究会、麻芽屋	40～49歳	女性	ニセコ町内
■町内(まちづくり、社会奉仕活動等の団体)				
	NPO	60～64歳	女性	ニセコ町内
	NPO法人ニセコまちづくりフォーラム	40～49歳	男性	ニセコ町内
	未来のニセコを拓く会	40～49歳	女性	ニセコ町内
	ニセコライオンズクラブ	75歳以上		ニセコ町内
	ニセコ商工会青年部	30～39歳	男性	ニセコ町内
■町内(趣味・教養等の活動団体)				
	ニセコ俳句会	75歳以上	女性	ニセコ町内
	ガーデニング関係	40～49歳	女性	
■町外居住者				
	NPOアルテピアッツァ美唄	65～74歳	女性	道内他市町村
	NPO法人	65～74歳	男性	道内他市町村
	フラメンコスクール	19～29歳	女性	道内他市町村
	全日本学生スキー連盟	19～29歳	男性	道内他市町村
	パークゴルフ	60～64歳	女性	道内他市町村

第8問

③あなたが参加・協力したいと思っている活動や役割

参加・協力したい活動や役割		回答者属性		
■農作物の加工				
	農産品の加工と調理	75歳以上	女性	ニセコ町内
	農産物加工研究	40～49歳	女性	ニセコ町内
■体を動かす活動				
	初心者向けスポーツ、体力作りに参加したい	30～39歳	女性	ニセコ町内
■まちづくり活動				
	町づくり	40～49歳	女性	ニセコ町内
	街づくり	50～59歳	女性	ニセコ町内
■施設周辺等の環境整備				
	環境整備	60～64歳	女性	ニセコ町内
	ガーデニング	40～49歳	女性	
■ビジネス活動				
	倉庫を再利用してビジネスに活用する。関係のセミナー等あれば。	30～39歳	男性	ニセコ町内
■自然エネルギー活用に関する活動				
	自然エネルギー勉強会	30～39歳	男性	ニセコ町内
	太陽光発電の普及	50～59歳	女性	ニセコ町内
■知恵やアドバイス、企画、提案など				
	リノベーション案、デザイン	40～49歳	男性	ニセコ町内
	イベントの企画、サポート	65～74歳	男性	道内他市町村
■来訪者の受け入れに関するサポート				
	道内の外国人観光客のサーブ(英語等)を教える。ホスピタリティスクール	19～29歳	女性	道内他市町村
	直接ニセコを訪ね、自らの足で住民との交流を通じて「まち」を体感し、職場などでロコミによるPR→パンフレットだけでは得られない生の声を伝える事	50～59歳	男性	道外
■その他				
	体力限界、残念。家の中に使う事の無い昔の糸で再利用	75歳以上	女性	ニセコ町内
	JICA	19～29歳	男性	道内他市町村

第9問 中央倉庫群の再活用を通じた活動や事業などについて、あなたやあなたが属する団体・組織などが参画できるものや、役割を担うことができるものは何かありますか？

倉庫群再活用の関わり		回答者属性		
■知恵やアドバイス、企画、提案などの関わり				
	保険や金融についてのアドバイス	30～39歳	女性	ニセコ町内
	活用の具体的な提案や、外内観のリノベーション案など	40～49歳	男性	ニセコ町内
	イベントの企画、構想、運営支援、PR	65～74歳	男性	道内他市町
■倉庫群の中での一活動者としての関わり				
	町民がいつでも行きたい時に来て、交流出来る場。特に一人暮らしで家に引きこもりがちな人でも来ることで元気がもらえる場。コミュニティー、カフェー、ハウス等レストラン	40～49歳	女性	ニセコ町内
	加工サークルとして10年余りの加工研究の成果を倉庫群の一部で町民と又、観光客と共に親しみながら発展させられる役割が出来ると思います。	75歳以上	女性	ニセコ町内
■イベントなどの主催者としての関わり				
	冬ではスキー、スノーボードの展示会も出来る。コロボウシとカボチャ物語でハロウィンパーティーの会場やトリックアートで使いたい。ニセコマルシェでも倉庫群を市場として利用する。震災等のチャリティバザー会場としてフェスティバル期間で。	30～39歳	男性	ニセコ町内
	「問6」で記入した活動(修学旅行生やツアーリストの子供たちを対象とした体験型イベント、ニセコの歴史に触れつつ、未知の体験が出来る学習・体験をする環	19～29歳	女性	道内他市町村
	上記したが、バンジートランポリン等のアトラクション。	19～29歳	男性	道内他市町村
	「Air Time」でしか出来ない事業において、ニセコを活性化させます。			
	農産物「加工」「販売」「飲食提供」「飲食店作り」イベントオーガナイズ	40～49歳	女性	ニセコ町内
■空間づくりの協力・寄贈				
	ガーデニング関係、丸和農産ガソリンスタンドスタッフあやさん。彼女の育てている草花のプランターはとても上品でニセコ一番です。	40～49歳	女性	
	カントリーアートの展示、米国のバージニア州にモスバークレーという人の作品400点がある。コピー可能な商品なので、10～20点なら寄付してもよい。(1点10000円位)	75歳以上		ニセコ町内
■ロコミPR・情報発信				
	直接ニセコを訪ね、自らの足で住民との交流を通じて「まち」を体感し、職場などでロコミによるPR→パンフレットだけでは得られない生の声を伝える事	50～59歳	男性	道外

第10問 今後、中央倉庫群の再活用・整備の検討において、積極的な参画が望まれる活動団体・サークルやキーパーソンなどについて、ご存知でしたらご紹介ください。

活動団体・サークルやキーパーソン		回答者属性		
■農作物などの食品加工をしている団体、個人				
	ニセコ加工研究会	30～39歳	女性	ニセコ町内
	ニセコ加工研究会、麻芽屋	40～49歳	女性	ニセコ町内
	じゅうごばあ	30～39歳	男性	ニセコ町内
	じゅうごばあ	65～74歳	男性	道内他市町
	まめママ倶楽部	30～39歳	女性	ニセコ町内
	〇〇パン屋の奥さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
■まちづくりに熱い思いを持った人				
	NPOまちづくり(もっと積極的に)こう使いたい！と思う熱い思いの人。〇〇〇さん、〇〇〇〇さん	30～39歳	男性	ニセコ町内
■町内で活動するアーティスト、文化人				
	書道家〇〇さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
	海外で絵を勉強していた〇〇〇〇さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
	お茶の先生〇〇さん、〇〇さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
	着物の先生〇〇〇さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
■ニセコの歴史や文化に詳しい人				
	戦争に詳しい〇〇〇〇〇さん	30～39歳	女性	ニセコ町内
	有島記念館学芸員〇〇〇〇氏	65～74歳	男性	道内他市町
■町外の協力してくれそうな人				
	映画上映、倶知安のペリカンバーガーオーナー(SundayMondayという日、月の晩に店舗で映画上映していらっやいます)	40～49歳	女性	

● 2. ニセコ町中央倉庫群再活用体験プログラム「倉庫邑」

(1) 「倉庫邑」の実施概要

(2) 「倉庫邑」企画・準備資料

(3) 公開意見交換会「まちづくりカフェ」の開催概要

(4) 「倉庫邑」倉庫群再活用アンケート調査の実施概要

平成 23 年 10 月 2 日開催 ニセコ町中央倉庫群再活用体験プログラム
「倉庫邑」について

1. 「倉庫邑」参加者数について

会場	企画	内容	参加人数	
旧でんぷん工場	ふしぎヒコーキ・ワークショップ 10:00~12:00	NPO法人なかしべつ伝成館 代表理事 飯島実	紙飛行機の元世界チャンピオンと、蝶・花・種子をイメージしたふしぎなヒコーキを作り、飛ばす。	30名
	講演会 13:00~14:00	北海道大学大学院工学研究院 特任教授 角幸博	中央倉庫群の歴史的建築物としての価値や活用可能性、先進事例などについて講演。	40名
	公開意見交換会 (ニセコ・まちづくりカフェ) 14:30~16:00	CIS計画研究所	倉庫群の再活用について、自由に参加し、意見・アイデアを出していただく機会。	20名
	なつかしの狩太展 10:00~16:00	有島記念館 学芸員 伊藤大介	ニセコの歴史、中央地区の歴史	50名
	ニセコ町在住のアーティストなどによる作品展示 10:00~16:00	CIS計画研究所	小貫列快 書 小川孝男 絵画 山田スミ子 写真	50名
	アート手作り体験コーナー	小貫列快	お水で書道	20名
			210名	
屋外会場	クイズオリエンテーリング 10:00~	役場	倉庫群に関するクイズ出題(クイズ用紙を配布)。参加者には抽選で賞品が当たる。	30名
	バンジートランポリン 10:00~13:00 14:30~16:00	エアータイム	強力ゴムを着けて安全に高さ約8mまで跳ね上がるアトラクション。	50名
	アート手作り体験コーナー	役場	クラフト 石ころアート	30名
			110名	
合計			320名	

※参加人数は概算です

2. 会場別当日の風景

—— 旧でんぷん工場での風景

ふしぎヒコーキ・ワークショップ



講演会



公開意見交換会



なつかしの狩太展



お水で書道



ニセコ町在住アーティストによる作品展示



クイズオリエンテーリング



ハンジートランポリン



アート手作り体験



倉庫 邑

体験してください



旧でんぷん工場会場 参加無料

●ふしぎヒコーキ・ワークショップ

講師/NPO法人なかしべつ伝成館
代表理事 飯島実さん(ふしぎヒコーキインストラクター)
紙飛行機の元世界チャンピオンと、蝶・花・種子をイメージしたふしぎなヒコーキを作り、飛ばします。

■第1回目 10:00スタート
(先着25名/参加受付9:45~)

■第2回目 11:00スタート
(先着25名/参加受付10:45~)

●講演会 13:00~14:00

講師/北海道大学大学院工学研究院
特任教授 角 幸博さん
中央倉庫群の歴史的建築物としての魅力再発見のヒントや活用事例などについての講演。

●公開意見交換会 14:30~16:00

倉庫群の再活用について、自由に参加し、意見・アイデアを出していただく機会です。是非、ご参加ください。

●なつかしの狩太展

屋外会場 参加無料

●クイズオリエンテーリング

10:00~ (抽選会14:00~)
倉庫群に関するクイズ出題(クイズ用紙を配布)。参加者には抽選で賞品が当たります

●バンジートランポリン

強力ゴムを着けて安全に高さ約8mまで跳ね上がれるアトラクション
■午前の部 10:00~13:00 (先着45名/参加受付9:45~)
■午後の部 14:30~16:00 (先着20名/参加受付14:15~)

●アート手作り体験コーナー

だれでも気軽に体験できるものを予定。何か体験できるか、当日のお楽しみ

『東北関東大震災』義援金のお願い

当日、会場にて義援金を受け付けます。ご協力よろしくお願いたします。

10月2日 日 10:00 スタート

会場 / ニセコ町中央倉庫群 (JRニセコ駅斜め前、綺羅乃湯隣り)

販売・展示

- ようてい農協市場 ようてい農協による季節の新鮮な農産物などの販売
- ニセコ町在住のアーティストなどによる作品展示(予定)

講師プロフィール

角幸博(かどゆきひろ)さんプロフィール
北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 空間計画分野 建築史意匠学研究室。歴史的建造物の保全・再生、産業遺産を活用したまちづくりなど、北海道建築史研究の第一人者。

飯島実(いじまみのる)さんプロフィール
元運輸省航空局 中標津空港出張所長 航空保安大学校教官 航空管制通信調査官。52歳で早期退職。スペイン国際紙飛行機コンテストやJALカップ紙飛行機選手権優勝など。中標津町在住

函館本線 (JR)

綺羅乃湯

SL転車台

倉庫邑本部、農協、アート体験の敷地

AirTime様のバンジートランポリン用の敷地

12号倉庫よりバンジートランポリン用の電源を引き込み

作品展示、講演会、意見交換会などの屋内会場

12号倉庫

道道66号岩内洞爺線

10月2日(日)“倉庫邑”準備リスト

■会場

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> 会場プログラム(紐付き) <input type="checkbox"/> アンケート調査票(クイズと両面印刷) <input type="checkbox"/> トイレ案内看板 <input type="checkbox"/> 倉庫邑誘導看板(左×2、右×2) <input type="checkbox"/> スタッフプレート中味×20 <input type="checkbox"/> チラシ(+箱)	CIS print 役場 CIS CIS CIS 役場	<input type="checkbox"/> “倉”書看板(前日持ち込み?確認) CIS <input type="checkbox"/> 休憩テント×1 <input type="checkbox"/> 椅子×12 <input type="checkbox"/> 机×3 <input type="checkbox"/> 看板補強用の杭 <input type="checkbox"/> 救急箱、救急病院連絡先 <input type="checkbox"/> スタッフプレート入れ×20	小貫 役場 役場 役場 役場 役場

■中央倉庫群紹介

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> 動画データ <input type="checkbox"/> 倉庫群案内資料(タイトル修正 CIS) <input type="checkbox"/>	CIS 役場	<input type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> プロジェクターケーブル <input type="checkbox"/> PC(嶋田 PC) <input type="checkbox"/> テーブル <input type="checkbox"/> スクリーン	CIS 役場 CIS 役場 役場

■オリエンテーリング

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> クイズ作成 <input type="checkbox"/> コーナー案内看板 <input type="checkbox"/> 商品リスト <input type="checkbox"/> 抽選箱 <input type="checkbox"/> 抽選券(切り離しチケット型) 150 番迄 ※抽選注記を記入 <input type="checkbox"/> 本部・オリエンテーリング 看板 <input type="checkbox"/> 休憩所看板	役場 役場 役場 CIS CIS CIS CIS	<input type="checkbox"/> テント(本部兼用) <input type="checkbox"/> 椅子×8 <input type="checkbox"/> 机×4 <input type="checkbox"/> ハンドマイク <input type="checkbox"/> ハンドベル(商工会?)	役場 役場 役場 役場 役場

■アート体験(クラフト・石アート・書)

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> 糊 <input type="checkbox"/> アクリル絵の具 <input type="checkbox"/> 筆 <input type="checkbox"/> 紙コップ、紙皿 <input type="checkbox"/> クラフト・石アート看板 <input type="checkbox"/> 書の看板 <input type="checkbox"/> 石アートサンプル作成 <input type="checkbox"/> 水(21ペットボトル等) <input type="checkbox"/> バケツ <input type="checkbox"/> 雑巾 <input type="checkbox"/> 石ころ×100	役場 (CIS) (CIS) (CIS) CIS CIS 伊藤 ある人 (CIS) (CIS) 役場	<input type="checkbox"/> テント×2 <input type="checkbox"/> テーブル×4(クラフトコーナー) <input type="checkbox"/> 椅子×12(クラフトコーナー) <input type="checkbox"/> コンパネ(書道コーナー)×6 <input type="checkbox"/> ブルーシート(書道コーナー) <input type="checkbox"/> ペーパークラフト <input type="checkbox"/> ゴミ箱・ゴミ袋	役場 役場 役場 役場 役場 CIS 役場

■バンジートランポリン

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> 整理番号	CIS	<input type="checkbox"/> バンジー設営 <input type="checkbox"/> 電源(12号倉庫より引き込み)	エアタイム エアタイム

■ ようてい農協市場

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> テント配置打ち合わせ	役場	<input type="checkbox"/> テント×2	農協

■ アーティスト作品展示

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> アーティストプロフィール	CIS	<input type="checkbox"/> パーティションパネル (5枚)	役場
<input type="checkbox"/> コーナー看板	CIS	<input type="checkbox"/> 作品各自持ち込み (8:30~9:00)	出展者
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> PR パンプ置きテーブル×1	役場

■ なつかしの狩太展

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> A1 サイズ今昔写真パネル 10枚	伊藤	<input type="checkbox"/> 画鋏 (直張り)	役場
<input type="checkbox"/> コーナー看板	CIS	<input type="checkbox"/>	

■ ふしぎヒコーキ

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> ヒコーキ材料	飯島	<input type="checkbox"/> 丸テーブル×8	役場
<input type="checkbox"/> コーナー看板 (横断幕)	役場	<input type="checkbox"/> 椅子×25	役場

■ 講演会

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> PP データ	角	<input type="checkbox"/> マイク	役場
<input type="checkbox"/> 演題タイトル (横断幕)	役場	<input type="checkbox"/> スピーカー	役場
<input type="checkbox"/> プロフィール	奈良	<input type="checkbox"/> スクリーン	役場
		<input type="checkbox"/> 演台 (テーブル) ×1	役場
		<input type="checkbox"/> PC (角)	角
		<input type="checkbox"/> 椅子×40	役場
		<input type="checkbox"/> 講演者飲み物 (ペット茶)	CIS
		<input type="checkbox"/> 電源 (7号倉庫より引き込み) ドラム	役場
		<input type="checkbox"/> 暗幕 (有島記念館)	役場
		<input type="checkbox"/> 司会	奈良

■ 公開意見交換会

事前準備		当日準備	
<input type="checkbox"/> ワールドカフェ進行資料	CIS	<input type="checkbox"/> マイク、スピーカー、スクリーン	役場
<input type="checkbox"/> ワールドカフェ説明紙芝居 PP	CIS	<input type="checkbox"/> パーティションパネル (1枚)	役場
<input type="checkbox"/> カラー模造紙	CIS	<input type="checkbox"/> PC (CIS)	CIS
<input type="checkbox"/> WS セット (マーカー、付箋、サインペン)	CIS	<input type="checkbox"/> 丸テーブル×8	役場
<input type="checkbox"/> 菓子受け皿	(CIS)	<input type="checkbox"/> 椅子×50	役場
<input type="checkbox"/> 紙コップ	(CIS)	<input type="checkbox"/> 飲み物 (ペットボトル) ×50	CIS
<input type="checkbox"/> 受付配布テーブル番号	CIS	<input type="checkbox"/> 菓子	役場
<input type="checkbox"/> ワールドカフェメニュー	CIS	<input type="checkbox"/> テーブル演出 (枵チャカボチャ) ×8	CIS
<input type="checkbox"/> 問いの PP	CIS	<input type="checkbox"/> 模型	CIS
<input type="checkbox"/> ワールドカフェ看板	CIS	<input type="checkbox"/> 名札 (役場、CIS あるだけ)	役・CIS

「倉庫邑」物品リスト

	休憩テント	でんぶん工場	本部・クイズ	アート体験	予備	計
机	3	11	4	4	2	24
		【運動公園】 映像紹介用→1 PRパンフ→1 講演の演台→1 模型の台→8				
椅子	12	50	8	12	4	86
		【運動公園】 (ふしぎヒコーキ→25) (講演会→40) 公開意見交換会→50				
電工リール	0	1		0	1	2
		【運動公園】	【運動公園】		【役場】	
コンパネ	0	0	0	6	0	6
				【運動公園】		
ゴミ箱	2	0	0	0	2	4
	【運動公園】 燃やすゴミ→1 ブラ→1				【運動公園】 缶→1 ペット→1	
枕	0	0	4	0	0	4
			【運動公園】 (かけや付き)			
テント	1	0	1	2	2	6
	【商工観光】		【商工観光】	【社会福祉協議会】 書→1(3方向横幕・シート付き) 【商工観光】 →1	【商工観光】	
丸テーブル	0	8	0	0	0	8
		【商工観光】 ふしぎヒコーキ→8 (公開意見交換会→8)				
バーテーション	0	6	0	0	0	6
		【有島記念館】 アート展示→5 公開意見交換会→1 (つり金具付き)				
マイク・スピーカー	0	1	0	0	0	1
		【有島記念館】 ※14:00～本部テントへ 行き、14:30戻す				
贈幕	0	1	0	0	0	1
		【有島記念館】				
スクリーン・プロ ジェクター(ケーブル のみ)	0	1	0	0	0	1
		【役場】				
救急箱	0	0	1	0	0	1
			【役場】			
募金箱	0	0	1	0	0	1
			【役場】			
ネームプレート	0	0	20	0	0	20
			【役場】 スタッフ用 ※他に公開意見 交換会用にク リップ型をありつ たけ			
装飾用カポチャ	0	8	0	0	0	8
		【役場】				
ハンドベル	0	0	1	0	0	1
			【商工会】			

その他、役場からもっていくもの 画紙、荷造り紐、布テープ、スティックのり(10本)、チラシを入れる箱と重り、ゴミ袋(燃やす2、資源ごみ4)、安全コーンと重り2、石2箱、チラシ・クイズ各150枚、マルシェのチラシ・ポスター、横幕(ふしぎヒコーキ・講演会) お菓子、賞品リスト、空のペットボトル5

体験プログラム タイムテーブル

スタッフは、A～Mの13名
 ただし、適宜交替可で、空いている人は会場内外の見回り等
 ※弁当12食(13-奈良・濱田+小貴)

【屋外】	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00		
クイズ	A	[Yellow]				[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	チラシ・クイズ配布1人(向田) (14:00からはチラシのみ) 引換券配布1人(富永)(14:000まで) ※共に総合案内兼務
抽選会	B	[Yellow]				[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	抽選・読み上げ1人(向田) 半券確認・渡す1人(富永) 渡す補助3人(亀山)(金澤)(ふるさと協力隊A)
アート体験(書)	C	[Yellow]		[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	書の指導(小貴さん)	
〃 (ペーパークラフト)	E	[Yellow]		[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	組み立て指導(亀山)	
〃 (石ころアート)	F	[Yellow]		[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	絵の具係(黒瀧)	
【屋内】	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00		
「ふしぎヒコーキ ワークショップ」	G	[Yellow]		[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	補助・終了後の会場準備1人(CIS)	
講演会	H	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	司会(奈良) 会場案内1人(CIS):会場の前準備も 会場の前準備1人(CIS)	
公開意見交換会	K	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	[Yellow]	会場準備・進行補助4人 (服部)(嶋田)(寺井) (濱田)	
					↑ FM説明(5~10分)				
撮影&会場見回り	L	[Yellow]						[Yellow]	撮影等1人(山崎)
駅前から会場までの呼び込み (駐車場整理含む)	M	[Yellow]						[Yellow]	案内・交通整理1人(ふるさと協力隊B)

旧でんぶん工場会場プログラム

時間	内容
10:00～11:00 (参加受付 9:45)	ふしぎヒコーキ・ ワークショップ
11:00～12:00 (参加受付 10:45)	講師／NPO 法人なかしべつ伝成館 代表理事 飯島 実さん
13:00～14:00	講演会 『建物魅力再発見 ーヒントと見方ー』 講師／北海道大学大学院工学研究院 特任教授 角 幸博さん
14:30～16:00	公開意見交換会 『ニセコまちづくりカフェ』
10:00～16:00 (終日)	なつかしの狩太展
	ニセコ町在住アーティスト作品展 “書” 小貫 烈快さん “絵画” 小川 孝男さん “写真” 山田 スミ子さん

屋外会場プログラム

時間	内容
10:00～14:00	クイズオリエンテーリング
14:00～	抽選会 （本部テント）
10:00～13:00 （参加受付 9:45）	バンジートランポリン 運営／有限会社 エアータイム エンタープライズィス
14:30～16:00 （参加受付 14:15）	
10:00～16:00	北の住まいペーパークラフト
	石ころアート
11:00～13:00	お水で書道 講師／小貫 烈快さん
10:00～16:00	ようてい農協市場

会場本部

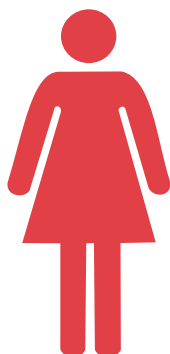
クイズオリエンテーリング
(受付・抽選会場)



休憩コーナー

ご自由におくつろぎください。

トイレはありません



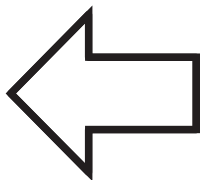
駅のトイレを
ご利用願います

倉

庫

邑

会場

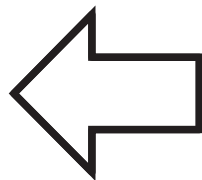


倉

庫

邑

会場



倉

庫

邑

会場



れっかい
烈快先生の



お水で書道

11:00

~13:00

大きなお筆de書道体験



北の住まい ペーパークラフト

10:00

~16:00

石ころアート



なつかしの狩太展

N I S E K Oアーティスト

倉庫ギャラリー

ようこそ!

Caffe 

ニセコマちづくりカフェ

ニセコマちづくりカフェ



1

カフェメニュー (カフェ・エチケット)

- ◇ 問いに意識を集中して話し合しましょう
- ◇ あなたの考えを積極的に話し合しましょう
- ◇ 話は短く、簡潔をお願いします
- ◇ 相手の話に耳を傾けましょう
- ◇ アイディア同士の間をを考え、つなぎあわせてみましょう
- ◇ 遊び心で、いたずら描きをしたり絵を描いたりしましょう

会話を楽しんでください!

ニセコマちづくりカフェ



1

カフェメニュー (カフェ・エチケット)

- ◇ 問いに意識を集中して話し合しましょう
- ◇ あなたの考えを積極的に話し合しましょう
- ◇ 話は短く、簡潔をお願いします
- ◇ 相手の話に耳を傾けましょう
- ◇ アイディア同士の間をを考え、つなぎあわせてみましょう
- ◇ 遊び心で、いたずら描きをしたり絵を描いたりしましょう

会話を楽しんでください!

ニセコマちづくりカフェ



1

カフェメニュー (カフェ・エチケット)

- ◇ 問いに意識を集中して話し合しましょう
- ◇ あなたの考えを積極的に話し合しましょう
- ◇ 話は短く、簡潔をお願いします
- ◇ 相手の話に耳を傾けましょう
- ◇ アイディア同士の間をを考え、つなぎあわせてみましょう
- ◇ 遊び心で、いたずら描きをしたり絵を描いたりしましょう

会話を楽しんでください!

公開意見交換会

「ニセコ・まちづくりカフェ」

日時：平成23年10月2日（日） 午後14時30分～

会場：旧でんぷん工場

ニセコ・まちづくりカフェ

中央倉庫群の再活用を通して、ニセコ町の中央地区・JR駅前が
どんな地域・まちになってほしいと思いますか？
あなたのアイデア・意見を聞かせてください。

「カフェ」のような雰囲気の中で、気楽に、自由に話し合しましょう！

次 第

1. 開会の挨拶 14:30
2. ニセコ・まちづくりカフェの進め方 【10分】 14:30～14:40
3. ニセコ・まちづくりカフェ 【全体 65分】 14:40～15:45
 - (1) 1ラウンド目の「対話」 【20分】 14:40～15:00
 - (2) 2ラウンド目の「対話」 【20分】 15:00～15:20
 - (3) 3ラウンド目の「対話」 【20分】 15:20～15:40
 - (4) テーブル毎のまとめ 【5分】 15:40～15:45
4. グループ毎にまとめたアイデアの見て歩き 【10分】 15:45～15:55
5. 総括 【5分】 15:55～16:00
6. 閉 会 16:00

※「ワールドカフェ手法」による意見交換会

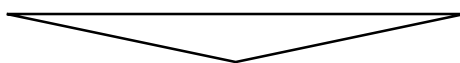
カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、4～5人のテーブルごとに、メンバーが席替えしながら「楽しく」「気軽に」「自由」に対話して、参加する全員のアイデアや意見を集めることのできる意見交換の方法です。

ニセコ・まちづくりカフェのすすめ方！！

「カフェ」のような雰囲気の中で、気楽に、自由に話し合しましょう！

(1) ワールドカフェ手法で行います

☆「知識や知恵は、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワーク（つながり）を築くことのできる「**カフェ**」のような空間でこそ創り出される」という考え方に基づいた、**話し合いの手法**です。

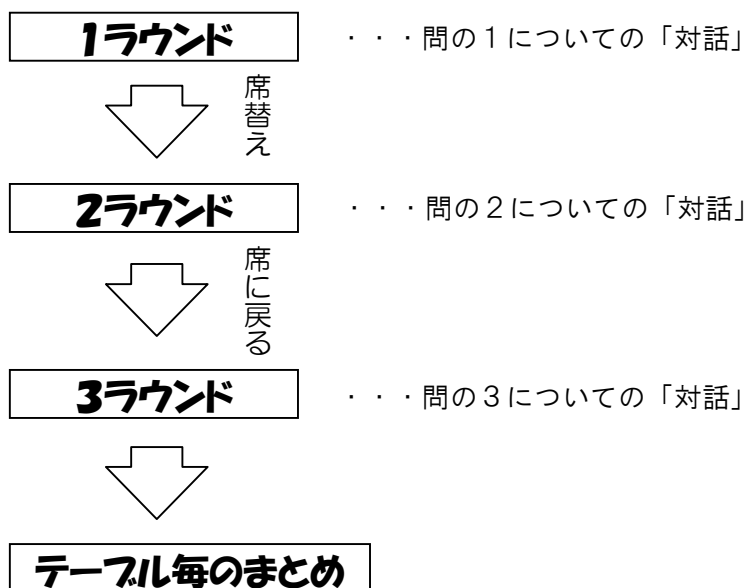


☆ワールドカフェのポイントは「**議論より対話**」。

- ・何か結論を出す必要はありません！
- ・自分の考えに固執して相手を論破する「議論」ではありません！
- ・お互いの発言を尊重しながら「対話」を進めましょう！

(2) ワールドカフェの流れ

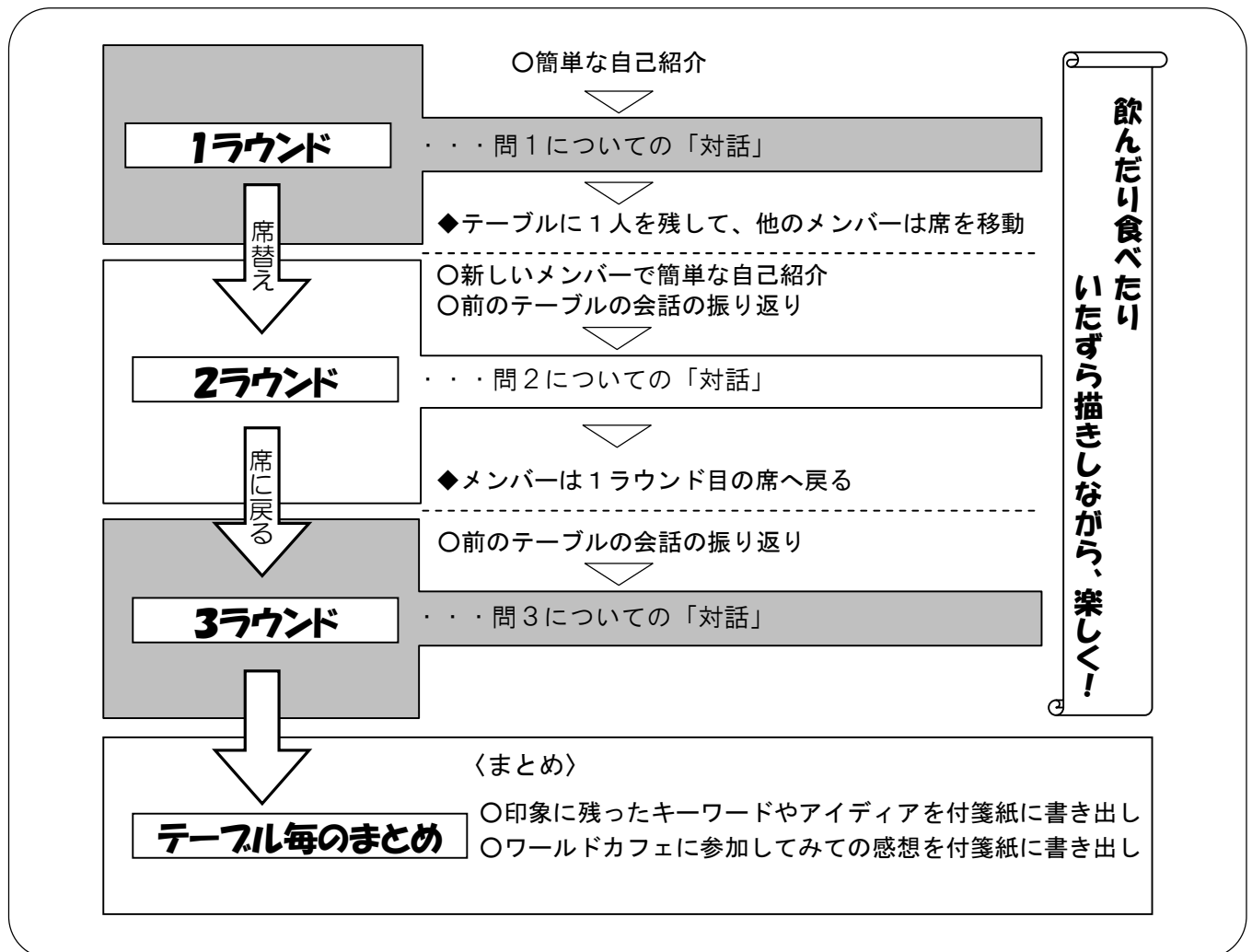
◇カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、**4～5人**のテーブルごとに分かれて行う **3回の対話** と、**テーブル毎のまとめ** から構成されています。



(3) ワールドカフェの基本エチケット

- ◇ **問い**に意識を**集中**して話し合しましょう！
- ◇ あなたの**考え**を積極的に話しましょう！
- ◇ 話は短く、**簡潔**に話しましょう！
- ◇ 相手の話**に耳を傾**けましょう！
- ◇ **アイデア同士**の**関係**を考え、つなぎあわせてみましょう！
- ◇ **遊び心**で、**いたずら描き**をしたり絵を描いたりしましょう！

(4) 具体的なワールドカフェの進め方



(5) 本日のテーマと時間の目安

『中央倉庫群の再活用を通して、

ニセコ町の中央地区・JR駅前がどんな地域・

まちになってほしいと思いますか？』

あなたのアイデア・意見を聞かせてください

時間	進行内容
始まり ～ 終わり	
14:30 ～ 14:40 【10分間】	◇ニセコ・まちづくりカフェのすすめ方の説明
14:40 ～ 15:45 【全体65分間】	◇意見交換
14:40 ～ 15:00 【20分間】	●1ラウンド目の「対話」 問の1【あなたにとってニセコの魅力は何ですか？】
15:00 ～ 15:20 【20分間】	●2ラウンド目の「対話」 問の2【他にはない『ニセコらしさ』とは何ですか？】
15:20 ～ 15:40 【20分間】	●3ラウンド目の「対話」 問の3【『ニセコらしい駅前』はどんな場所であるといいですか？】
15:40 ～ 15:45 【5分間】	●テーブル毎のまとめ
15:45 ～ 15:55 【10分間】	◇グループ毎のまとめの見て歩き
15:55 ～ 16:00 【5分間】	◇総括
16:00	◇閉会

「カフェ」のような雰囲気の中で、気楽に、自由に話し合いましょう！



問の1

あなたにとってニセコの魅力は何ですか？



問の2

他にない「ニセコらしさ」とは何ですか？



問の3

**「ニセコらしい駅前」は
どんな場所であるといいですか？**

10/2 ニセコ・まちづくりカフェで話し合われた「ニセコらしい駅前をつくろう！」

『自然』に関する事

自然

●山がある ●山、川、旅 ●雪 ●雪（良質、多い）●自然 ●外の空気（田舎、新鮮） ●温泉
●ニセコは羊蹄山が表のイメージ ●雪がいい●まわりが全部「山」 ●パウダースノー ●豊かな自然環境
●温泉が気持ち良い ●山の形がキレイ

水

●水がうまい ●水がおいしい ●水がおいしい

四季

●季節 ●四季が味わえる ●季節感 ●山、畑、牧場、温泉など季節感を感じる ●春は山菜

『歴史』に関する事

歴史

●有島武郎 ●特殊なまち「狩太」→有島から関係のある一族も多い（皇族？）
●狩太はスペシャル！皇室とのつながりが？（華族の入植と関係あり？）

『町民』に関する事

意識

●町の意識 ●人の意識が高い ●町民の「まちづくり」への意識が高い

性格

●知性、感性が豊かだと思う ●他の地域より寛大 ●誇り ●歓迎する町民 ●落ち着き ●自由な人が多い
●個性的な住民 ●ニセコの人のゆるい所が良い

『町役場』に関する事

町長

●町長のオーラ ●今の町長になってから、自分の町を良くしようという雰囲気になった

『農作物』に関する事

農作物

●ジャガイモ、かぼちゃ ●農産物 ●おいしいもの ●ジャガイモ ●お野菜おいしい
●食べものがおいしい ●美味しい農作物 ●かぼちゃがかわいい ●農作物がなんでもうまい！

『観光・アクティビティ』に関する事

道の駅

●道の駅 ●ビュープラザに人が集まる ●道の駅はニセコらしさのすべて
●ビュープラザの役割は大きい→駅前にも

リゾート

●滞在できる ●リゾート ●ビュープラザに人が集まる ●すばらしいリゾート地 ●別荘地

スポーツ

●スポーツ ●冬のスポーツ

『駅』に関する事

駅

●駅が素敵！ ●JR ニセコ駅がステキ！ ●駅と綺羅乃湯との一体感 ●SL ニセコ号（音も良い）
●駅舎と駅前の懐かしさ雰囲気が good！ ●駅カッコイイ→こじゃれてる

『町のイメージ』に関する事

お洒落さ

●田舎のわりに都会的 ●オシャレ ●田舎なのにおしゃれな感じ ●倶知安よりオシャレ
●店が少ないのにまちの雰囲気がシャレしている感じがする。

ブランド力

●全国的「ニセコ」 ●世界のニセコ ●本州の人がだれも知っている ●ニセコブランド
●「ザ・北海道」というイメージ ●ニセコに住むのはステータス

移住者

●常に新しい風が入ってきている ●移住者を受け入れる ●移住のきっかけはスノーボードだが、夏も豊か
●リタイヤ組 ●若い人 ●スノーボード好きで移住が多い

外国

●小さな外国 ●外国っぽいところ ●外国っぽい ●小さな外国 ●ちいさな外国 ●外人の方が多い

人が少ない

●人が少ないのは魅力 ●人が少ない ●人の少なさ

何もない

●何もない

問の1…あなたにとってニセコの魅力とは何ですか？
 問の2…他にはない「ニセコらしさ」とはなんですか？
 問の3…「ニセコらしい駅前」はどんな場所であるといいですか？

『自然』に関する事

自然

●山がある ●山、川、旅 ●雪 ●雪（良質、多い） ●自然 ●外の空気（田舎、新鮮） ●温泉
 ●ニセコは羊蹄山が表のイメージ ●雪がいい ●まわりが全部「山」 ●パウダースノー ●豊かな自然環境
 ●温泉が気持ち良い ●山の形がキレイ

水

●水がうまい ●水がおいしい ●水がおいしい

四季

●季節 ●四季が味わえる ●季節感 ●山、畑、牧場、温泉など季節感を感じる ●春は山菜

『歴史』に関する事

歴史

●有島武郎 ●特殊なまち「狩太」→有島から関係のある一族も多い（皇族？）
 ●狩太はスペシャル！皇室とのつながりが？（華族の入植と関係あり？）

『町民』に関する事

意識

●町の意識 ●人の意識が高い ●町民の「まちづくり」への意識が高い

性格

●知性、感性が豊かだと思う ●他の地域より寛大 ●誇り ●歓迎する町民 ●落ち着き ●自由な人が多い
 ●個性的な住民 ●ニセコの人のゆるい所が良い

『町役場』に関する事

町長

●町長のオーラ ●今の町長になってから、自分の町を良くしようという雰囲気になった

『農作物』に関する事

農作物

●ジャガイモ、かぼちゃ ●農産物 ●おいしいもの ●ジャガイモ ●お野菜おいしい
 ●食べものがおいしい ●美味しい農作物 ●かぼちゃがかわいい ●農作物がなんでもうまい！

『観光・アクティビティ』に関する事

道の駅

●道の駅 ●ビュープラザに人が集まる ●道の駅はニセコらしさのすべて
 ●ビュープラザの役割は大きい→駅前にも

リゾート

●滞在できる ●リゾート ●ビュープラザに人が集まる ●すばらしいリゾート地 ●別荘地

スポーツ

●スポーツ ●冬のスポーツ

『駅』に関する事

駅

●駅が素敵！ ●JR ニセコ駅がステキ！ ●駅と綺羅乃湯との一体感 ●SL ニセコ号（音も良い）
 ●駅舎と駅前の懐かしさ雰囲気が good！ ●駅カッコイイ→こじやれてる

『町のイメージ』に関する事

お洒落さ

●田舎のわりに都会的 ●オシャレ ●田舎なのにおしゃれな感じ ●倶知安よりオシャレ
 ●店が少ないのにまちの雰囲気がシャレしている感じがする。

ブランドカ

●全国的「ニセコ」 ●世界のニセコ ●本州の人がだれもが知っている ●ニセコブランド
 ●「ザ・北海道」というイメージ ●ニセコに住むのはステータス

移住者

●常に新しい風が入ってきている ●移住者を受け入れる ●移住のきっかけはスノーボードだが、夏も豊か
 ●リタイア組 ●若い人 ●スノーボード好きで移住が多い

外国

●小さな外国 ●外国っぽいところ ●外国っぽい ●小さな外国 ●ちいさな外国 ●外人の方が多い

人が少ない

●人が少ないのは魅力 ●人が少ない ●人の少なさ

何も無い

●何も無い

平成 23 年 10 月 14 日

ニセコ町中央倉庫群再活用〈体験プログラム〉
～倉庫邑～ニセコ町中央倉庫群再活用アンケート調査

調査概要

1) 調査名

「～倉庫邑～ニセコ町中央倉庫群再活用アンケート調査」

2) 調査対象

体験プログラム「倉庫邑」の参加者（町内外）

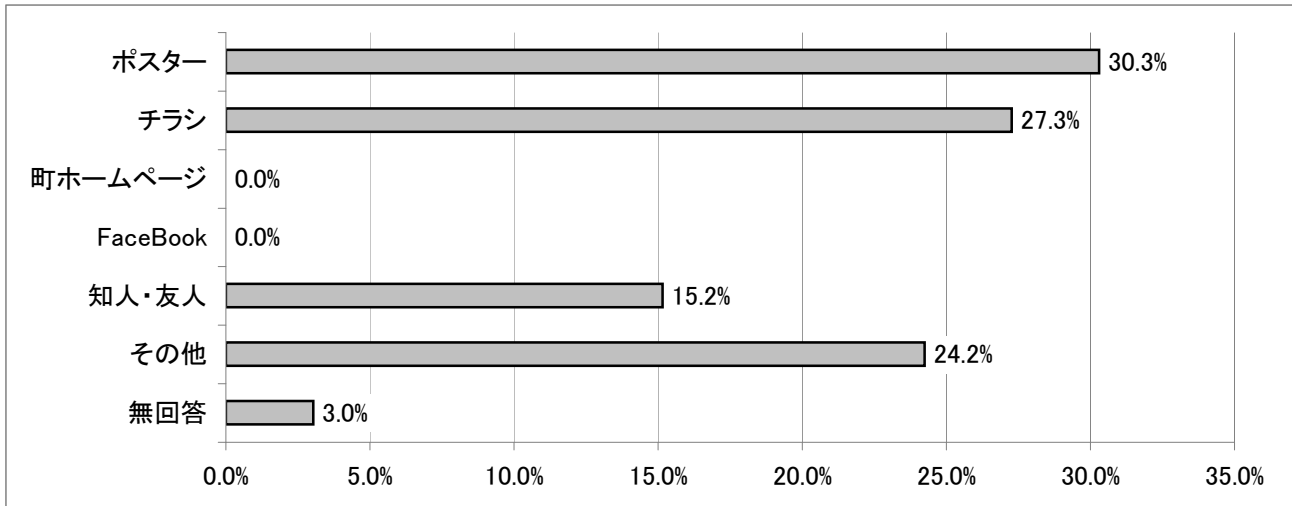
3) 調査日

平成 23 年 10 月 2 日（日）

4) 有効回答数

33 回答

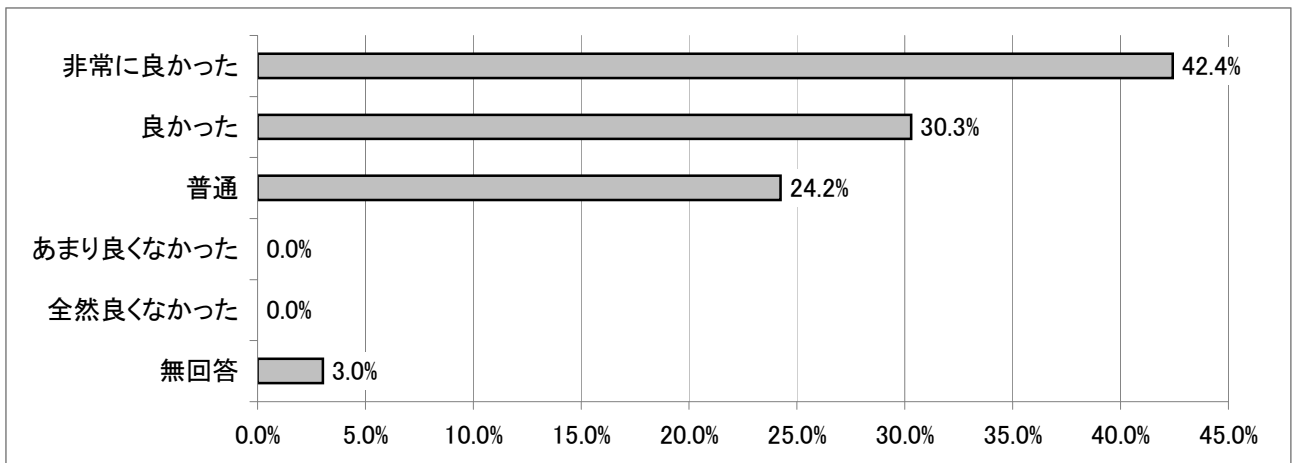
問1 この催しを、何でお知りになりましたか。ひとつだけお答え下さい。



問1	回答数	構成比
ポスター	10	30.3%
チラシ	9	27.3%
町ホームページ	0	0.0%
FaceBook	0	0.0%
知人・友人	5	15.2%
その他	8	24.2%
無回答	1	3.0%
総計	33	100.0%

その他回答	回答数
JA女性部	1
メール	1
仕事	1
新聞	2
総計	5

問2 この催しに参加して、いかがでしたか。ひとつだけお答え下さい。

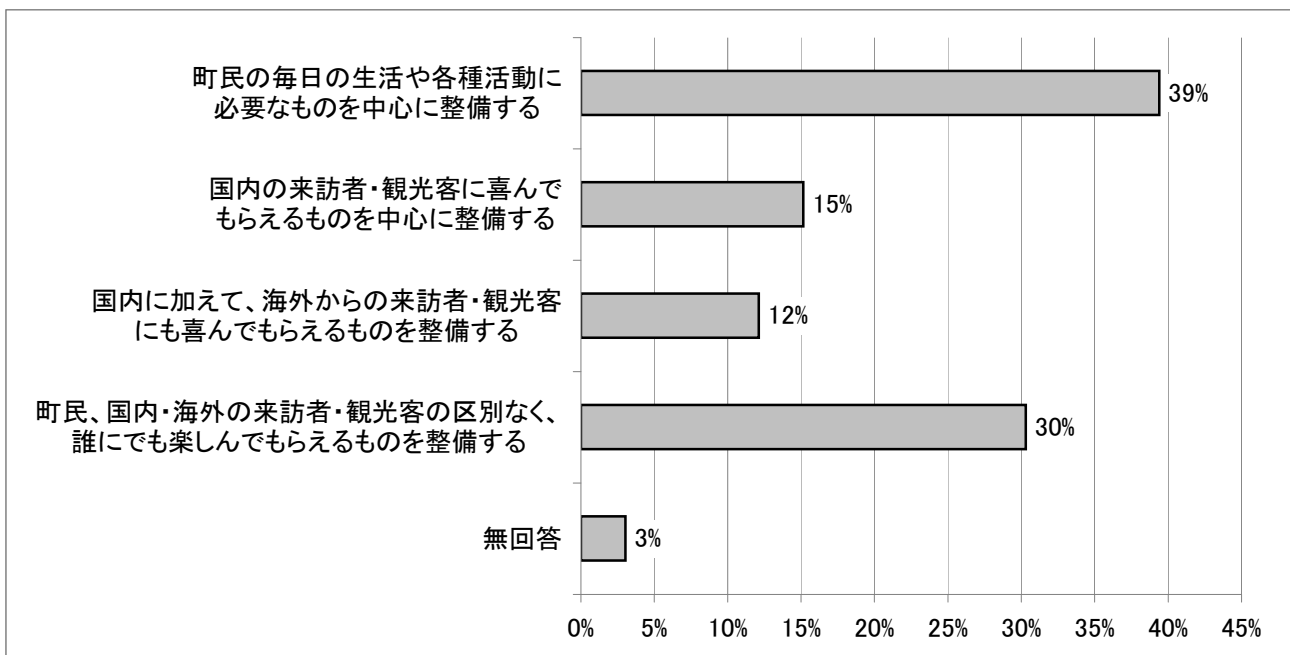


問2	回答数	構成比
非常に良かった	14	42.4%
良かった	10	30.3%
普通	8	24.2%
あまり良くなかった	0	0.0%
全然良くなかった	0	0.0%
無回答	1	3.0%
総計	33	100.0%

問3 この催しで、印象に残ったコーナーは何ですか。(自由記入)

問3	回答数
バンジートランポリン	10
ふしぎひこーき	5
オリエンテーリングクイズ →クイズの☆の数の問題 (倉庫群には、☆のマークが付いた倉庫があります。☆は全部で何個あるかな?) →12号倉庫の問題(倉庫群の中で、一番古い倉庫はいつ頃に建てられたかな?)	8
石ころアート	1
紙の家組み立てセット	1
工作	1
水の習字コーナー	1
講演会	1
野菜	1
JA組合員でお世話になった我々農業生産者の倉庫を、初回の催しを開催して頂き感動しました。今後とも宜しくお願いいたします。	1

問4 JRニセコ駅前・中央地区の整備や環境づくりについて、どういった取り組みを進めるのがよいと思いますか？当てはまるものを1つだけ選び、番号に○印をつけてください。



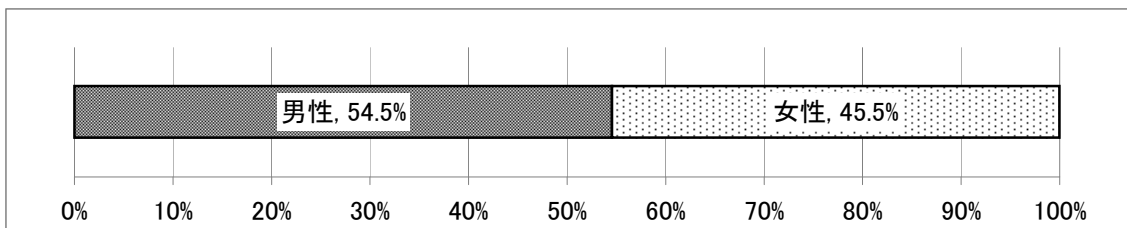
問4	回答数	構成比
町民の毎日の生活や各種活動に必要なものを中心に整備する	13	39.4%
国内の来訪者・観光客に喜んでもらえるものを中心に整備する	5	15.2%
国内に加えて、海外からの来訪者・観光客にも喜んでもらえるものを整備する	4	12.1%
町民、国内・海外の来訪者・観光客の区別なく、誰にでも楽しんでもらえるものを整備する	10	30.3%
無回答	1	3.0%
総計	33	100.0%

問5 駅前の地区を活性化させるためのアイデアや中央倉庫群の再活用のアイデアがあれば、ご意見をお聞かせ下さい。(自由記入)

問5	性別	年齢	職業	住まい
■石造り倉庫・でんぷん工場を大切に！				
石造り倉庫とでんぷん工場は是非残して。その他の倉庫は無理をしなくてもいいのでは(活用できるのであれば活用する)。倉庫の外の空間も居心地の良い空間にできればいい。	男性	30代	会社員	町外
石倉倉庫を大切に残して欲しい。 2階のある倉庫も作り方が面白い！子供が楽しく学ぶことのできるものがあれば。 昔遊びとか、おじいちゃん、おばあちゃんとのふれ合えるものとか。映画的なもの。語り部的なもの。 何でも古いものがなくなるなかで、残されているものを大切にしていきたいですね。	女性	60代	会社員	ニセコ町内
■みんなが楽しめる施設に！				
幅広い年齢層が楽しめるような施設整備を希望します	男性	20代	会社員	町外
みんなが楽しく利用できるような活用してほしい	女性	20代	会社員	町外
■観光客向けに！食べ物・飲み物を！くつろぎの場を！				
観光客をターゲットにした商業施設	男性	40代	会社員	町外
アイデアとまでは、今の私としては考えが付きませんが、やはり食べ物、飲み物、なんせくつろげる処が一番だと思います。	女性	60代	農林業	ニセコ町内
■工房・ギャラリー！				
見学ができる工房 鉄道マニアさんが利用できる何か(SL走るので)	女性	30代	会社員	ニセコ町内
写真コンテストとかしたら面白いと思います	男性	40代	会社員	町外
■子ども達が一日中遊べるプレイパーク				
子ども達が楽しめるコーナー。	女性	60代	農林業	ニセコ町内
広場、公園の整備	男性	20代	公務員	ニセコ町内
雨の日の子供の遊び場に(廃タイヤ廃材などを利用して)	女性	30代	主婦	ニセコ町内
プレイパークを！	女性	30代	主婦	ニセコ町内
プレイパークを！	男性	3歳	子供	ニセコ町内
子ども達が一日中遊べる施設を作ってください。	女性	10代	学生	ニセコ町内
子ども達が一日中遊べる施設を作ってください。	男性	30代	会社員	ニセコ町内
アスレチック	女性	30代	会社員	ニセコ町内
■野菜貯蔵庫				
学校給食にニセコの安全な食材を使って欲しいので、雪を使った野菜の貯蔵に使ったらどうか。	女性	30代	主婦	ニセコ町内
雪冷蔵で自然エネルギーを推進。ニセコ野菜を学校給食に使ってください。	女性	40代	主婦	ニセコ町内
地元野菜の貯蔵庫	女性	30代	主婦	ニセコ町内
ニセコの野菜を貯蔵する倉庫	男性	3歳	子供	ニセコ町内
地元の野菜を保存できるように雪を使って冷蔵庫を！そして学校給食に安全安心なものを使ってください。	女性	10代	学生	ニセコ町内
倉庫に雪をたくさん入れた雪冷蔵庫で地元農家さんの野菜を保存し、学校給食に使ってください。安全安心な学校給食を。	男性	30代	会社員	ニセコ町内
■心配ごと				
海外の来訪者が今後いつまで続くのかも考えて、将来的な展開をしてもらいたい。	男性	10代	学生	町外

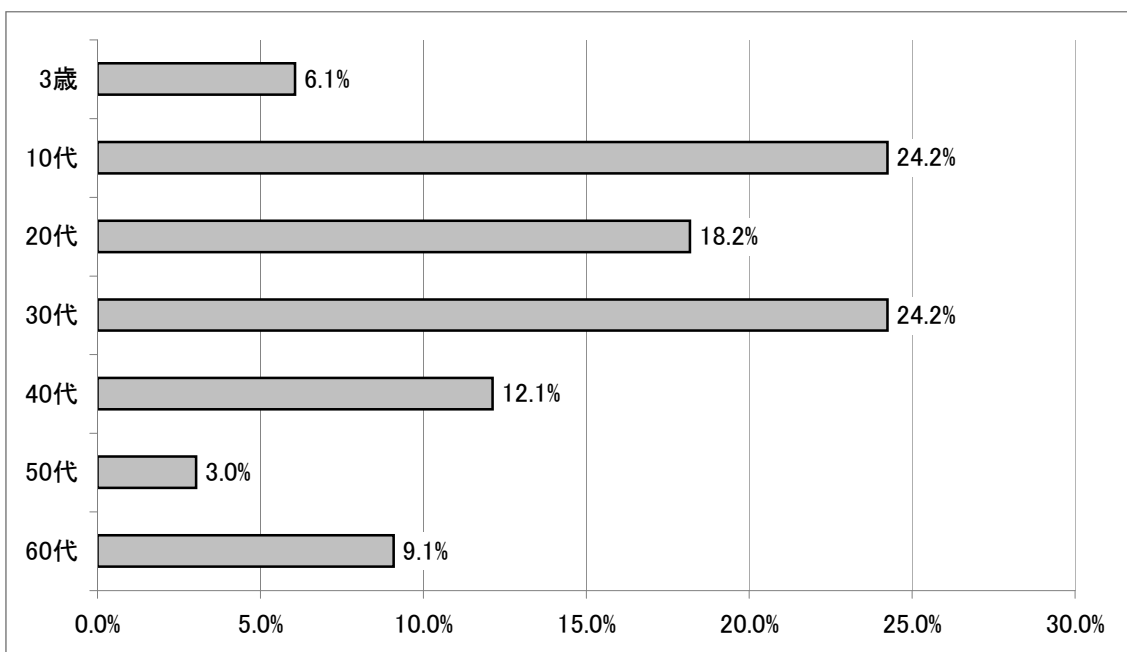
問6 あなたの性別・年齢などについて教えてください。それぞれの項目についてお答え下さい。

<性別>



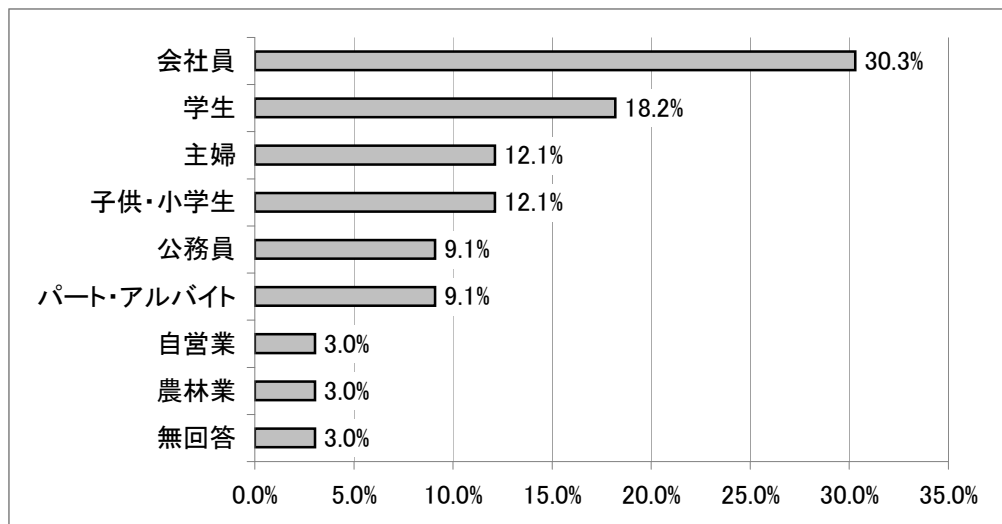
性別	回答数	構成比
男性	18	54.5%
女性	15	45.5%
総計	33	100.0%

<年齢>



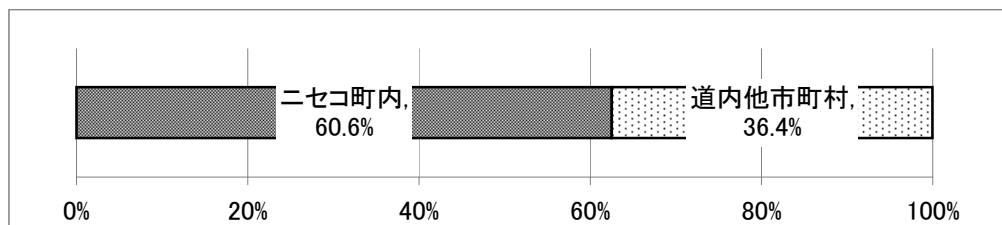
年齢	回答数	構成比
3歳	2	6.1%
10代	8	24.2%
20代	6	18.2%
30代	8	24.2%
40代	4	12.1%
50代	1	3.0%
60代	3	9.1%
無回答	1	3.0%
総計	33	100.0%

<職業>



職業	回答数	構成比
会社員	10	30.3%
学生	6	18.2%
主婦	4	12.1%
子供・小学生	4	12.1%
公務員	3	9.1%
パート・アルバイト	3	9.1%
自営業	1	3.0%
農林業	1	3.0%
無回答	1	3.0%
総計	33	100.0%

<住まい>

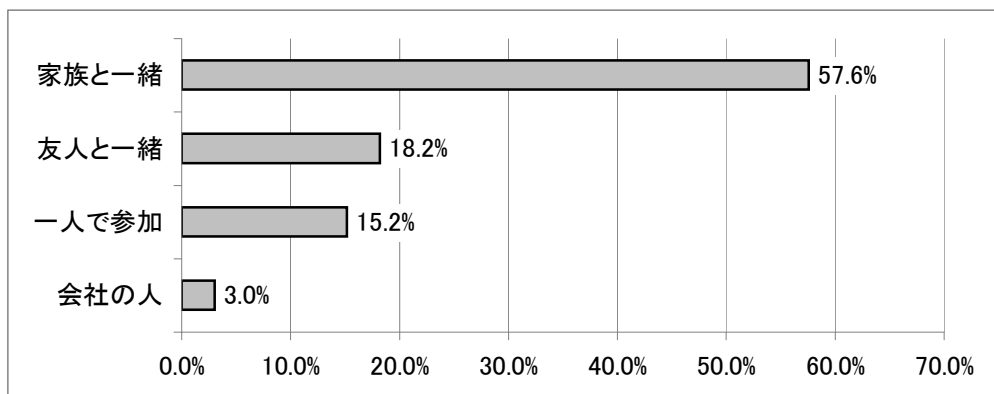


住まい	回答数	構成比
二セコ町内	20	60.6%
道内他市町村	12	36.4%
無回答	1	3.0%
総計	33	100.0%

町内字	回答数
二セコ	3
元町	2
曾我	1
富士見	3
福井	1
本通	2
有島	8
総計	20

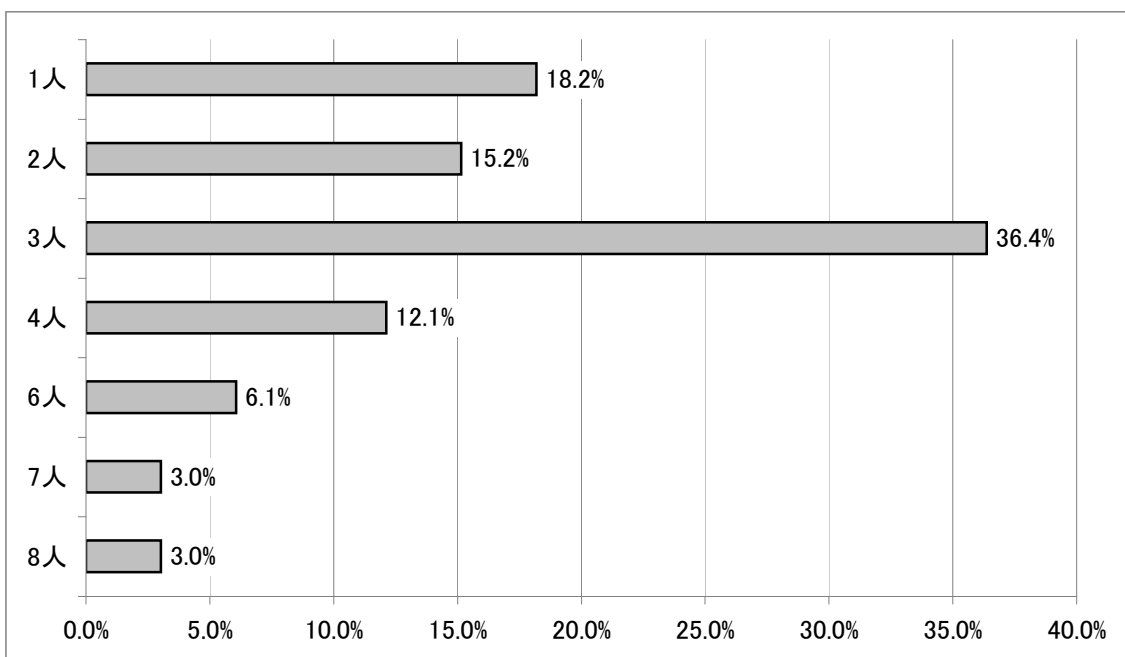
<一緒に参加した人>

◇誰と？



誰と一緒に	回答数	構成比
家族と一緒に	19	57.6%
友人と一緒に	6	18.2%
一人で参加	5	15.2%
会社の人	1	3.0%
無回答	2	6.1%
総計	33	100.0%

◇何人で？



何人で	回答数	構成比
1人	6	18.2%
2人	5	15.2%
3人	12	36.4%
4人	4	12.1%
6人	2	6.1%
7人	1	3.0%
8人	1	3.0%
無回答	2	6.1%
総計	33	100.0%

● 3. 検討委員会の開催と記録

- (1) 第1回検討委員会
- (2) 第2回検討委員会
- (3) 第3回検討委員会
- (4) 第4回検討委員会

第 1 回 ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

日時：平成 23 年 7 月 26 日（火） 10：00～
会場：ニセコ町役場第二会議室

次 第

開 会

- 1 委員長挨拶
- 2 委員の紹介（自己紹介）
- 3 報告事項 1
○中央倉庫群の概況と再活用基本設計について
- 4 議事
（1）検討スケジュール

（2）基本設計の検討手法
○アンケート調査、ワークショップとヒアリング調査の実施
- 5 報告事項 2
○歴史的建造物再活用の事例報告
- 6 その他（フリートーキング）

閉 会

議事録

件名	ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計	年月日	2011/07/26 (火)	
会議名	第1回ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会	時間	10:00～ 12:10	
出席者	下記参照	場所	ニセコ町役場 第二会議室	
C I S : 濱田、服部、嶋田			記録者	寺井

打合せ内容

1 会議出席者 20名

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

役員	職名等	氏名	
委員長	副町長	北澤 剛	
委員	ニセコ町議会産業建設常任委員長	小原 久志	
〃	企画環境課長	茶谷 久登	
〃	商工観光課長	山本 契太	
〃	農政課長	吉村 伸朗	
〃	建設課長	藤田 明彦	
〃	北海道後志総合振興局建設指導課長	木下 護	
〃	ニセコ町商工会会長	工藤 達人	
〃	ようてい農業協同組合ニセコ支所長	大野 幸一	
〃	中央連合町内会会長	小松 弘幸	
〃	公募による町民	小野 剛良	
〃	〃	ペック 千種	欠席
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志支部長)	鎌田 克己	
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志副支部長)	榊 政信	欠席

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会事務局

事務局長	建設課参事	黒瀧 敏雄
事務局員	建設課都市計画係長	山崎 英文
〃	建設課建築係技師	金澤 礼至
〃	建設課嘱託	向田 薫
〃	北海道後志総合振興局建設指導課主査	奈良 華織

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計 受託コンサルタント・スタッフ

	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役会長	濱田 暁生
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役社長	服部 倫史
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 主任研究員	嶋田 健一

2 会議内容

開会

- (1) 委員長挨拶
- (2) 委員の紹介 (自己紹介)
- (3) 報告事項1
 - 中央倉庫群の概況と再活用基本設計について
- (4) 議事
 - 1 検討スケジュール
 - 2 基本設計の検討手法
 - アンケート調査、ワークショップとヒアリング調査の実施
- (5) 報告事項2
 - 歴史的建造物再活用の事例報告

- (6) その他 フリートーキング
閉会

3 議事録

◆開会

事務局：二セコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会を始めます。

：北澤委員長より挨拶をいただきます。

◆委員長挨拶

委員長：おはようございます。二セコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会にお集まりいただきありがとうございます。

：今回、中央倉庫群の再開発として大きな事業になります。事業自体も時間をかけて何年かの単位でやっていき、事業効果についても長い期間をかけ、その後、大きな影響を与えていくようなものになっていくと思います。

：そして、中央地区の歴史や今まで蓄積されてきたもの、倉庫群の持つ面白さ、まちづくりとしても面白い素材だと思っておりますので、それについて皆さんと議論できるのを非常に楽しみにしています。

：この検討にあたり、二セコ町らしさを是非、出していき、住民参加の機会をなるべく多く設けるように考えています。

：二セコ町内の公共施設の開始年をみると平成14・15年など、少し前のものが多いようです。どれも住民参加を基軸として施設づくりをやっていますが、財政状況もありしばらく間が空いています。財政の状況も少し良くなってきており、この施設が二セコ町が他の地域に誇れるものになっていくものと思っています。

：大きな期待もありますが、全国的には財政状況がよくはないので、いろいろな知恵を借りて工夫して現実的なものにしていかなくてはならないと思います。

：基本的には、これからの住民参加がプロジェクトのエンジンになっていきますが、委員会が一つの舵取りをしていくこととなります。活発な議論を期待していますので、よろしくお願いいたします。

◆委員挨拶（自己紹介）

— 省 略 —

◆副委員長指名

委員長：二セコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会設置要綱の第四条に基づいて副委員長を指名します。建設課長の藤田さんに副委員長をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

◆報告事項1

コンサルタント：(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告。

：中央倉庫群の概況として、

・過去の様子（町提供写真により、昭和初期・昭和30年頃・昭和40年頃）を説明。

・現在の様子として、航空写真、外観写真、建物概要等を説明。

：中央倉庫群の基本設計のプロセス（取組手法）として、

・二セコ町全体のまちづくりの中での役割分担と機能連携（試案）を説明。

・中央倉庫群再活用の実現可能で持続性ある事業運営の位置づけ（試案）を説明。

・「プロセス・プランニング」による活動・検証・整備の循環フロー図（試案）を説明。

：検討委員会の役割を説明。

委員長：報告事項ということでしたが、皆様から質問などありますでしょうか？

A委員：質問ではありませんが、昭和30年頃とした写真で、芙蓉橋が上にありますが、昭和30年頃には芙蓉橋は下にあるので、この写真は昭和30年頃ではないと思います。

委員長：詳しく調べて、修正いたします。(事務局注：芙蓉橋は木造から鉄筋コンクリート造の橋へ昭和37年に架け替えられているため、この写真は昭和40年ころと推定されます)

◆議事

●検討スケジュール

委員長：それでは議事に入ります。

事務局：議事資料として、1枚目に表の載っている三枚綴りのもの、及び二枚綴りのアンケート調査票を使います。

：議事資料により、(1) 検討スケジュールとして、①全体スケジュール、及び②検討委員会の検討事項を説明。

委員長：委員会の検討スケジュールを説明していただいたのですが、事業全体として、今後、想定されるスケジュールを説明してください。

事務局：今年度は基本設計に取り組みます。基本設計として、どのように活用をしていったらよいかの具体的な方向性を示すことを本年度の取り組みとします。その具体的な案をもとに、平成24年度に実施設計として具体的に図や絵で表現しようと考えています。その整理後、平成25年度に農協所有の建物・土地の買収等を考えています。その整理後、平成26年度に工事着手と考えています。ただし、平成27年度まで工事がかかるものも含めて、農協側との絡みも調整しながらの事業着手を考えています。今後5年間のスパンが「社会資本整備総合交付金事業」の中の「都市再生整備計画」という位置づけで、国交付金対象としていく予定です。町民の税金で全部やるとなると大変なので、国の交付金を導入することを考えています。事業費に対して交付金率上限40%という枠内で、国から町への補助という形になっています。5年間というスパンで考えていますが、現在農協所有の倉庫であり、施設として7棟もあるので、全体的なものも含めて今回いろいろと検討したいと考えています。

委員長：全体スケジュールのあくまでもイメージですが、農協が現在、実際に使っている倉庫なので、その状況も事業スケジュールに非常に大きく影響します。調整がつけばいつでもこの倉庫群の再活用ができるように、この委員会で検討を進めていきたいと思えます。

：本年度と今後のスケジュールについて説明がありましたが、ご質問・ご意見、よろしくお願ひします。

B委員：社会実験については、9月の検討委員会でその話をするということですが、使ったら危ないような状況の倉庫を除いて、イベントで倉庫を使うという予定ですか？

事務局：実際に実現できるか調整中です。農協からは、旧澱粉工場はまったく使っていないとの話がありました。農協からは、出来れば使っていない倉庫を使っていただきたい、ということでの了解はいただいています。10月になると農作物の収穫時期になり、多くの米や大豆などが倉庫に入っていて、トラックなどが往来する場になるので、その時期でのイベント開催は難しいので、10月の開催提案となっていますが、農協側からは9月にしていただけないかという話と、場所についても1、2箇所くらいは貸していただけるとの、仮のお話をいただいています。

B委員：了解しました。

委員長：何か追加するような話はあるでしょうか？

C委員：9月から10月にかけて、米を二万俵くらい受け入れがある時期なので、それも考慮した時期でイベントをやっていただきたいです。

委員長：他にいかがですか？

Jコアウト：コンサルタントの立場から。社会実験として、建物の大きさがどう使えるかを実感しながら実施したいの一点。もう一点は、この場所がどういう場所であるかの確認。もし、実際に倉庫が使えない場合でも、体育館などで、この広さですよ、と仮に作ってやることも考えられます。二つの目的があるので、現地でやるのが一番です。

委員長：他にありますか？

D委員：全体的な考え方で、商業スペースや広場など交流の場というだけで、あの場所に集客を見込むというのは難しいと思います。そうすると、そこにものづくりや産業など、人との交流がなくても住民が生活していけるという考え方を頭に入れながら進めていくことが、地域の発展、成功の鍵になるのではないかと思います。

Jコアウト：私たちもそう思います。よく、カフェをやったら、商売をやったらというという短絡的な考え方が多く出て

きます。私たちのプロポーザル提案自体として、今回は群であること、駅前であることを踏まえて、そういうやり方はだめだという提案です。町民の方に愛される施設、持続的にやっていける施設が大事です。ちょっとやってやめるようなやり方はふさわしくないとします。地域の方が楽しく使っていれば、それに引き寄せられて観光客も来るとします。

●基本設計の検討手法

委員長：基本設計の検討手法について、事務局よりお願いします。

事務局：議事資料により、(2)基本設計の検討手法として、アンケート調査、ワークショップとヒアリング調査の実施について説明。

委員長：何かご質問、ご意見はありますか？

B委員：アンケート用紙の配布先は、どちら向けにつくるのでしょうか？

事務局：配布は町内、町広報誌が届いている全世帯に、8月1日に届く予定です。ニセコ町のHPにもアンケート用紙を掲載する予定で、町内外問わず意見を求めます。

B委員：わかりました。

C委員：ワークショップは最大で5回と書いてありますが、すべて中央倉庫群で行うのですか？

事務局：いいえ。公開ワークショップについてはお願いしたいが、そのほかに関しては公民館などで行う予定です。

C委員：わかりました。

B委員：私は倉庫を現地で見るのは大事だと思います。イベントにしても、もし(倉庫で商売等を)やりたいという方がいたら、とても参考になると思うから(現地で)実施すべきだと思います。

事務局：予定では10月とありますが、農協側の予定によっては早い段階で行う可能性もあるので調整していきたいと思っています。

B委員：委員以外でも(倉庫群について)気になるという人はいると思うので、対象を広げても一般の人も含めて外部の意見が集まるとします。

E委員：それに関係する話で、アンケートをするのはいいが、倉庫群を知らないという方が多いと思うので、よい答えをもらうために日程を設定し、公開して、見ていただく期間を設けたほうがいいと思います。

：今使っていない旧澱粉工場などを使って、一週間でも公開する期間があったほうがいいと思います。

委員長：それはアンケートを回収する前ですか？

E委員：そうですね、回収してからでは意味がないので。回収はいつですか？

事務局：回収期限は8月26日です。

E委員：それなら、回収する前にどうでしょうか。

委員長：C委員、どうですか？

C委員：旧澱粉工場は使ってないからいいですが、倉庫はまだ使っていますので。旧澱粉工場は大丈夫だと思います。

B委員：外から倉庫を見ますが、内部は見ないとわからないなという印象です。倉庫と倉庫の間の外部でもイベントとかで使えるスペースもあるので、そういう活用法があるかなと。倉庫だけではなくて、倉庫の周りを活用することも大事だったり面白いかなと思います。

委員長：見学会は内部を知っている方が説明できると面白そうです。内部を見ることができなくても説明だけでもよいと思います。

事務局：昨年、後志総合振興局と建築士会後志支部の協力で内部の写真や調査を行っています。その調査成果を交えながら、農協さんに協力していただいて、旧澱粉工場をお借りしたい。それ以外には食品が入っているので、何か事故があると責任問題になるので、そこは無理だと思います。その代わりに写真などを見ていただいて、現地などを歩いてもらうなど、まずはそういうことから始めていきたいです。

委員長：アンケート回収期限もありますので、なるべく合わせて無理のない範囲で実現に向けて調整していきたいと思っています。(事務局注：8月7日と21日に見学会を開催します)

：他、ありますでしょうか？

F委員：検討するにあたって倉庫群を含めた地域の広いエリア全体について考えるということによろしいでしょうか？エリア全体ならば、綺羅乃湯も含めたエリアを検討対象としていただけないでしょうか？

委員長：実際、今回検討するのは倉庫群ですが、エリア全体に配慮しながら検討していくと思います。

事務局：アンケートについても地域全体について聞いていきますし、ワークショップでも中央倉庫群と周辺の環境整備も絡めないといけないと思っていますので、検討していきます。

委員長：他に質問などありませんか？それではこのような手法で行っていきますので、よろしくお願いいたします。

◆報告事項2

(株)シー・アイ・エス計画研究所から、歴史的建造物再活用の事例を報告。

コンサルト：事例の一つ目として、函館のBAYエリア。BAY函館、金森洋物館、ヒストリープラザ、金森ホールについて。

コンサルト：事例の二つ目として、アルテピアッツァ美唄について。

◆フリートーク

委員長：本日のスケジュールや手法などの議事で、その中で「町民の参加」ということを話してきましたが、委員皆さんの倉庫群に対する考えや思いを簡単にお聞きしたいと思います。

：その前に、事務局から今回の再活用に関するテーマ「人・夢・心に出会う場所」について説明をお願いします。

事務局：「人・夢・心に出会う場所」の「場所」はもちろん中央倉庫群なのですが、そこで実現したいものはやはり「出会い」だと思います。出会うものとしては「人」で、観光地で景色やおみやげが印象に残ることもありますが、その土地で出会った「人」が記憶に残ると聞いたことがあり、そのように設定しました。「人」に出会うことで、その人の夢や気持ち（心）を知り、それに共感してまた二セコに訪れていただけるような場所になればいいと思い、「人・夢・心に出会う場所」というテーマを考えました。

：ただし、このテーマに縛られることなくこの検討委員会で自由に考えていって、いろいろなプログラムを作っていく、最終的にコンセプトをまとめていきたいと思っています。

委員長：それでは皆さんの意見をよろしくお願いいたします。

F委員：中央倉庫群の保存や活用の仕方については、以前から話題となり私も考えたことがありますが、対応策がなかなか思い付きませんでした。

：事務局の「人と人の触れ合える場所があればいい」との話聞いて閃いたのですが、二セコ町に道の駅ができて、すごく賑わっています。そこは二セコ町に車で来る観光客の皆さんにとって玄関口にあたり、ある意味「ウエルカム」的な施設だと思います。道の駅に寄った皆さんは、次の町へ行くか二セコ町のリゾート地へ行くかのどちらかだと思いますが、二セコ町の市街地を散策したいと考える訪問客は余りいないような気がします。それは、町の中を散策するにも魅力ある場所がないからだと思います。

：そういう意味で、中央倉庫群と綺羅乃湯を縦断的なエリアとして、人と人または観光客と二セコ町の人たちが触れ合い交流出来る場所、そしてビュープラザとはまた違う魅力を発見できる場所、自然と人が集まってくるような場所になればいいと思います。

：先ほど綺羅乃湯も巻き込んで話しましたが、まちづくりは建物単体で考えると限界があるし考えが小さくなってしまいがちですので、中央地区一帯を巻き込んで考えたいと思っています。

B委員：外からの景観がいいので、遠くからでも、何だろうと気になるポイントになって、写真を撮るポイントにもなると思います。羊蹄山を写真に撮るポイントがありますが、町を撮るポイントを踏まえた設計をすることで、いいな！行ってみたいな、(建物に)入ってみたいなという導入部分になると思います。

：実際、施設に入っても、スタッフのもてなし一つでお客さんがファンとなって、車と列車でしか来れない場所ですが、「ここにまた来たいな」と思っていたら場所を作っていけたらと思います。

：二セコビュープラザとの交通の結節点というものを築くためにも必要だと思うし、町民同士がもてなしあって、お互いが「ここに来てよかったな」というコンセプトを大事にしながら、いいものを作れたらなと思います。

：だからこそ、アルテピアッツァ美唄のように外観もいいし、景観的に遠くまで見通す形をつくり出している、所々にある安田侃の芸術作品もすごいと思います。ああいうものもうまく加味しながら、(二セコ町中央倉庫群として)うまくできたら楽しいと思います。

A委員：現在、二セコ町で集客できる場所というのはビュープラザであったり、山であったりするのですが、町の中心部、いわゆる綺羅街道の部分ではお客さんが溜まっている状況はなかなか見えません。そういったことでは、賑わいを持てるような中央倉庫群であってほしいし、町民も来られる場所であってほしい。もともと、倉庫群

が発達したというのは、国鉄時代から、農産物を集積して出荷するというような基本線があるので、やはりもともと元気だった中央地区がこの再開発ですばらしい魅力ある倉庫群になってほしいという期待をしています。

C委員：歴史的建造物を残して観光スポットとして再活用できることは大変よいことと思います。また、集客できる観光名所がまた一つ増えるということで、よりよいまちづくりの一つになっていけばいいなと思います。

E委員：駅に降りた観光客はガソリンスタンドまで行ってUターンして帰ってしまう、「ニセコの町はこれが商店街か」という話をされたりもします。今の駅舎は写真を撮って帰るような形にはなっていますが、この倉庫群によって人が集まるようになってほしいです。

：だいぶ前にもこのような話がありました。その時には、ニセコ在住の作家たちが集まれるようなヴィレッジを作れたら面白いだろうなと思って、そういった提案させていただきました。

G委員：皆さんの思いはブレないと思いますが、これからのスケジュールがタイトなので、事務局の方も気張らず運営してほしいと思います。

H委員：昨年まで事務局の方にいましたが、委員という形で参加しています。先ほど綺羅乃湯も含めて考えていくということで、地形もニセコ大橋や線路と川もあり、エリアとしてはすばらしい地域だと思います。そうなる公園や緑地、駐車場、イベント広場などを考えた時に、今の道路がそのまま活かせるかどうか出てくるので、基本設計の際に動線も含めて考えていきたいです。

D委員：ものづくりや産業など、生産の拠点という観点も加えて検討していただきたいと思います。

I委員：アンケートが楽しみです。私自身はアイデアが浮かばないですが、鎌田さんも言っていました、土手を背にしている隠れた場所のような雰囲気を活かせたらいいなと思います。

J委員：有島記念館、道の駅、綺羅街道という関連の中で整備していきたいと思います。

：景観に配慮し、自然エネルギーを取り入れたような施設整備をお願いしたいです。なお、綺羅乃湯の敷地にコミュニティFMを開局予定です。

K委員：写真を見ながら、機械などがない頃に、倉庫に米を持って行った頃のことを思い出しています。その倉庫を再活用していただけるということで期待しています。

委員長：再活用に向けて、ニセコ町の人たちの心の温かさであるとか、生活の魅力が見せられればいいなと思います。

◆閉会

委員長：最後に質問などありますでしょうか？それでは、第一回の委員会を終了します。お疲れ様でした。

第2回 ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

日時：平成23年9月26日（月）10：00～
会場：ニセコ町役場第二会議室

次 第

開 会

- 1 委員長挨拶
- 2 報告事項1
 - (1) 現地調査の中間報告
 - (2) 町及び中央地区等の概況報告
 - (3) 意見交換会（第1回・第2回）の中間報告
 - (4) アンケート調査の結果報告
- 3 議事
 - (1) 中央倉庫群の再活用の方向性について
○町民意見交換会の中間報告、アンケート調査結果を参考とした、再活用の方向性の検討
- 4 報告事項2
 - 体験プログラム（10月2日）の開催準備報告
- 5 その他（フリートーキング）

閉 会

議事録

件名	ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計	年月日	2011/09/26 (月)
会議名	第2回ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会	時間	10:00～ 12:10
出席者	下記参照	場所	ニセコ町公民館講堂
	C I S : 濱田、服部、嶋田、寺井	記録者	寺井

打合せ内容

1 会議出席者 17名

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

役員	職名等	氏名	
委員長	副町長	北澤 剛	
委員	ニセコ町議会産業建設常任委員長	小原 久志	
〃	企画環境課長	茶谷 久登	欠席
〃	商工観光課長	山本 契太	
〃	農政課長	吉村 伸朗	欠席
〃	建設課長	藤田 明彦	
〃	北海道後志総合振興局建設指導課長	木下 護	
〃	ニセコ町商工会会長	工藤 達人	欠席
〃	ようてい農業協同組合ニセコ支所長	大野 幸一	欠席
〃	中央連合町内会会長	小松 弘幸	欠席
〃	公募による町民	小野 剛良	
〃	〃	ペック 千種	欠席
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志支部長)	鎌田 克己	
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志副支部長)	榊 政信	

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会事務局

事務局長	建設課参事	黒瀧 敏雄
事務局員	建設課都市計画係長	山崎 英文
〃	建設課建築係技師	金澤 礼至
〃	建設課嘱託	向田 薫
〃	北海道後志総合振興局建設指導課主査	奈良 華織

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計 受託コンサルタント・スタッフ

	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役会長	濱田 暁生
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役社長	服部 倫史
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 主任研究員	嶋田 健一
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 研究員	寺井 宙貴

2 会議内容

開会

(1) 委員長挨拶

(2) 報告事項1

①現地調査の中間報告

②町及び中央地区等の概況報告

③意見交換会 (第1回・第2回) の中間報告

④アンケート調査の結果報告

(3) 議事

①中央倉庫群の再活用の方向性について

町民意見交換会の中間報告、アンケート調査結果を参考とした、再活用の方向性の検討

(4) 報告事項2

①体験プログラム(10月2日)の開催準備報告

(5) その他 フリートーキング

閉会

3 議事録

◆開会

事務局：ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会を始めます。

：北澤委員長より挨拶をいただきます。

◆委員長挨拶

委員長：おはようございます。倉庫群の再活用については、アンケートや意見交換会が行われ、さまざまな意見が集まっています。

：私も二回目の意見交換会に出席しました。その時に印象に残ったのは、町民の皆さんが楽しそうに前向きに議論していて、いろいろなアイデアがでてきていることです。

：衣食住ではありませんが、食べること・寝ること・学ぶこと・遊ぶことなど、生活のすべてのことがアイデアとして出てきています。

：議論としては、今年度でひとつの区切りをつけ、方向性を出していきます。

：今日の会議は、その峠を越えるあたりになるのではないかと思います。

：委員のみなさんにも、いろいろなアイデアを出していただきながら、方向性を出していきたいと思います。

◆報告事項1

(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告

①現地調査の中間報告

・各倉庫の老朽度、劣化度調査結果(中間報告)

・土地・施設利用上の制限等

委員長：皆様から質問・意見などありますか？

A 委員：私達も以前、倉庫を調査しましたが、今回の調査についても、厳しい調査内容だと感じました。

：その中でいろいろと検討したいと思います。

B 委員：7号・13号・12号倉庫が再利用不可能だった場合、どうするのですか？

事務局：再利用が不可能だった場合は、再活用した倉庫のための倉庫(荷物置き場)として使う方法があると思います。

：その際には、外側と内側をきれいに直して使うことになると思います。

：最終結論として、解体もありえます。

委員長：財産としてどう扱っていくかですが、7棟全ての倉庫を再活用することがゴールではないと思います。

：詳細な調査をお願いしたいと思います。

C 委員：今後の具体的な活用方法やスケジュールをお示しいただきながら、建築基準法上でクリアーできないか検討いただきたい。費用をかければ使えるかもしれないし、その検討もしていただきたい。

事務局：次年度に、耐力度調査を行いたいと思っています。

委員長：費用をかけて整備するという場合、どのように行うことが考えられますか？

Jコル：7号倉庫に関しては、倉庫内に新しい構造を作る形で、今の外壁は構造ではなく意匠として扱います。

：13号倉庫は基礎が無筋なので作り直し、基礎と土台を緊結させます。

：7号倉庫の屋根のトラスは、乾燥状態にできればそのまま使えると思います。

D 委員：2号倉庫の地盤が沈下していますが、工事はどのように行われるのですか？

コ川：詳細の調査をしてからですが、まずは地盤沈下を止める工事を行います。

- ：1. 基礎と上物を切り離して持ち上げて水平をとれるかどうかですが、石造なので荷重によっては現実的な工法であるかどうか分かりません。
- ：2. 石造を外壁扱いとして、内部に新しい構造をつくります。
- ：どちらにしても、費用との調整になります。

D 委員：それらの工事をすれば、屋根のゆがみや漏水も防ぐことができるのですか？

コ川：はい、できます。

委員長：内装制限とは、どのような制限のことですか。

コ川：不特定多数が出入りする施設になる場合、木の全面張りは火災の恐れがあると判断され、一度剥がさなければなりません。

(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告

②町及び中央地区等の概況報告

- ・人口と世帯数の推移について
- ・観光入込客数、生涯学習・スポーツ団体の状況
- ・二セコ町市街地主要施設の概況

A 委員：現在、二セコビュープラザから二セコ市街地に観光客は入ってきているかわかる資料はありますか？

E 委員：特に資料はありません。二セコビュープラザを作る際に二セコの入り口として考えましたが、市街地に人が流れるような方策はなく、現在、市街地とビュープラザは分かれている形になっているようです。

(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告

③意見交換会（第1回・第2回）の中間報告

④アンケート調査の結果報告

委員長：報告事項ということでしたが、皆様から質問などありますでしょうか？

D 委員：二セコにはもてなす力が足りないと思います。ハコは作るが、そのあと客から口コミなどで広がるかが大事です。案内できるようなソフト面が足りないと思います。

- ：二セコは観光色が強いので、のんびりできる場をほしいと思っている人もいます。
- ：倉庫群としては、利用者を問わずに盛り上げて楽しくしていくためには、建物だけでなくソフト面が重要になると感じます。
- ：今後、2回の意見交換会と、10月2日に「倉庫邑」というイベントを行います、その中で決まっていくのではないかなと思います。

◆議事

①中央倉庫群の再活用の方向性について

- ・町民意見交換会の中間報告、アンケート調査結果を参考とした、再活用の方向性の検討

委員長：それでは議事に入ります。

B 委員：F 委員さんにお聞きしたいのですが、意見交換会やアンケートでは商店街とバッティングするものはNGとありましたが、倉庫群で「じゅうごばあ」の加工施設や直売会を作ったとしたらどう思われますか？

F 委員：直売会に関して私がかまわないと思います。加工施設があると良いという意見はあります。

D 委員：二セコマちしるべというご当地誌鑑がありますが、活用できていないと思います。

- ：各分野に渡るガイドの養成をしてもらいたいです。
- ：農業に関しては、体験を踏まえて楽しんでいただく企画をどんどんやっていくべきだと思います。
- ：規定外の野菜などをフードリサイクルとして、再活用する企画を組むこともできるのではないかと思います。
- ：こういうことをやればもっと人も集まると思うし、親子や若い人が集まると思います。

委員長：各分野のガイドと倉庫群とのつながりについて、詳しく聞かせてください。

D 委員：ネイチャーガイドや、釣りのガイドを受付する場所として使えるのではないのでしょうか。

- : 歴史としては、有島記念館とバッティングするのは良くないし、そちらは有島記念館にやっていただきたいのですが、有島武郎がたどった軌跡をガイドできると思います。
- : SL 転車台や親子坂をそのままにしていいいのでしょうか。そういうものを再度掘り下げてガイドする方がいいと思います。
- : ニセコの農業や観光の拠点の場にしてはどうでしょうか。農業の分野、食の分野、歴史と文化の分野など、3~4分野くらいでニセコを紹介する拠点として活用してはいかがでしょうか。

E 委員：エリアを開発するにあたって「柱」がほしいですね。

- : 「柱」があるとアイデアや話が進んでいくと思います。「やろう、やろう」だけでは収斂しないと思います。
- : バックパッカーや若い人がニセコ駅を訪れますが、なにもなく途方にくれる光景が見られます。簡易宿泊できるような施設があっても良いのではないかと思います。
- : また、子どもとお母さんたちがゆっくりできる空間があると良いと思います。

D 委員：市街地に宿泊施設がないから、みんな山の方になってしまいます。

- : ふもとも宿泊所が必要なのではないのでしょうか。
- : また、クリエイターの仕事が見える、ショールームもいいのではないかと思います。

G 委員：「柱」としてのイメージをもっと考えていきたいです。

- : 立地、地形を考え、他施設、他資源とのつながりから観光案内の核施設としての利用の仕方があると思います。
- : 温泉もあるし、まちとの導線を考えたらうえて、倉庫群としてだけでなく、中央地区というエリアとして考えたほうが、後の利用につながっていくと思います。

委員長：利用者のターゲットを広くとるか絞るかという論点があると思いますが、いかがでしょうか？

A 委員：まずは利用者について考える前に、町としてのこの場所の位置づけとして、何が必要なのか考えるべきだと思います。

- : 倉庫群は、土日だけでなくフルシーズン常に人が訪れる場所であってほしいし、町民がどう使いたいかが大事で、自分達が楽しむためのもの考えるべきだと思います。
- : 町民の方が使うことで活気があれば、町外の方（観光客）もくると思います。
- : 今と昔では駅に集まる必然性が変化していて、車社会になっているので「駅前」ということにこだわらずに、他のエリアとつながって、生活に密着したものになるといいと思います。

B 委員：アンケートや意見交換会の結果や、今日の話し合いを聞いていると、なにか一つの物をドンと作ることはないと思います。小さくても良いから複合させたもの。店舗間連携から成り立っているようなもの。例えば、農産物加工とレストランが複合するような、なにかひとつの関連性をもって行われるところなのかなと思います。

- : また、この町にない物として、簡易宿泊所がありません。町には大学のインターン生や農業実習生が多く訪れますが、その人たちが一時的に住むところがありません。せっかく意識の高い人がニセコに来るのに、みんな山に泊まりにっています。たまり場というか、語りあえる場があればよいと思います。

委員長：宿泊について、倉庫群における可能性はどのようなのですか？

J 委員：倉庫を整備する上で、宿泊は法的に厳しいものだと思います。宿泊としてではなく、24時間機能する場として利用できるかもしれません。

- : 世代にターゲットを絞るのではなく、そこに良いものがあれば、世代を問わず人は寄ってくると思っています。
- : エリアとしてどう楽しみたいか、やれる土台と仕組みを考えていきます。拠点を作り、そこから次のソフトを生み出していき、現行法規のなかで、循環を促していく流れを仕掛けることが大切だと思います。

C 委員：法的解釈について、後日、話し合うことは多いと思います。

- : これまでの話し合いやアンケートでキーワードはでてきているので、その次が見えてきたかなと思います。

D 委員：検討委員会では、忙しいのかもしれませんが、町民がもっと来てほしいですね。町民の関心が傾いてきて、今回はもう少し盛り上げて行ってほしいと思います。

事務局：「柱」についての話はいろいろ出てきているので、今回は何案か示して検討していただきたいと思います。

- : 第三回検討委員会の日程については11月を目処に行いたいと思っています。
- : また、次の意見交換会では、7号や12号、13号倉庫が現況から使用が困難なことについてもお示ししたい

と思います。

◆報告事項2

①体験プログラム（10月2日）の開催準備報告

◆フリートーキング

委員長：転車台を使用したアイデアがあれば、次回に出していただきたいです。

◆閉会

委員長：最後に質問などありますでしょうか。それでは、第2回の委員会を終了します。お疲れ様でした。

第3回 ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

日時：平成23年11月29日（火）14：00～

会場：ようてい農業協同組合ニセコ支所 第1会議室

次 第

開 会

1 委員長挨拶

2 報告事項

- (1) 体験プログラム「倉庫邑」について
- (2) 施設利用上のハード面の対応（物理的な要件）の考え方

3 議事

- (1) 実現可能なコンセプト・具体的な再活用プログラム・運営体制について

4 その他（フリートーキング）

閉 会

議事録

件名	ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計	年月日	2011/11/29 (火)
会議名	第3回ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会	時間	14:00～ 16:00
出席者	下記参照	場所	ようてい農業協同組合ニセコ支所 第一会議室
C I S : 濱田、服部、寺井		記録者	寺井
打合せ内容			

1 会議出席者 20名

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

役員	職名等	氏名
委員長	副町長	北澤 剛
委員	ニセコ町議会産業建設常任委員長	小原 久志
〃	企画環境課長	茶谷 久登
〃	商工観光課長	山本 契太
〃	農政課長	吉村 伸朗 (欠)
〃	建設課長	藤田 明彦 (欠)
〃	北海道後志総合振興局建設指導課長	木下 護
〃	ニセコ町商工会会長	工藤 達人
〃	ようてい農業協同組合ニセコ支所長	大野 幸一
〃	中央連合町内会会長	小松 弘幸
〃	公募による町民	小野 剛良
〃	〃	ペック 千種
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志支部長)	鎌田 克己
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志副支部長)	榊 政信

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会事務局

事務局長	建設課参事	黒瀧 敏雄
事務局員	建設課都市計画係長	山崎 英文
〃	建設課建築係技師	金澤 礼至
〃	建設課嘱託	向田 薫
〃	北海道後志総合振興局建設指導課主査	奈良 華織

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計 受託コンサルタント・スタッフ

	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役会長	濱田 暁生
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役社長	服部 倫史
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 主任研究員	嶋田 健一 (欠)
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 研究員	寺井 宙貴

2 会議内容

開会

1 委員長挨拶

2 報告事項

(1) 体験プログラム「倉庫邑」について

(2) 施設利用上のハード面の対応 (物理的な要件) の考え方

3 議事

(1) 実現可能なコンセプト・具体的な再活用プログラム・運営体制について

4 その他 フリートーキング

閉会

3 議事録

◆開会

事務局：二セコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会を始めます。

：委員長より挨拶をいただきます。

◆委員長挨拶

委員長：忙しい中お集まりいただきありがとうございます。中央倉庫群の検討委員会も第3回となり、佳境に入ってきました。今までいろいろな意見を聞いてきて、今回はそれを形にしていくことになると思うので、よろしくをお願いします。

◆報告事項

(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告

：体験プログラム「倉庫島」について

委員長：当日は、あまり天候が良くない中での開催でしたが、充実した内容だったという印象を受けました。

(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告

：施設利用上のハード面の対応（物理的な要件）の考え方

A委員：構造上危ない倉庫の方が、石が古くてステキだと思いますが、倉庫として活用する以外に、その石を構造上問題のない倉庫の壁に使うなどの再利用はできるのですか。

ｺﾝﾈ：再利用は出来ませんが、現状のまま残したほうが、全体のエリアとしての価値は高いと思います。

A委員：そうなるとう倉庫としてしか使えないのですか？

ｺﾝﾈ：そうなります。

A委員：構造が大丈夫な倉庫は、あまり古くてカッコイイ感じがしないのですが…

事務局：倉庫群として7棟という数をなるべく残して、残した上で将来的に補強しながら用途を変更するなどして活用したいと考えています。残す前提で考えていきたいと思っています。

：構造上問題のない形に補強して、お色直しをして、全体としてマッチした形で残すことを考えています。

委員長：倉庫が7棟ともあったほうがいいという理由を、もっと説明してください。

A委員：歴史的に意味があるのですか？

ｺﾝﾈ：倉庫が群れとして連なっている魅力、歴史的な背景があるので、それを活かしていければと思っています。

：しかし、10年15年経った際に危ないとなったら、またその時に考えることがあると思います。

：その頃は力をつけていると思うので、昔の雰囲気のものを作るということもあるかもしれません。

：今は、危ないからすぐに取り壊してしまおうということは避けたほうがいいと思います。

：壊すのはいつでも壊せます。

B委員：残す場合、見た目は現状のままということですか？

ｺﾝﾈ：考え方はいくつかありますが、議論して決めることになると思います。昔の使っていたときの壁の汚れや落書きを残すことで、そこで暮らしていた人達の記憶を残すことができます。

：一方では、防水性などの面で、残せないこともあります。

B委員：外観も改修するというが、それも現状のままに残すということですか？

ｺﾝﾈ：基本的にはオリジナルに戻します。利便性を高めるために改修はしますが、本来の姿に戻します。

：その際には、ほかから石材をもってきて使うということもありえます。

委員長：倉庫群を活用するうえで、必ずオリジナルをキープしなくてはいけないということではないので、違う選択肢も考えていきたいと思っています。

事務局：例えば、新肥料倉庫は外壁に鉄板を張っていますが、そのまま利用するということはないと思います。全体的なバランスで考えていきます。

C委員：全体的なバランスを見ながら、倉庫の活用を考えなくてはいいですね。

：2、7、13号の倉庫のうち、13号を活用するのは「どうかな？」と思います。13号を化粧直して倉庫として活用して、費用対効果があるのかと感ずるところもあります。

ｺｸﾙ：倉庫用途のままということに補足すると、あくまで建築基準法上のものなので、この場所で行われるいろいろな活動のための機材を入れるということでは活用の意味が出てきます。

㇔委員：例えば、12号がスポーツ空間として利用となった場合、室内野球やカーボート場として利用する際の収める場所としては、有効に感ずります。

：2号7号も例えば、雪のエネルギーをクーラーとして利用したり、野菜を加工する場としての活用の仕方も出てくると、倉庫の用途でも十分な活用が出来ると感ずりました。

委員長：費用対効果というのは大事なことだと思ひます。倉庫を残す場合に、その維持管理コストや利用価値も考へていかななくてはならないと思ひます。

ｺｸﾙ：補足ですが、倉庫用途のまま残すというのは、今のまま残すということではありません。

㇔委員：ゾーニングを見て、倉庫の使い道と全体のバランスを考へたら、なるほどとわかる部分があります。

：フューチャーゾーンでは子ども達が遊べる、これはお母さん達も望んでいたもので、この前の意見交換会でも意見が出ていました。それらも含めて活用していければよいと思ひます。

㇔委員：確認として、倉庫全部が石造りだったのかどうか知りたひです。今はトタンを張っているものもありますが、はっきりいって石とはアンバランス。活用する際は統一させるべきだと思ひます。

：倉庫群の建築した当時の姿をよみがえらせたなら、価値があがるのでは？と思ひます。

事務局：当時、倉庫群としてかなり密集して数があったようひです。具体的な写真はいまのところあまり残っていません。

ｺｸﾙ：これから集めていく努力はしたいと考へています。

：歴史的なものの活用というのは、固定的なものではなく時間の積み重ねが歴史なので、平成の今の考へ方で、あの空間の雰囲気にならわしいかどうか議論を十分にしないといけないと思ひます。

㇔委員：施設のハード面について、具体的な中身の使い方が決まっていひないので、使い方によって直す方法を考へたり、全体的なバランスをどうとるか、それはこれからバージョンアップして考へていければよいと思ひます。

㇔委員：13号倉庫について、倉庫として使える、もったひないから使うというように感ずりますが、もし産業のための倉庫とするならば、子どもが出入りする子ども達のゾーンで、違ひ用途の倉庫が混在するのは危ないのではないでしようか。

ｺｸﾙ：現状使われているような倉庫として使うのではなく、用途としては倉庫ですが、この場所にふさわしい使い方で活用するので、大型トラックが入って来たりということはないだろうと思ひます。

◆議事

事務局から説明

：実現可能なコンセプト・具体的な再活用プログラムについて

㇔委員：駐車場はどのように考へていますか？綺羅乃湯を利用するということではようか？

事務局：外構面は今後検討していきますが、ライオンアドベンチャーさんのとなりの敷地も利用していかうとは考へています。検討していかないと、駐車の数か間に合わないかと考へています。

㇔委員：この施設は地元のニーズと観光とで、どちらをターゲットにしているのですか？

：スポーツゾーンと温泉が遠いと意味が薄れると思うので、配置を考へたほうがよいと思ひます。

委員長：この場で駐車場について話し合ひますか？

事務局：外構面は違ひ機会を設けて話し合ひたいと思ひます。

㇔委員：まだ、ライオンアドベンチャー隣の土地は取得してないのですか？

事務局：はい。倉庫群も取得してはひません。将来、町が買わせていただいた場合にどうするかということは今から考へていきます。

委員長：来年度に実施設計を行うのですか？

事務局：来年度は具体的な耐震の調査をし、平成25年度に実施設計を行ひたい。

：まずはどんなものが必要なのかどうかの方向性を定めたいと思ひます。

委員長：配置の考へについてもう少し説明をしていただきたひと思ひます。

事務局：確かにスポーツ施設から温泉が離れていますが、施設の規模から考えた配置となっています。

A委員：倉庫自体を移設することはできないのですか？

事務局：できますが、費用が莫大にかかってしまいます。まずはお金をかけないで始める事を考えています。

：そもそも、元からこの場所にあるという事を大事にして考えていきたいと思っています。

委員長：例えばフューチャーゾーンにスポーツ機能を持たせることは考えられますか？

事務局：内容としては考えられると思います。

委員長：それなら、なぜ12号倉庫にスポーツゾーンを、新肥料倉庫にフューチャーゾーンを持ってきているのですか？

ｺﾝﾈ：12号倉庫は天井が高く柱がないため、スポーツ用途に向けた空間であるからです。

：あとは全体的なバランスで考えてのゾーンとなっています。

A委員：駐車場の考えは最初からもおいたほうがいいですね。ビュープラザは、今以上に広げることが出来なくなっていますから。

ｺﾝﾈ：あまり具体的な話しをこの段階でするとよくないかもしれませんが、例えば建物間を雁木（屋根つき外廊下）でつなぐなどのアイディアはあります。

B委員：観光の顔というのがぼやけているなど感じます。ターゲットがよくわかりません。

：駅前には観光客が集まる場所で、綺羅の湯に車を置いています。将来、このような施設ができた場合、間に合わなくなるのは目に見えています。

：人の集まる地域なので、そこはもう少し観光に対して考えたほうが良いと思います。

ｺﾝﾈ：観光のとらえ方はさまざまで、アンケートなどによると地元の方が楽しんでいるところに外から来た人も交わるようなもてなしのカタチがニセコらしいのではないかという意見が多かったようです。

：ただ、観光案内のスペースなどで、町内各地に人が回るような、観光的な機能を持たせていきます。

B委員：インフォメーション機能は駅にも現在あるし、いくつもいらないと思います。今は観光客が、特に目的物がないため駅の写真だけ撮って帰っていく状況です。

事務局：倉庫の建物だけを考えているわけではなく、駅前周辺として考えています。

：将来的には、駅前に簡易宿泊所が建ったりすることなども前提に考えています。

B委員：例えば、農業関係者が集まって市を開くことは可能ですか。

事務局：センターパークを利用して、テントを張ってイベントを行うことは可能だと思います。

委員長：ゾーニングを見ていると産業に関係するものやお金の流れを生むものが少なく、公共的なものが多いようですね。

：雇用創出という展開方針もあるが、想定される機能に結びついていないようです。

C委員：見学会の際に、倉庫と倉庫の間に市場になったらおもしろそうなスペースがあったので、タイミングがあれば開催できると感じました。あとはやるかやらないかの話しだけで、やろうとすればできると思います。

：イベントを行うのにステージを作るなら、商工会などのものを持ってくれば出来ると思います。

B委員：定期的にイベントが行われることが大事で、夏の間だけでも常設されているということが大切です。

：これらが地域の経済につながると思います。模擬店舗のスペースなども…。

C委員：現在綺羅の湯でやっているフリーマーケットなども、倉庫群で定着する形で出来たらいいと思います。

B委員：たとえば、倉庫の1つをマーケットとして利用するのもよいと思います。

C委員：ニセコのモノ作りの方の展示も企画できれば、施設の活用として使えると思います。

B委員：若い人がなどやりたいと思っている方がいると思うので、そういう模擬店舗のスペースを作って、興味ある人に安い家賃を設定して、活動してもらうやり方があると思います。

：いま倉庫群は話題があるので、それが尽きない形で続けていく事が、新しい観光のキーワードとなると思います。

ｺﾝﾈ：事務局サイドとしては、ここを起業支援の機能として使って、いつかは綺羅街道の空店舗を使って店を出すような形もありえると考えています。

委員長：そのような未来像が見えてこない、表されていないので、表現していただきたいですね。

F委員：人を呼ぶ機能がなく、公共的な施設が多いと感じます。展示スペースなどとありますが、文化施設がないというところから、この答えというのなら、要らないと思います。

：さまざまな機会でアイデアを積み上げただけでは成立しないので、活用までの大きなストーリーが必要でしょう。

：観光客がニセコ駅前に来ても、「どうしよう…」となっている人が多いですね。

：そこで、簡易宿泊所があってもいいと思います。

：既存のモノとバッティングしないようにとありますが、例えばA委員さんの宿泊施設から見てどうですか？

：実際、客層が違うのでまったく問題ないとは思いますが。

A委員：ニセコ自体のパイが小さいので、それ自体を大きくしないといけないので、問題ないですね。

G委員：中央地区には昔、3件の宿泊所がありました。そういうことを考えるとあってもいいと思います。

：駅前の全体のゾーンがどういう環境であるべきなのかを考えていくべきだと思います。

：あの場所に行ってみようと思えるような自然環境を作ることが大事だと思います。

委員長：どこまでを範囲としていくか、STEP2・3などで対象となる倉庫群以外の場所についてもゾーニングを表すべきでしょう。

事務局：ゾーニングの中にかかれてはいませんが、将来的なゾーンの想定はしていました。

：次回までにゾーニングと動線などを表したいと思います。

：まずは地域の方が利用してもらうのが、継続的な運営のため大事です。

H委員：耐震診断を行って、利用方法がさらに制約をうけるということはあるのですか？

事務局：場合によってはあると思います。

H委員：改修の内容によっては、新しいものを作る事も必要だと思います。

F委員：倉庫自体も、中央地区を考えたときに壊すことが必要になるなら、それも考えるべきだと思います。

委員長：観光の目線で、なにがあったらいいと思いますか？

A委員：海外などでは、お金を落とすことのできる施設があるので、必要だと思います。

：ちょっと珍しいものが買えるお店などや、外のスペースでハーフパイプを作ったりというのはありだと思います。

コッパ：ニセコらしいやり方はあると思います。観光施設として作るというよりは、この環境を観光に活かすという考え方に近いと思います。

A委員：いろいろなゾーンがありますが、子どもへの安全性は保つべきだと思います。

委員長：スポーツ商品のアンテナショップやスキー板の工場、地域にいるモノ作りの方の活躍の場などもニセコらしさを活かす利用形態だと思います。

事務局：中身についてはまた今度話し合いますが、運営は役場ではなく、役場がやってもつまらない物が出来てしまうと思っています。

：いろいろなものが、小さいブースでも発展していくことがあるだろうと思います。

I委員：お金の事についてですが、この事業の総工事費はいくらくらいなのですか？

事務局：今のところ概算では、総事業費は10億円と考えています。その中の40%を社会資本整備交付金事業という国の事業を導入する形で、手を上げている状態。

：しかし、国の事業はいろいろな制約があり、施設で営利を追求するのは交付金対象外になります。

：かといって、つまらないモノをつくってはいけないということを思っていますので、そこは国の補助をはずしてでも作る事を考えています。

J委員：スケジュールやこれからの展開は？耐震などの関係で展開も変わってくるのでしょうか…。

事務局：H24は耐震調査、H25に耐震結果を踏まえた実施設計と、できれば倉庫の買収、H26に建物の改修、H27に外構整備を考えています。

：状況の変化があるので、できるところから行いたいと思います。

K委員：ターゲットが地域主体か観光主体か良くわからないのですが、最終的には町の活性化につながるものと考えていけたらいいと思います。

事務局：ニセコエネルギー研究会から提案の説明

H委員：再生エネルギーなどの利用については、加工までするのか、レストラン併設は、などと夢やアイデアはさま

ざまにあります。

コソル：(株)シー・アイ・エス計画研究所から説明
：運営体制について

◆閉会

委員長：最後に質問などありますでしょうか？

：それでは、第3回の委員会を終了します。お疲れ様でした。

第4回 ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

日時：平成24年2月17日（金）14：00～
会場：ニセコ町公民館 講堂

次 第

開 会

1 委員長挨拶

2 報告事項

- 意見交換会（第3回・第4回）の経過報告

3 議事

- (1) ニセコ町全体における中央倉庫群の位置づけ（案）、中央倉庫群の取り組みの方向性（案）
- (2) 中央倉庫群の取り組みの展開方針と基本機能（案）、場づくりの方針（案）、ゾーニング（活用例）
- (3) 想定される運営の形態（例）、運営に必要なルール（例）

4 フリートーキング

5 その他

- 基本設計委託業務成果について

閉 会

議事録

件名	ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計	年月日	2012/ 2/17 (金)
会議名	第4回ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会	時間	14:00～ 16:15
出席者	下記参照	場所	ニセコ町公民館講堂
	C I S : 濱田、嶋田	記録者	嶋田

打合せ内容

1 会議出席者 16名

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会

役員	職名等	氏名
委員長	副町長	北澤 剛
委員	ニセコ町議会産業建設常任委員長	小原 久志 (欠)
〃	企画環境課長	茶谷 久登 (欠)
〃	商工観光課長	山本 契太 (欠)
〃	農政課長	吉村 伸朗
〃	建設課長	藤田 明彦
〃	北海道後志総合振興局建設指導課長	木下 護
〃	ニセコ町商工会会長	工藤 達人
〃	ようてい農業協同組合ニセコ支所長	大野 幸一 (欠)
〃	中央連合町内会会長	小松 弘幸 (欠)
〃	公募による町民	小野 剛良
〃	〃	ペック 千種
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志支部長)	鎌田 克己
〃	学識経験者 (社団法人北海道建築士会後志副支部長)	榊 政信

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計検討委員会事務局

事務局長	建設課参事	黒瀧 敏雄
事務局員	建設課都市計画係長	山崎 英文
〃	建設課建築係技師	金澤 礼至
〃	建設課嘱託	向田 薫
〃	北海道後志総合振興局建設指導課主査	奈良 華織

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計 受託コンサルタント・スタッフ

	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役会長	濱田 暁生
	株式会社シー・アイ・エス計画研究所 主任研究員	嶋田 健一

2 会議内容

開会

1 委員長挨拶

2 報告事項

- 意見交換会 (第3回・第4回) の経過報告

3 議事

- (1) ニセコ町全体における中央倉庫群の位置づけ (案)、中央倉庫群の取り組みの方向性 (案)
- (2) 中央倉庫群の取り組みの展開方針と基本機能 (案)、場づくりの方針 (案)
- (3) 想定される運営の形態 (案)、運営の進め方～プロセスプランニング (案)

4 フリートーキング

5 その他

- 基本設計委託業務成果について

閉会

3 議事録

◆開会

◆委員長挨拶

◆報告事項

(株)シー・アイ・エス計画研究所から報告

：「第3回・第4回意見交換会」について

川州：住民の方々を行う第3回意見交換会には、第3回検討委員会の時に、色々なご指摘をいただいたところを盛り込んで臨みました。詳しくはお手元の資料の意見をご覧ください。

第3回検討委員会の中では『経済行為にかかるところが弱いのではないか』『公共施設のような位置づけではないか』というご指摘がありました。私達としては、事業主旨や運営等に関して考慮したうえで、経済活動もきちんと行う場というイメージを持ちながら資料を作っていたのですが、そのようなご指摘をいただきました。

：ところが、第3回意見交換会は、第3回検討委員会による指摘事項を盛り込んだ、ほぼ同じ内容の資料で行ったのですが、住民の方々から『観光リゾート施設的になり過ぎないでほしい』『町民の私達が活用する場として使いたい』『そういう（住民が活用できる）ところをもっとたくさん入れてほしい』と、相反したご意見をいただきました。もちろん、私達としては、どちらから出た案も既に盛り込んでいるつもりでしたが、説明が上手く伝わらなかったためか、そのようなご意見がありました。また、これまで行ってきた現場見学会・体験プログラム・意見交換に来られた事のない方達も参加され、当初より議論して積み重ねてきたことを振り返るような場面もありました。私達としてはあの場を活かして『住民の方々は主体的に何をやりたいか』というテーマを基に意見を求めるつもりで意見交換会に臨んだのですが、その多くが要望型の意見となり、本来話し合うテーマからは少し離れたものとなりました。

このように、それぞれのお立場からの多角的な意見と、第3回意見交換会の進行方法などをふまえて、第4回意見交換会に臨もうと、事務局内部では調整させていただきました。

：第4回意見交換会は、これまでに得たものを十分にお伝えしたかったため、事務局と事前の打合せを細かく行い、当日お配りする資料とお見せるスライドも、議論に関係のあるところを中心に、的を絞った資料の提供として、本来私達がいただきたい意見を引き出せるように臨みました。その結果、参加者の皆さんは、それぞれテーマに沿った活発な意見を交換し合い、『楽しかった』と帰って行かれました。そういう意味では3回目・4回目の意見交換会では若干苦労したところもありましたが、いい方向に向かっていったかと思っております。なお、第4回意見交換会で議論した内容を反映した『運営に必要なルール（例）』をスライドの後半で用意しておりますので、後でご議論いただきたいと思っております。

以上、ご報告とさせていただきます。

委員長：何か質問等ありますでしょうか？

A 委員：頂いた記録に書かれていることは抜粋でしょうか？これで全てでしょうか？

川州：全てです。第3回は全員で囲んでの会議形式をとったので、一人の方の発言が長かったり、発言の機会が少なかったりしたため、意見の数が少なめです。第4回は第1回、2回と同じように少人数のテーブルに分かれた意見交換形式で行ったので、たくさん意見を頂いています。

委員長：他にないようでしたら、基本設計の案に移りたいと思います。意見交換会を4回開催ということで、住民参加を大切に行ってきたわけですが、検討委員会では専門性やご経験など違った視点の要素があって積み上げていかなければと思いますので、皆さんのお立場でご議論いただきたいと思っております。

：それでは、今年度の検討の総まとめということで、こういう形にまとめたいというものがありますので、そちらの説明を頂き議論に入りたいと思います。説明お願いいたします。

◆議事

(株)シー・アイ・エス計画研究所から説明

: 議事(1)～(3)について

コッパ: はじめに、中央倉庫群再活用事業の意義についてですが、単に建物があるからそれをどう使えばよいのかということではなくて、今回倉庫群活用事業として行政が取り組む意義はもう少し広いところにあると考えています。これには3つありまして、ひとつは『駅前地区全体をどうしていくか』、という議論の中での建物の活用です。そこにはいくつかの事があるかと思いますが、ニセコの町の顔として美しく活気のある風景をつくっていくこととか、駅に降り立ったときの印象だとか、かつての農業をささえた倉庫群が地域を支えてきたという事が伝わってくるとか、かつて活気があった場所であるということなどを引き継ぎながら、今のニセコ、これからのニセコに対するイメージを作っていく場所として倉庫群をどうしていくか、考えて行きたいと思います。2つめは、建物の用途だけではなくて、町全体を考えた時に『これからのニセコに必要なもの、あるいは、不足しているものをここできちんと補っていく』、そういう事をこの機会にやるべきではないかということです。それもいくつかありまして、町民にとって必要なもの、来訪者にとって必要なもの、そこで事業をやる方にとって必要なもの、そういう視点から、この場所に限らずニセコ町として、こういうものが必要だというものを色々な機会に目を向けていき、この場所でやるべきだという判断があれば、ここに投入していく、そんな事かと思っています。それから3つめが『地元にある資産を活用していく』ことです。建物そのものに視点をあてるだけではなく、周辺環境の魅力を含めて有効に生かしていく。建物自体の魅力や群としての町並みの魅力、周辺の環境要素なども地形・一体的な領域感がありますし、橋からの眺めだとか、引っ込んだところから山をみる眺め、独特の景観、それらを含めてもっと魅力を引き出して行って、この場所を有効に活用していこうと考えています。

: 倉庫群再活用についての検討には、事務局とコンサルタントが案を作って説明して終わり、のような事ではないだろうという事で、わざわざ複雑な検討手法をとりました。議論をする前に、現地を住民の方にも知ってもらいたかったので、(現在の持ち主である)農協さんをお願いして、全ての倉庫群を期間限定で一般公開していただきました。建物と環境を見ていただくという趣旨の見学会を8月に2回行って、建物については分かっていたかと思いますが、ではどう使えるの?ということを言葉だけではなく少し実験してみようと、10月に再び一部の倉庫を開放して

いただき、「体験プログラム 倉庫屋」というイベントを行いました。それからアンケートを行い、住民の方々に、中央倉庫群がどう思われているか調査しました。その後に意見交換会、検討委員会等を順次行い、まちづくり講演会では、客観的な視点から、世界中をみていらっしゃる浜野さんからの提言を頂きました。またホームページ、FaceBookにより、地元だけではなく、全国・世界に情報発信した中で、検討結果が広く公開されました。幅広いやり方で検討していく、これがニセコらしいやり方ではないか、と意識しながらやってきました。

はじめに、中央倉庫群再活用事業の意義

(1) 駅前地区の活性化・イメージアップの面から

⇒ニセコの“まちの顔”として美しく活気ある風景を形成する!
～駅に降り立つ第1印象、まちの発展を担った歴史、農産物集出荷の拠点

(2) ニセコ町の課題の解決の面から

⇒これからのニセコに必要な機能を補完・充実させる!
～町民にとって、来訪者にとって、事業活動者にとって

(3) 地元にある資産の活用の面から

⇒既存倉庫群・周辺環境の魅力をひき出して有効に活かす!
～歴史ある建物自体の魅力、群としての街なみ、周辺の環境要素、一体的領域間、特有の眺望・景観

検討経過、多様な手法によるこれまでの検討

* 事前段階: 北海道建築士会後志支部による建物現況調査⇒提案

① 見学会(8月7日、21日)

② 社会実験＝体験プログラム(10月2日)

③ アンケート調査: 8月1日～26日

④ 意見交換会: 9月2日/9月16日/12月9日/2月1日

⑤ 検討委員会: 7月26日/9月26日/11月29日/2月17日

⑥ まちづくり講演会(9月26日)

浜野安宏氏「明日のニセコへの提言」

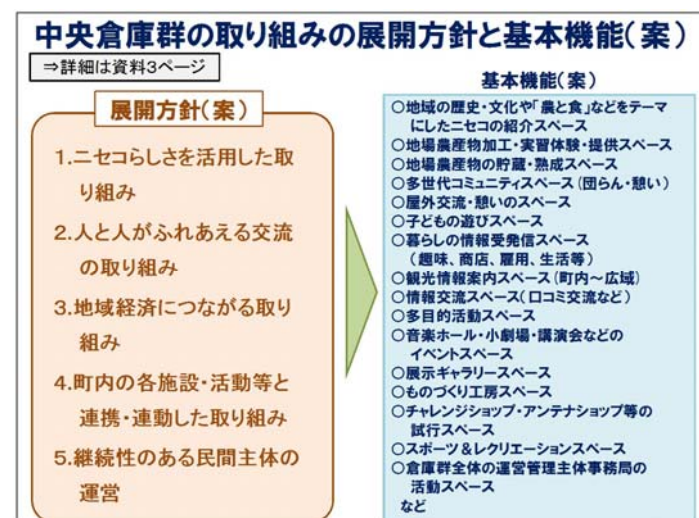
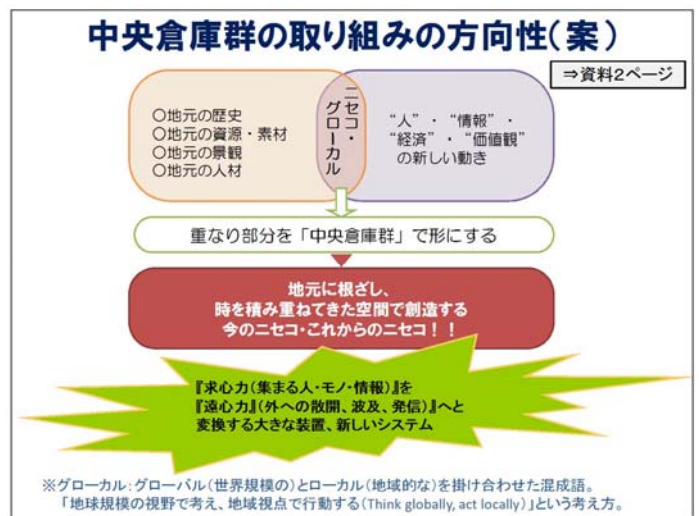
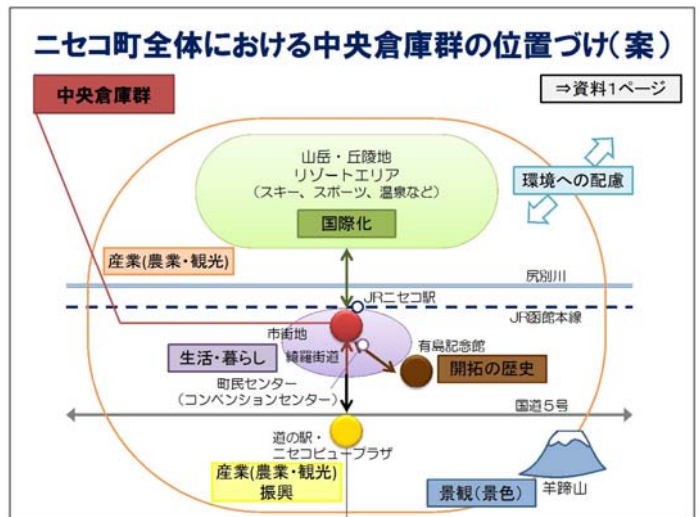
⑦ ニセコ町ホームページ、Facebookでの検討経過・内容の公開



：二セコ町全体で中央倉庫群がどういふ場所かおさえておきたいと、これまでの議論を踏まえながら、実はプロポーザルのときに大体仮説的に作ってあったのですが、これを検証しながらまとめてみました。川と鉄道と道路から地形的に山岳・丘陵ルート、羊蹄山という地域のシンボルがあり、さらに駅前のゾーンがあって、ビュープラザがあって、綺羅街道があって、既存の公共施設がある中で、この場所がどのような場所か図式的に整理してみました。

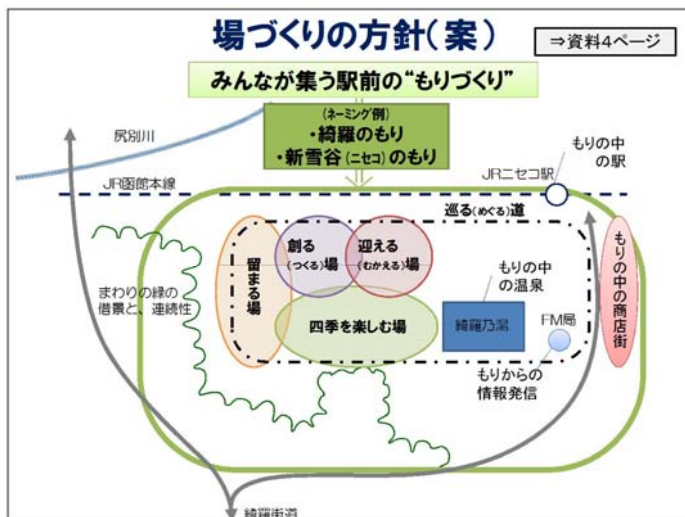
：取組みの方向性としては、資源とマーケットのようなことになるかもしれませんが、地元の歴史、地元の資源・素材、景観、人材、それから世の中の動き、経済行為の対象となるようなものなどが、どういふ風に動いているか。それらの重なったところで中央倉庫群を考えていく必要があるかと意識しながら検討していこうと組み立てをしています。地元というローカルなところと、観光リゾートというところだけではなく農業も含めて世界経済と関連してきますので、グローバルなところ、その両方が重なったところとして考えていく必要があるかと思ひます。地形的にすり鉢上になっていて、ものの動きをイメージしますと、すり鉢の方に集まってくる求心的な部分と、情報とかいろいろなものが外に出て行く遠心的な部分と、ちょうど駅前に入ってきたものが出ていく、変換装置のような新しい仕組みが生まれるイメージではないかと思ひます。かつては農産物がまち中から集まってきて、鉄道で外に遠心力的に発信されてきた。たぶん今は外から人が集まってきて、二セコの色々なエリア全体に広がっていく、動きの変換装置のような場所ではないかという考えを持ちながら発想しています。

：取組みの展開方針と基本機能ですが、大筋で5つの展開方針をたてています。検討委員会でのご指摘も入れながら、少し組みなおして集約しました。「二セコらしさを活用した取組み」「人と人がふれあえる交流の取組み」「地域経済につながる取組み」「ここのきっかりとなつて「町内の各施設・活動等と連携・連動した取組み」、しっかりとやり続けていくための運営主体を、できれば民間主体とし、行政のサポートはありながらも、「継続性のある民間主体の運営」としていくべきではないかということなど、案としてまとめてあります。それをうけて、16の基本機能をあげました。これまでに色々な意見交換で出てきたものは、かなり具体的なものですので、少し基本機能としてくくって想定しています。だいたいこのようなものが倉庫群の中にはめ込まれていく条件を整えていく、というのが計画のあり方かと思ひます。もちろん採算性の問題



や技術的な問題などから、全てができるわけではないのですが、大体このあたりの事を受け止めていければいいかと、案として作ってみました。

: そういう方針で展開された機能をもって、場がどうあるべきか、最初のスライドで駅前のイメージの話をしました。トータルとしてのイメージが必要だろうと、現在のありかた、少し長期的に作っていく事を考えたときに、地形をうまく活かし、植生を豊かに育てていくなから“もりづくり”のようなイメージで建物と周辺環境を一体的に作っていかどうかという発想を案として示してあります。駅前自体が緑に包まれていくという作り方を、住民の方と一緒に作っていくやり方ができないかと思っています。少し長期的なところでこのような視点を入れておいたほうがいいかと思います。形だけではなくトータルのイメージがひとつあったほうがいいのではないか、それにみんなで共有できるような名前が付けたいければ楽しくなるかと考えています。今後の議論として町民の方々の意見をいただきながら、合意形成を図りながらみんなで呼び名を考えていこうと考えています。



: 今までの内容を具体的に建物に当てはめるとどうなるだろうと、1つの例として作ってみました。建物の条件からみて、大幅に手を入れて活用するには若干負担が大きいと思われる2号・7号・13号倉庫に関しては、倉庫用途のまましばらく様子を見る、あるいはこのエリアのものを納める機能として使うことを提案します。残りはどうするかというなかで、でんぷん工場、12号倉庫、1号倉庫、新肥料倉庫は、それぞれ個性的な状況をもっていますので、それぞれの状況を活かした基本機能をそこに設定していくやり方がいいのではないかということで、お手元の



「ゾーニング(活用例)」という中に細々と記させていただきました。でんぷん工場は木造で個性的な格好をしており、中に手を入れていくときも比較的やりやすい部分があるので、ここをスタートとしながら、段階的に出来ないかという考えを持っています。新肥料倉庫はこの中で一番新しく、構造補強やその他を含めても過大な投資をせず、比較的大きな空間を有効に活用できそうなので、そこにこれまでの基本機能のある部分(ものづくり工房や展示等)を当てはめてはと考えています。1号倉庫は木造石張りで雰囲気が良いので、コンサートや演劇、講演会などを開催するイベントホールとして使っていくような想定で考えてみてはどうでしょうか。12号倉庫は構造が鉄骨山形の架構なので中が広く天井も最も高いので、高さや広さを必要とするようなスポーツ系、または広さを活かしたイベント系のような使い方によってはどうでしょうか。そういうような大筋の方針の中で、一つの活用例として、資料に示したような機能配分と設計の方針が出てくるのではないかと考え、まとめてみました。

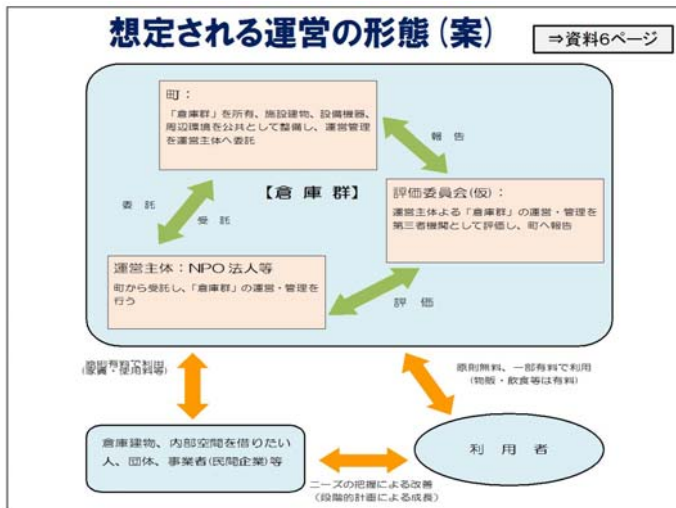
: 実際に(倉庫群が)できた時にどう運営していくかについて、その形態を想定しました。まず、町は倉庫群を所有し、建物の整備を公共として行います。そして、運営管理は運営主体に委託するという形態ではないでしょうか。運営主体は民間会社であったり、NPOであったりすると思いますが、それらの団体が町から倉庫群全体の管理を受託しながら運営維持管理していく形になるかと思っています。利用者としては、お客として利用する立場と、そこを自分たちの活動の場として利用する方とでは若干違うので、一般利用する方たちからは原則

入場料や使用料は取りません。ただし一部飲食や物販などの部分は有料です。そこで活動する方、事業をする方は、家賃や使用料という形で原則有料で使っていただく。そして運営がスムーズにいくために第三者機関として、評価委員会という形で町と運営主体と利用者の三者の間を見ながら評価して、ここの運営の良い点や改善すべき点を町に報告できるような組織が必要ではないかと思えます。仕組みとしてこのようなイメージではないでしょうか。

：整備だけではなく、維持管理し、運営していく上でもお金はかかりますが、基本的には行政からの負担が永続的にあるものと前提するわけにはいきません。ということで、運営費、維持管理費はこの事業の中で出すということを原則としていきたいと思います。そうすると収入と支出の中でバランスをとりながらやっていく必要があるということで、収入と支出に関してはこのようなことが想定されるとして示しました。収入が支出を若干上回り、それが維持管理費に回っていくというのが目指すべきあり方かと思えます。収支は報告書（素案）の50ページに試算してあるのでご確認いただければと思います。

：住民の方々と意見交換をする上で、このような形で運営のイメージは伝えたのですが、やはりそこにはルールが必要ではないかということで案を示して、それに対して頂いた意見を盛り込んだものが、運営に必要なルールの例です。利用者も含めて共有できるルールとして、この場所がどうあるべきかという、目標に近いルールの方が良いのではないかと思います。運営する人も商売をする人も、それをきちんと理解した方に参画して欲しいと思えます。そのようなことを考えて、ここにあるような10項目ほどの憲章を仮の例としてつくってあります。次年度以降も検討し、倉庫群が出来上がってスタートするまでにきちんと整え、二セコではこのようにやっていくのだということを高らかに宣言しながら、発信していくことになろうかと思えます。

：今後のことも含めてこれからまだまだ時間がかかりますが、私たちの当初の提案は「プロセスプランニング」として、あるものをどう使うかだけでなく、それを具体的にどうしていくのかを計画的にやっていくというものでした。このように、ぐるぐると何回も循環しながらやっていくことで、方針が決まったら、やってみる。そしてどこが良かったか、または悪かったかを検証し、改めるところ、整えるところ、それをしっかり見極めながら次をやっていく。それを繰り返して進化していくのです。今年もその循環の一つでした。現地を見て、やってみて、アンケートをして、意見交換会なり検討委員会で意見を頂いて、改めるところは改めて…とやってきました。今年度一通りぐるりと回ったかと思っています。

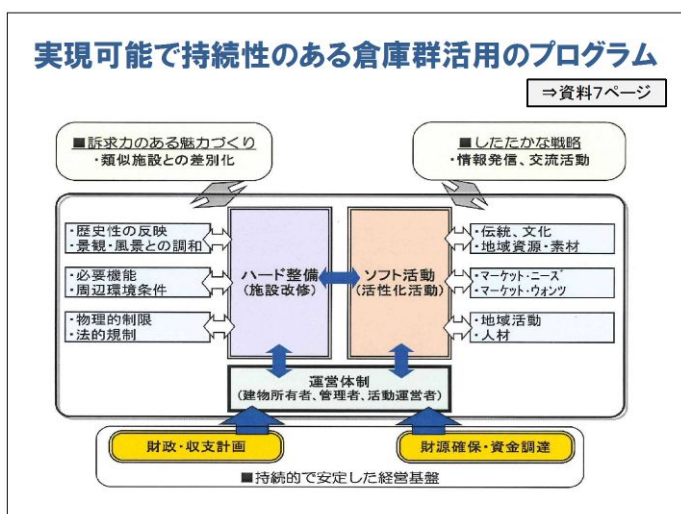
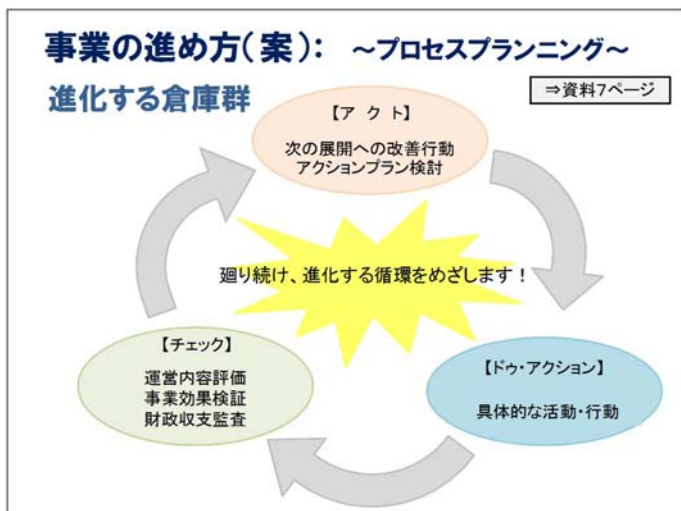


運営における収支の想定

収入	支出
<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者事業受託 活動事業(カフェ、グッズ販売、貸しスペース、自主企画コンサート・イベント等) イベント関連受託事業 会費収入 寄付金、募金収入 その他、各種助成金等 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費 指定管理者事業に係る外注費 活動事業経費(カフェ経費、グッズ制作原価、自主企画事業経費等) 受託事業関連経費 広報費・通信費等 水道光熱費 消耗品費 旅費・交通費等 保険料・リース料等 その他

- ### 運営に必要なルール(例)
- ⇒資料8ページ
- 倉庫群活用憲章10カ条 (例) 意見交換会の意見を基に
1. ニセコらしさにこだわる。(?)
 2. 地域の歴史を語る倉庫群の雰囲気を生かす。(?)
 3. ニセコの資源や素材、技術、人材等を活用する。(?)
 4. 活動の主体者はニセコ町民とする。(?)
 5. 地域の活性化や雇用の促進に役立つ。(?)
 6. 人と人、他の団体、他の施設などとの絆を大切にする。(?)
 7. 出来ることから始め、少しずつ「進化する倉庫群」をめざす。(?)
 8. 身の丈にあった運営・活用を心がけ、自活をめざす。(?)
 9. 町民も来訪者、観光客も、すべての世代が集い、楽しめる。(?)
 10. 既存概念にとらわれず新しい挑戦を続ける。(?)

:そして活用の検討としてはたぶんこのようなイメージで、ハードの部分とソフトの部分とマネージメントの部分それぞれを議論しながらぐるぐるっと回っていく。まずものだけ作ってやっていこうとか、やってみてまずいからこうしようということではなくて、初期の段階から何回も繰り返し議論していく。そういうやり方で、実現可能で持続性のある活用を目指していくべきではないかと考えています。



◆フリートーキング

委員長：資料に沿って概要について説明いただきましたが、まず、(1)の議事で、1ページと2ページの「ニセコ町全体における中央倉庫群の位置づけ(案)」、「中央倉庫群の取り組みの方向性(案)」について質問などはありませんか？

川州：補足ですが、これらにつきましては、ニセコ町総合計画の検討も進んでいるので、今後それらの整合性を図る必要があると考えています。

委員長：事務局からの補足もありましたが何かありますか？それでは先に進みたいと思います。3ページの部分「中央倉庫群の取り組みの展開方針と基本機能(案)」の中で質問など何かありますでしょうか？

A 委員：「町内の各施設・活動等と連携・連動した取り組み」について、公民館や町民センターなどがあり、イベントやコンサートができる訳ですが、こういう施設とコンサートなどで使う機器をお互いシェアしながら使っていくという事になるのかと思います。(倉庫群の)コンサートホールなどでは、町民センターで活動が行われないうちに機器を借りてきて使っていくという考え方で良いのではと感じました。

川州：こちららも計画を立てながら、それぞれ個性・特性を意識してやっていけたらいいと思います。ああいう空間だからおもしろいというコンサートや演劇などをやっていければと思います。どういった可能性があるか、正式に改装する前に年に何回か使ってみるというやり方が現実的かと思っています。利用しながら、「こういうものがあるといいね。など様子を見ながら、段階的に整えていくのがいいと思います。

委員長：今のポイントは大事な所で、実際、町民センターはいいものが出来上がりつつあります。それぞれの施設の個性を出していかないといけないわけです。町民センターもかなり拡大しまして、町民センターで行うようなものについて、あえて倉庫群で行うとなると、整備にお金がかかっているという意味でシビアになる部分もあるかと思っています。町民の方がどう思うられるか、過剰に供給するようなことにならないように考えていかなければならないと思います。

A 委員：実際、運営について決まっていっていったときに、借りるときの料金をみながら、使える用途に合わせて利用するのかと思います。

B 委員：町民センターとの整合性を考えると、焦点がぼやける気がします。倉庫群が独自に役割を持った方がいいと思います。ある意味町民センターとの棲み分けを目指すべきで、一方では連合してやるとなると、利用する側にとってはピンぼけするとか、逆に言えば個性が失われる気がします。むしろ整合性を保つというよりも、きちんとした独立した倉庫群、町民センターと、それぞれの役割で考えた方がいいと思います。

事務局：町民センターと倉庫群という位置づけについては、決して重なるものはでてこないかと考えています。例えばハードロックのバンドなどは、町民センターでやろうとは思わないと思います。音楽活動をするとき、個性や独自性から、町民センターであったり中央倉庫群であったり、それぞれ持ち味がでてくるのではないかと思います。資料3ページにもあるように利用の仕方としては色々な意見が出てきていますが、その意見の中でこれらの内容をどういう運営主体の方がきて、どう運営していただけるのか、24年度にしっかり考えて、これら全てができるとは思っていないので、できることからやっていきたいと考えています。その中で町民センター、公民館、中央倉庫群それぞれの役割が出てくる、その独自性、その個性があっていいと思っています。

C 委員：同じような活用をする場所が、町民センターと倉庫群と公民館の3つありますが、使いかたは色々あると思いますが、予算的にいうと重なりすぎるというのは現実的に町民の負担が大きくなるのかと思います。公民館の予算と機能を倉庫群にまわしていくのはどうなのでしょう。

委員長：公民館の機能としては町民センターに移していき、いずれ公民館はなくなる予定です。

B 委員：事業費の総額が10億円というのは実現可能な金額なのでしょう。

事務局：この金額は概算の金額で、実際進めてみるとこんな金額にはならないかもしれません。なぜなら倉庫群の7棟中3棟は耐震性に問題があるため倉庫としての活用しかできない可能性が高いからです。耐震性については、24年度にしっかりと調査する予定です。10億円というのは、7棟全てが使える前提かつ、道路、街路灯の整備や電線地中化など面的整備等も全部入れての想定です。事業費の金額についてはこれから調査したり、運営方法を考えたりしながら、どこまで手をかけるかを含めて検討していくつもりです。

B 委員：環境整備については役場サイドで検討するのでしょうか。あるいは基本設計のように町民も入れて検討するのでしょうか。

事務局：何らかの形で示していく形になるかと思います。25年度の実施設計の前には、検討委員会、報告会のような場も24年度に考えていきたいと思っています。

B 委員：費用対効果として、回収できるのでしょうか。不可能に近いのではないかと思います。改修できても一部だけの様な気がします。それだけ投資する価値はあるのか、無理して改修する必要はあるのか。更地にするという方法もあるし、使えるものだけ残して最低限の整備をするということもあります。そこから有効活用するにはどうするかを考えると、その方が予算も少なく済むと思います。

川柳：少し説明が足りなかったのですが、「機能スペース（案）」については全部やるという提案ではありません。やるとすればこういう活用の例がありますというものです。事業費も、「かける」のではなく「かかる」ということで、「かける」決断をするには、収支計画、運営計画、町の財政の10年先の見通しなどを考えた上で、これは2億しかかけないということとなるかもしれません。ここだけの収支で考えるのではなく、二セコ全体、リゾート全体としての効果を見た上で判断があっても良いかと思います。

委員長：機能スペースの「案」は、「例」としてほしいですね。お金の件は、例えば庁舎の耐震整備にも着手した場合、どちらをやるかの判断をしなくてはならなくなるでしょう。検討の体制としては、収支の検討が足りないので、平成24年度に議論されると思いますが、役場の中だけで議論せず、町民の会議があった方がいいかと思うので、その方向で検討していきたいと思っています。収支の話が出ましたので、基本設計（素案）の50ページの収支の想定について説明をしてください。

川柳：でんぷん工場からまずスタートするということとし、先ほど示した機能で動く中で、目標の数字も含め想定してみました。収入に関してはNPO法人アルテピアッツァなどいくつかの事業例と、ここの規模からいってこれくらい稼げるかという想定をしています。支出は、規模を想定しながら、内容から見てこれくらいみておけばよいかと想定した一つの考え方です。これくらいで第一ラウンドのスタートが切れるのではないかという示し方をしています。

委員長：事業されている方からみて、この数字はどうですか？

Ⅱ州：設定としては、地域貢献型のNPOに近い法人が、かなりボランティアの動員力もあり、人件費の安い方がやりがいを感じて運営していただくことを前提にした数字に近いです。

Ⅲ委員：そもそも、でんぷん工場中心に話していますが、どちらかという、入り口は綺羅乃湯側、駅側ではないでしょうか。綺羅乃湯側から始めたほうがよいのではと思います。中心が綺羅乃湯の方にあった方が二セコの顔として目立っているのではないのでしょうか。知らない人も気づくような場所から進めていった方がよいと思います。

Ⅱ州：今は、あそこ全体を使い切ってなんとかしようというところまで考えているで、一番条件が不利なものをしっかりと成り立たせることを、周りを巻き込んでやっていくというやり方を考えています。アプローチや見え方に関して使いにくいというイメージではなく、面白いところがあったと言って人が動くように仕掛けていくべきと考えています。何も知らないで来て綺羅乃湯のついでに寄るというのではなく、事前に情報を得て面白いところが出来たので行こうと思ってもらえる発信力のあるやり方でスタートできないかと考えていますが、そこが無理であったら現実的なもので近いところからということもあるかと思っています。まずは最も活動を活性化できる仕組みのものを最初に動かしていくということを考えると、でんぷん工場が活動の内容や使い方でも活性化しそうだという読みがあるので、そこからスタートしてはどうかという案です。

事務局：補足ですが、ようてい農協さんと話した中で、どこから手を付けやすいか打診しました。でんぷん工場が全く使われていないので、ここからであれば一番先にできるという話をいただいています。そんな話から、中核的な施設になるということも加味して、できることからやろうと、このような位置づけになっているということです。

Ⅱ州：実は、でんぷん工場以外のものは、あちらこちらの町にもあるものです。でんぷん工場はオリジナリティが高いので、スタートした時の発信力はすごくあると思われ、戦略としてもいいと思います。またでんぷん工場ならユニークな演出もできそうであり、そこに期待をかけています。

委員長：収支計画に戻って話をしたいのですが、町からの支出がこれだけですむとは思えないことを考えると、収支として少し甘いように感じます。アルテピアッツァなど上手くいっている事例でも半分くらいは公共から出ているのを考えると、町からの支出は少なすぎる気がします。事業もやるのにこれでよいのか心配です。収支については、あまり精度が高く無いのなら、無理に基本設計に載せる必要はないのではと思います。精度が高くないのであれば、少なくともどのような条件で、どのような施設で、どのような事業を想定したか記載する必要がありますでしょう。

Ⅱ州：委託成果として表現すべき義務と、理想論ですが町にはじめから過大な期待を背負うような前提で事業計画を組むべきではないという2点から、このような内容となっています。例えばコンサートなどの見通しを立てていってこれが難しければ、町の指定管理費をもう少し出さないと無理だというようなコメントがつく可能性はあります。精査して、より精度の高いものにしていきたいと思います。

委員長：全体を通してD委員何かありますか？

D委員：町の人達の考え方がよく反映されていると思います。先ほど駅から見えないというお話がありましたが、見えなくても面白い事をしていけば人は集まると思うし、目にみえるものではなく言葉で伝わっていくものだと思います。この場所から情報を発信する、情報が入ってくる場にするという町の意識が大事ですし、町の人達がこれを使うのだという意識がなければ成功しないと思います。人任せではなく、使うことをみんなが声をかけあっていけば成功するのではないのでしょうか。町の人達の意識・やる気が確かめられているのかと思います。あまり費用対効果のことを言ってしまうと何もやらないのが一番いいとなってしまいます。ここは二セコの産業が発展していった場所で、歴史を継承してきた場所なので、そういうことでは上手くまとまってきたのではないかと感じました。

E委員：2、7、13号倉庫は、倉庫として残すということに対して、思い切って壊すことも含めて、前回意見を言いましたが、「段階的にやる」ということなので安心しました。3ページの「町内の各施設・活動等と連携」ということで、私も社会教育をやってきて、大きなコンサートは体育館を使ったりしましたが、町民センターは音響などのつくりはしていないし、改修してもそれは同じで、雰囲気のある音楽ホールが出来たほうがよいと思っていました。ただし、収入が上がるようなコンサートができるかは不安です。体育館は、フットサルの人気

が高く、とても混みあい予約がとれないので、こういうものが出来ればよいと感じました。有島記念館も狭く、こういうところで展示が出来れば雰囲気も良くいいと思います。

委員長：まだ、町の施設、ストックを活かしきれていない部分があると思います。有島記念館もそうですが、もう少しいろいろなことが出来るのという思いがあり、基本設計のどこかに、この施設の個性、他の施設との関係を提言いただけるとありがたいと思います。

J 委員：体験プログラムで、まちの歴史について有島記念館にあったパネルなどをでんぷん倉庫に展示したら、大きな反応がありました。それぞれが担う役割のことを見直すきっかけになっていく可能性はあると思います。この手の施設をやるときにバッティングしないようにしようということをよく言われますが、バッティングだけを考えたらずいぶんつまらないものになりがちなので、少し前向きの競争原理の動く格好で相互共存できるようなやり方に向かう議論が必要です。これをきっかけにそういった議論が始まりつつあり、いい形になればと思っています。

委員長：他に3～5ページの中で意見ありますか？よろしければ6～8ページ「想定される運営の形態（案）」、「運営に必要なルール（例）」について、何かご意見などありませんか。

F 委員：器具庫などとしてしか使われない倉庫についてですが、これからどんな産業が栄えてくるかわからないので、ニセコのブランドをイメージして、企業イメージを高めるためにニセコの駅前に拠点となる施設を作って、そこで地域開発を皆さんと一緒にお手伝いしましょうといった企業が出てきたときに、ニセコの駅前はこういう計画があるので企業は入れないとなるとせっかくのチャンスが潰れるので、必要のないスペースがあるのであれば、新産業チャレンジゾーンのように他の企業体を受け入れられるような余地を残しておいて欲しいと思います。先ほどの収支の話についてですが、町が取得して公設民営でやるにしても、最初から町が半分払いますよとか、最初からそこまでみない方がよいのではと思います。

J 委員：企業が入る余地はあると考えています。ただし、ここの雰囲気とそぐわないものをつくられては困るなど、いくつかの問題はあります。アウトドア関係の企業や職人の工房などが立地することはよいことだと思いますが、その場合倉庫を改装して使うことは難しいので、残して使うのであれば倉庫としての用途が現実的ということだと思います。

委員長：基本設計でどこまで描けるかですが、きちんと方向として示せるのは展開方針・方向性までで、活用例として描かれたゾーニングに縛られるものではないでしょう。事業者が入る可能性もあるし、採算性を考えると大いに活用すべきです。このような可能性は基本計画ができて十分にあると理解しています。耐久性の問題でそのまま使えない倉庫もあるので、そのまま残すだけではなく壊して他の使い方をする可能性もあります。なお、収支計画は、このままで独り歩きするような精度はないと思いました。

G 委員：必要ないものは、跡地利用を考えたほうが倉庫群を活かせるのではないかと思います。でんぷん工場にインフォメーション機能を持たせるのであれば、そこに人を誘導する空間利用の検討が必要です。町民センターと利用がバッティングする事については、類似施設の利用状況について整理することを事業の中でやっていかなければならないと思います。

H 委員：8ページの「運営に必要なルール（案）」はタイトな時間でよくまとめられたと思います。次のステップでは建物の耐震性の問題があり、それによって状況ががらりと変わる可能性があります。また、ルールを全面に出さないと同じ議論が繰り返される懸念があるので、大変効果的な十か条になるのではと期待しています。これをはみ出さないという強い意志があれば、方向性はそんなに難しくないと気がします。進め方としては、運営をどう進めていくのかということがこれから大変になってくると考えます。「できることからやりましょう」が意思統一されれば、できるのではないのでしょうか。最後まで気になるのは、お金が動く仕組みが不足していることで、それを実施設計で読み込めるような要素を色濃くしていただけると、それらを期待する方に対する説明責任も果たせるような気がします。

委員長：ルールについては、文言までつめてはいないので、方向としてはよいのですが、次年度につなげていけたらと思います。

A 委員：年次計画での施設の改修の順番について、例えば、事務局と一緒に主なイベントにも使える旧でんぷん工場から使うという前提ですが、今後のニセコの状況によっては早めに改修して使いたいという声も出てくると思います。それと同時にルールに則って運営する運営母体を整備しなければならないので、急ピッチでやらなけ

ればならない作業がたくさんありますが、公募するタイミングはどうするのが気になります。

事務局：平成24年度に運営主体やルールについて事務局の方である程度考え、何らかの場を設定して町民の皆さんと話をしていきたいです。NPOなどの団体を全道的に公募するなど考え、その中で運営の仕組みを作って平成25年度と一緒に実施設計を考えていく。そういった意味で24年は重要な年と事務局では考えています。

A委員：順序立てて進めていかないと、またいちからやり直しの繰り返しとなってしまいます。意見交換会など責任のない発言だけで終わるといけないので、きちんと進められたらいいと思います。

委員長：意見交換会では、運営の方法や収支など実現性を示しての議論ではなかったと思うので、運営について実現性を示して理解してもらう必要性はあると思います。

C委員：自活していくためには、かせげるシステムがないとやっていけないでしょう。もう少し収支的にまわるつくりをするために、プロモーターの意見を聞いてもいいのではないのでしょうか。町民の場ではありますが、自活するには違う角度からみても必要もあるでしょう。ニセコは国際的な町なので、その辺も加味した施設も必要ではないかと思うし、駅やJRとの連携などいろいろと考えてもいいのではないかと思います。プロセスとして、基本計画の後で土地の取得ができるのかどうか。買えなかったら意味がないので、先に買ってはどうでしょうか。

事務局：土地については、ようてい農協さんと打合せしています。

B委員：駅に集まる観光客をひきつける場にしていければと思います。ただものをつくるだけではなく、わざわざそこに行って滞在するような環境になれば新しい観光スポットになり得るでしょう。ものづくり工房は、単なる一般の人か、プロフェッショナルな人か。出来ればニセコはプロフェッショナルな人がいる訳なので、そういう人たちの利用がよいと思います。うまくいけば、新しいニセコの魅力につながるでしょう。

A委員：ニセコとしては、やはりものづくりは重要なコンセプトで、ものづくり人の冊子が出来るほど多くの人があります。そういう方が、将来的に利用できる、たとえば「じゅうごばあ」にしても、伝統の料理、母の味を次の世代に伝えるなど体験と観光を通してもてなすというコンセプトでやっていき、それを求めてくる人、都市から田舎に来る人もいるでしょう。それを基本路線にやっていくのかと思います。倉庫群は、新しいものと伝統的な継承していくべきものをセットで運営して行ってほしいです。

事務局：なお、6ページ目にある想定される「運営の形態(案)」ですが、倉庫群を活用するにあたって、「町」と「運営主体」、第三者的な「評価委員会(仮)」の三角関係でやっていくという仕組みで考えていますので、ご理解いただきたいと思います。

◆その他

事務局：基本設計委託業務の成果についてですが、基本的には3月9日が成果品の納入日になっています。いままで開催してきた意見交換会4回、検討委員会4回、倉庫群や、アンケートの実施によりたくさんの意見が出ました。そしてそれらが先ほど示した16に絞ったイメージにまとめられたということです。それらを一度に全てスタートするというのではなく、事業費も変われば、5年間で全て整備するということにもならないかと思いますが、基本設計の素案としてこういう形で作らせていただきました。各自お持ち帰りいただき、何か意見などありましたら後日頂きたいと思います。

委員長：先ほどの収支のことなど、今回初めてみるようなこともありますので、ご意見があればお願いします。最終的なとりまとめは委員長に一任していただくことでご理解いただければと思います。

◆閉会

委員長：1年間どうもありがとうございました。今後またどういう形で検討するのかわかりませんが、大事な事業ですので、これを基本として実施計画などに向けて議論していきたいと思います。また色々な場面でご意見いただければと思います。本当に1年間ありがとうございました。お疲れ様でした。

● 4. 意見交換会の開催と記録

- (1) 第1回意見交換会
- (2) 第2回意見交換会
- (3) 第3回意見交換会
- (4) 第4回意見交換会

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計

第1回意見交換会

日時：平成23年9月2日（金） 午後6時30分から

会場：公民館 講堂

次 第（案）

1. 開 会

2. 開会挨拶

3. 議 事

（1）中央倉庫群の概況と再活用基本設計について 【5分】 18:35～18:40

- ・中央倉庫群の概況
- ・検討スケジュール

（2）本日の意見交換会のすすめ方 【5分】 18:40～18:45

- ・本日の検討テーマ
- ・意見交換（討議）のすすめ方

（3）意見交換（討議）【80分】 18:45～20:05

- ・進行準備・・・・・・・・・・・・・・・・（5分）
- ・意見公開（討議）・・・・・・・・・・・・（60分）
- ・テーブルごとのまとめ作業・・・・・・・・（15分）

（4）本日のまとめ【25分】 20:05～20:30

- ・全体発表・・・・・・・・・・・・・・・・（20分）
- ・総括／感想・・・・・・・・・・・・・・・・（5分）

4. その他

5. 閉 会

意見交換会のすすめ方！！

(1) 意見交換（討議）の4つの基本ルール

① 気軽に“ワイワイ”楽しくやいましょう！

- ・頭を柔らかくし、気楽に、“ワイワイ”、“がやがや”、楽しくやいましょう。

② 参加者全員が発言しましょう！

- ・どんな意見でも結構です。日々の実感、思っていることを自分の言葉で伝えましょう。

③ 一回当たりの発言は手短かに“ひとり3分以内”で！

- ・一回当たりの発言時間は、原則として“ひとり3分以内”を守りましょう。

④ 他の人の発言に割り込まない！ 否定しない！

- ・他の人の発言中に、割り込んで自分の意見を言う事や、他の人の意見に対して「それは違う！」などの否定的な発言をすることはルール違反とします。

(2) 具体的な意見交換（討議）の進め方

<意見の記入・発言>

① 自己紹介を兼ねてウォームアップ

- ・司会進行役は調査受託会社スタッフ、記録係は事務局（役場スタッフ）がつかとめます。
- ・先ずは自己紹介を兼ねて、ウォームアップをします。

② テーマに応じた自分の意見・アイデアを付箋紙に記入

- ・テーマに応じた自分の意見・アイデアなどを付箋紙に記入していきます。
- ・付箋紙1枚に1項目とし、何枚書いても良いのです。

③ 付箋紙に記入した自分の意見を発表し、模造紙に貼る

- ・付箋紙に記入した自分の意見・アイデアを発表し、用意された模造紙に貼っていきます。

④ 一巡したら同様に追加意見を出し合う

- ・一巡して、時間のゆとりがあれば、これまでの意見に加えてさらに意見を出し合います。
- ・付箋紙1枚に1項目の意見を記入して（記録係など）、模造紙に貼っていきます。

<まとめ>

① 意見・アイデアを分類して整理し、見出し(キーワード)を付ける

- ・これまで出された意見（付箋紙）をグループ分けして、それぞれにタイトルをつけます。

② テーマ、キャッチコピーなどをつけて発表に備えよう

- ・自分たちの意見を上手く表わす、テーマ、キャッチコピーなどをつけて、壁新聞風に見やすくして発表に備えます。⇒参加メンバーの記録として、各人が自分で署名します。

(3) 本日のテーマと時間の目安

『現在のJR二セコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？

中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？』

時 間		進行内容
18:40～ 18:45	5 分間	◇意見交換（討議）のすすめ方説明
18:45～ 18:50	5 分間	◇進行準備 自己紹介 ～ 司会進行役による進行
18:50～ 19:50	60 分間	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> テーマ1 現在のJR二セコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？ </div> <p>○JR二セコ駅前・中央地区について、今現在はこういった場所・地区であると見ていますか？</p> <p>○JR二セコ駅前・中央地区について、課題や気になることは何ですか？</p> <p>○JR二セコ駅前・中央地区に、期待する役割や環境づくりは何ですか？</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> テーマ2 中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？ </div> <p>○駅前の中央倉庫群の再活用として、ここで実現するとよいと思う活動や役割、施設整備・環境づくりは何ですか？</p> <p>○駅前の中央倉庫群の再活用として、必要性の低い活動や役割、こういったものはやってもらいたくない環境づくりなどは何ですか？</p>
19:50～ 20:05	15 分間	<ul style="list-style-type: none"> ・意見のグループ分け、キーワード付け、発表内容のまとめ ・提案に“テーマ”、“キャッチコピー”をつける ・参加者各自の署名 ・発表者の互選
20:05～ 20:25	20 分間	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルごとの成果発表 ・1テーブル当たり5分間（4テーブルで合計20分間）
20:25～ 20:30	5 分間	<ul style="list-style-type: none"> ・総括／感想 ・次回の日程確認

どんなことでも意見を出し合い、とにかく、楽しくやってみましょう！

第1回ニセコ町中央倉庫群際活用基本設計意見交換会 開催記録

□日 時：平成23年9月2日（金）18:30～21:00

□場 所：ニセコ町 公民館 講堂

□参加者：下記各グループ名簿参照

□内 容：ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計に向けて、ワークショップ形式により町民同士の意見交換会を実施。第1回目のテーマ1を「現在のJRニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか?」、テーマ2を「中央倉庫の再活用としてどのようなことを求めますか?」として検討を行った。

次第

（司会進行 黒瀧参事）

1. 開会

2. 開会挨拶 … 黒瀧参事

3. 議事

（1）中央倉庫群の概況と再活用基本設計について… 説明：（株）CIS 計画研究所 服部

- ・中央倉庫群の概況
- ・検討スケジュール

（2）意見交換（討議）… ファシリテーター：（株）CIS 計画研究所 濱田

- ・進行準備
- ・意見公開（討議）
- ・テーブルごとのまとめ作業

（3）本日のまとめ

- ・全体発表

議題1：現在のJRニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？

議題2：中央倉庫の再活用としてどのようなことを求めますか？

- ・総括／感想

4. その他

5. 閉会

意見交換内容

Aグループ

□メンバー：上原 茂／(有)エアタイム・エンタープライズ／斉藤うめ子／西本久子／ニセコバス(株)／山崎英文／
／服部倫史（記録係） 敬称略

グループテーマ：『みんなが集う場所』

【テーマ1】 現在の JR ニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？

○JR ニセコ駅前・中央地区のイメージ

■現状は孤立して寂しいエリアのイメージがある

- ・幽霊道。
- ・静かでひっそりした場所。
- ・車の交通量が少ない（安全）。
- ・寂しさをうまくつかいたい。
- ・寂しい。
- ・綺羅乃湯の休みの日は周りの店も休みで寂しい。
- ・交通の結節点なのに人がいない。
- ・ニセコの名前はテレビやニュースに載る割には駅前が寂れている。

■時間をつぶせる所がない

- ・目玉になるようなものがない。
- ・なにもなく、ぶらぶらできない。
- ・駅前からの町が「これだけ!？」と思う。

■飲食店が少ない

- ・飲食店の選択肢が少ない。
- ・常連さんで固まった店は個性的だが店に入りにくい。

■倉庫群を知らなかった

- ・倉庫があるのは知らなかった。
- ・ほとんどいったことのない場所。

■ルートがわかりにくい

- ・観光客には道がわかりにくい。
- ・ルートが悪く、駅裏のルートがわかりにくい。

■ニセコ駅は高校生の利用率が高い

- ・ニセコ駅は高校生の乗り降りの時間が一番人が多い。

■羊蹄山、ニセコ大橋の眺めなどの景色が良い

- ・駅前からの景色の良さ（橋、羊蹄山）。
- ・駅前の景色がいい（黄色い橋、夕日がきれい）。

■ニセコ駅を中心に歴史のあるところである

- ・昔のニセコを思い立たせる所。
- ・倉庫では肥料、苗を売っていた。
- ・昔の写真では商店が繋がっていた。
- ・カサギさんの工場では「はるさめ」「でんぷん」を作っていた。

■ニセコ駅が特徴的

- ・駅舎が特徴的。
- ・花がいっぱいある。
- ・駅前はきれいに整備されている。
- ・駅が素敵で観光客がいつも写真を撮っている。

■その他

- ・グローバル。
- ・シゲモリさんの石造倉庫。
- ・カフェ、レストランができた。
- ・駅前や街がコンパクトにまとまっている。
- ・ニセコ町は水が美味。
- ・ニセコ町は自然が多い。
- ・ニセコ町は積雪が多い。

【テーマ2】 中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？

○実現すると良いと思う活動や役割、施設整備・環境づくり

■みんなが集う場所

- ・みんなが集う場所。
- ・外の人でも集まりやすい場所。
- ・ホッと休めるところがほしい。

■人と人がつながるコミュニケーションの場となればよい

- ・コミュニティーの場。
- ・行けば何かがある。
- ・そこに行けば出会いがあり、元気がもらえる。

■大きなイベントを行うことの出来る場に

- ・イベントなどに上手く使える施設。
- ・冬のイベント（倉庫群を活かして、大きく、イメージ良く）。
- ・冬のかまくら作り体験。
- ・多目的広場へ。
- ・自分の好きなことが選べる場所。
- ・広場のある公園（ライブ、パフォーマンス）。

■音楽、演劇、映画の表現の場

- ・コンサートホール。
- ・ライブハウス。
- ・野外劇場。
- ・映画館（不定期、臨時でも）。
- ・ギャラリー。

■スポーツ関連施設

- ・アウトドア施設&アパレル。
- ・スポーツアトラクション施設。
- ・体験して楽しめるような所があるといい（町民、町外問わず）。

■飲食店の展開

- ・カフェ+他施設（本屋など）。
- ・ラーメン屋。
- ・飲食店（屋台村のような）。
- ・レストラン。
- ・カフェ、バー。
- ・ピザ（外国人向け）。
- ・そば（来訪者向け）。
- ・スキー場ラーメン。

■エネルギー基地として

- ・省エネ、新エネなどのエネルギー基地。

■宿泊施設の整備

- ・ユースホステル。
- ・ビジネスホテル。
- ・キャンプ場。

■倉庫を壊す

- ・倉庫を壊して公園や、マンションにする（住宅の空きがなく、空かない）。

■他の事例を参考

- ・ソクラテスのカフェ。
- ・函館の金森倉庫。

■その他

- ・駅に近いメソッドを利用した観光施設。
- ・特産品。
- ・ガーデニング建材の店。
- ・輸入食品を置いているスーパーマーケット。

■課題

- ・町民の行き場所がない。
- ・町内の拠点がバラバラ。
- ・町の中に気軽に行ける喫茶店がない（車を使っている）。
- ・ちびっこ広場くらいしかなく、気軽に行ける公園がない。
- ・ちゃんとした買い物ができない（倶知安に行く）。

以上

意見交換内容

Bグループ

□メンバー：金井博子／近藤孝志／高橋幸博／吉岡俊彦／奈良華織／黒瀧敏雄／嶋田健一（記録係） 敬称略

グループテーマ：『中央倉庫群に目玉をつくろう！』

【テーマ1】 現在の JR ニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？

○JR ニセコ駅前・中央地区のイメージ

■現状は孤立して寂しいエリアのイメージがある

- ・住民・観光客など人が集まるという場所にはなっていない。
- ・ウェルカムな場ではない。
- ・ニセコの中でもあまり強いイメージのある場所ではない。
- ・人を惹きつけるような魅力はない。
- ・孤立した場所になっている。
- ・歴史はあるが寂れたところ。

■時間をつぶせる所となっていない

- ・JR とバスの接続が悪くバスの待ち時間をもてあます。
- ・お土産を買えるような所もない。

■羊蹄山、ニセコ大橋の眺めなどの景色が良い

- ・景色（羊蹄山の眺め、ニセコ大橋の眺めなど）がいい。
- ・生活の場といったイメージがある。
- ・ニセコ大橋の景観がよい。

■囲まれた安心感がある

- ・囲まれた感じの地形が面白い。
- ・囲まれていて行き止まりとなった感じが安心感を感じる場となっている。
- ・落ち着いた場所である。

■ニセコ駅を中心に歴史のあるところである

- ・寂れたところではあるが、歴史はある所。
- ・駅の歴史がある。
- ・ニセコの駅があったからこそ倉庫もそこにつくられたし、商店街も繁栄した。
- ・囲まれた安心感を上手く利用していくといい。

○中央地区の可能性について

■外に対してメッセージを発信していく場となればよい

- ・ここから外にメッセージを発信していく場となればよい。

■ニセコ観光のきっかけの場となればよい

- ・駅もあり、ニセコ観光をする場合のきっかけとなる場になると思う。
- ・いろいろな意見を取り入れて観光のきっかけとなる場となればよい。

■商店街の活性化につながる拠点となればよい

- ・商店街の集客が少ない状況にあり、集客の核となればよい。
- ・中央商店街を活性化させる拠点となる可能性はある。

■歴史を活かした観光の拠点となればよい

- ・歴史を踏まえた観光の目玉になるのではないかな。
- ・昔あったものを記憶として今に表現し、未来につなげていくことが出来ればよい。
- ・いい建物（倉庫）を活かしたい。

■ニセコの顔としての駅に人が集う場となればよい

- ・駅は顔である。
- ・人が集う駅にしていくことが必要！！

■人と人がつながるコミュニケーションの場となればよい

- ・いろいろな人が集まり、それぞれがつながる連携の場となればよい。
- ・町民がコミュニケーションをとれる場であるといい。

【テーマ2】 中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？

○実現すると良いと思う活動や役割、施設整備・環境づくり

■ニセコの農業、農的暮らしを伝えていく拠点に

- ・農産物の加工の場となればよい。
- ・農のものをテーマとした利用をしていきたい。
- ・手作り味噌など農家の人の持っているノウハウを伝えられる施設となればよい。
- ・例えば、「じゅうごばあ」の料理講習会など手作りの食を発掘して伝えられる施設に。
- ・農産物を発信していた歴史を活かして農業に関することをテーマとした活用方を考えたい。

■芸術家の活動の場に

- ・多くの芸術家が集い活動する場となればよい。
- ・芸術家と地元の人が集う場になるといい。
- ・音楽、美術、展覧会など個々の才能を披露することの出来る芸術の場となればよい。

■大きなイベントを行うことの出来る場に

- ・大きいイベントを行うことが出来る場になればいい。
- ・倉庫であれば雨天にも対応できるのがメリットとなる。
- ・駐車場をたっぷり用意してたくさんの人を収容できるようにするといい。
- ・ジャスなどの開催をきっかけに綺羅街道や商店に人の流れが出来ればいい。

■尻別川の釣り客の拠点に

- ・尻別川の釣り客をターゲットにした集客サービスを行う拠点に活用できないか。
- ・ライセンス制を取り入れて釣り客の拠点となるといいのでは。

■稼げる施設としていくべき

- ・赤字にならないように商業ベースにのれる機能の施設を考えるべき。
- ・行政による公的サービスの施設では成り立っていかない。
- ・行政は基盤としての下地をつくるが、プロジェクトの実践は民間を入れてやっていくべき。
- ・コンサートや物販など利益を改修できるようにしていくことが大事。

■大手企業とのパイプで集客を

- ・大手企業とニセコがつながって人を呼び込み、お金を落としてもらうことも考えるべき。
- ・例えば、スキーメーカーのサロモンを呼んできて倉庫を拠点として活用するなどのこともいい。
- ・企業ヒアリングや企業プロポーザルなどをして企業を呼び込むことをする。
- ・まずは企業に対して情報発信をすることが大事。

■ニセコでの滞在時間をアップさせられる場に

- ・ニセコにはミルク工房という1時間～1時間半程度、時間を費やすことの出来る拠点があるので、もう1箇所1時間半～2時間ほど過ごすことの出来る拠点が出来ればニセコでの滞在時間はあがり、宿泊などの波及効果が出てくる。
- ・倉庫群を1時間半～2時間時間を過ごすことの出来る場にしていければいい。
- ・有島記念館も上手く使って滞在時間を伸ばすことを考えていく必要がある。

○これはやってもらいたくない(NG)

■既存商店とバッティングしないものを

- ・既存の商店とバッティングするものをここでやってもうまくいかない。
- ・バッティングするものは避けるべき。

■食べ物屋だけでは駄目

- ・食べ物屋だけを持ってくるのはうまくいかない。
- ・屋台村はうまくいかない。相当にうまく仕掛けてやらないと失敗する。

【その他】ワークショップやまちづくりに関すること

○広い視野を持ってまちづくりを行う視点で倉庫群を考えよう

■ニセコの観光の中での中央地区での位置づけ、役割を考える

- ・中央地区エリアを観光の場としていくのか？
- ・ニセコの観光とは何で、その上でこの地区がどういう役割を担うかについて考えていくことが必要なことなのではないか？
- ・もっと町を知ってもらい全体のニセコを考えるべき。

■他の拠点施設、エリアと一体的にまちづくりを行う視点で考えるべき

- ・綺羅街道、道の駅、倉庫群と次々と手をかけ新しい物を追いかけていくと続かない。以前にやったものはどんどん変わっていってしまう。
- ・もっと広い視点で倉庫群を見る必要がある。
- ・道の駅、綺羅街道、有島記念館などとの関係を整理することが必要。
- ・岩内停車場線の拡幅の事業や綺羅街道の集客力の低下などの課題を含めて一体的にまちづくりを行う総合的な視点で考えるべき。
- ・ニセコ、倶知安、比羅夫を結びつけないと厳しい。

○ワークショップに関して

■昔からの住人が議論の場に出てこないのが残念

- ・昔から住んでいる人たちが、この話し合いの場にあまり入ってきていないのが残念。

■少数の貴重な意見を大事にしよう

- ・少数意見でも大事な意見があるのでそういう意見を大切にすることが必要。

以上

意見交換内容

Cグループ

□メンバー：秋元晶子／久保貞子／斉藤海三郎／佐藤俊一／玉井太郎／(株)ニセコリゾート観光協会／向田薫／寺井宙貴（記録係） 敬称略

グループテーマ：『ニセコはいいとこ 自然と人の融合』

【テーマ1】 現在の JR ニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？

○JR ニセコ駅前・中央地区のイメージ

■現状は孤立して寂しいエリアのイメージがある

- ・ただ広いだけで統一感がない。
- ・静かで、寂しい、寂れている。
- ・特に奥まった倉庫群がうす気味悪い。
- ・気が流れていない、滞っている
- ・ニセコのネームバリューを利用できていない。

■再活用するにあたって不安なこと

- ・すり鉢状の底にあるような土地で、水はけなどが心配。
- ・たくさん人が集まるには駐車場が足りない。

■羊蹄山、ニセコ大橋、駅舎などの景色が良い

- ・景色が良い（ニセコ大橋、自然など）。

■ニセコ駅の雰囲気が良い

- ・駅舎が素敵で駅前の花も素敵。
- ・駅舎がレトロなイメージ。
- ・駅の中も懐かしい雰囲気がある。

■曜日によってイメージが違う

- ・今の駅前は水曜日が定休日のお店が多く、訪れた人が気の毒。食事をするところもない。

○中央地区の可能性について

■自由な発想ができる

- ・寂れたイメージはあるが良くも悪くも何もないから自由に計画することができると思う。
- ・倉庫群の土地の大きさが小さくもなく大きくもなくちょうど良いサイズ。

【テーマ2】 中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？

○実現すると良いと思う活動や役割、施設整備・環境づくり

■ニセコの農業、農的暮らしを伝えていく拠点に

・道の駅とは差別化した農作物の販売（道の駅は決まった農家しか置けず、値段も高くなってきている）。

■子どもからお年寄りまで楽しめる多世代空間

- ・子どもの居場所を作りたい。
- ・子どもたちのスケートボードパーク。
- ・どんな世代も楽しめる空間。
- ・ニセコ町民が楽しめる場所が良い。
- ・町内外、年齢を問わず利用しやすい楽しい施設。

■多目的な広場・会場の設置

- ・音楽のライブ会場として利用。
- ・いろいろな催しができる多目的な広場を作る。
- ・橋、川を利用した場所で散歩などができるところがいい

■自然エネルギーの拠点

- ・エコエネルギー（雪むろ）。

■ニセコ文化の発信

- ・スキー、スノーボードなどのミュージアム。
- ・開放されたミュージアム。（時には音楽やスポーツのイベントを倉庫の雰囲気がある空間で行う）。
- ・広く多くの人々が利用できる文化的な設備がほしい。

■趣味の発信・情報収集の場

- ・ニセコの若い方に多種多様な趣味がある。

■外観の統一

- ・トンガリ屋根（ニセコ駅、処理場、有島記念館、旧宮田小学校）を統一した特徴にできないか。

■ニセコ中央倉庫再活用の方針について

- ・ニセコの大事なところは残して、進化させるものがある。
- ・都会にあるものがほしいなら都会に行けばいい。ここでしかできないものがある。
- ・今の倉庫群やニセコの良さを残す。
- ・人の流れを変えるもの（温泉→ゲーム、パーク→食事→帰宅）。
- ・次の世代まで受け継いでいけるような施設。

○これはやってもらいたくない(NG)

■既存商店とバッティングしないものを

- ・どこにでもあるチェーン店はいらない。
- ・マクドナルドや100均などはいやだ。

■ニセコに根付かない企業は来てほしくない

- ・企業でも長く根付く企業以外は来てほしくない。
- ・大資本によるプロジェクト（利益本位）はいらない。
- ・大企業が採算取れないから去っていくようなものはいらない。
- ・すぐにやめてしまうもの。
- ・ニセコに税金が入ってこない（本社が札幌など）企業はいらない。

■ニセコらしくないもの

- ・都会のきらびやかさはいらない。
- ・ニセコの空気感にそぐわないものはいらない。
- ・音楽関係でもニセコにそぐわないもの。
- ・「田舎らしさ」がないもの。

【その他】ワークショップやまちづくりに関すること

○広い視野を持ってまちづくりを行う視点で倉庫群を考えよう

■ニセコはパワースポットの力がある

- ・地元に戻省した後にニセコに戻ってくると「ホッ」とする。
- ・目や鼻では感じないなにかがあると思う。
- ・空気が良くて休まる。

■ニセコ自体に価値がある

- ・世界的ビックネームだと思う。
- ・いかに不便かということがバリューになる。
- ・山、川、森、人、などのいろいろな可能性がある。
- ・都会の方から見るとニセコには良い刺激がある。
- ・世界中からの仲間が集うのに最高の場所。

○ワークショップに関して

■昔からの住人が議論の場に出てこないこと。

- ・地元の人の参加が少ない。
- ・よそ者が新しいことをやると地元の方に反対されることがある。

以上

意見交換内容

Dグループ

□メンバー：上田正廣／小野剛良／佐藤寿恵／澤谷章廣／山田誠／金澤礼至／工藤洋平（記録係） 敬称略

グループテーマ：『ニセコの顔づくり』

【テーマ1】 現在の JR ニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか？

○JR ニセコ駅前・中央地区のイメージ

■良いイメージ

- ・散歩するにはちょうど良い。
- ・駅前の坂が良い雰囲気。
- ・温泉がある。
- ・建物だけでなく屋外のスペースも活用できそう。
- ・倉庫群は情緒や趣がある。
- ・歴史的な建築物でもあるので活用したい。
- ・古い建物の良さを残していきたい。

■悪いイメージ

- ・駅が町の顔となっていない。
- ・JRで訪れた来訪者は、駅前で行く所がない。
- ・活気がない。
- ・夜は暗くて危険なイメージ。
- ・SLの転車台はあるが、活用されていない。
- ・飲食しても、宿泊する場所がない。
- ・ライブが行えるようなステージがない。
- ・倉庫群の再整備は大変そう。

■共通

- ・ニセコは雪が多い。

【テーマ2】 中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？

○実現すると良いと思う活動や役割、施設整備・環境づくり

■食の提供の場に

- ・食育の場があっても良い。
- ・良い食材を作っている人がいるが、あまり知られていない。
- ・地産地消できる環境にあるので、倉庫群を提供する場にできないか。
- ・サークル活動などを行っているが調理設備がある施設が少ないため、倉庫群を活用できないか。

■観光や海外との連携の場に

- ・観光客や海外から来た人達と地元が融合する場になってほしい。
- ・視点を広く持つ。世界への情報発信を意識する時代。
- ・デジタルスタジオを整備し、情報発信の拠点になると良い。
- ・英語だけの地域にしてみてもどうか。

■様々な世代が集うふれあいの場に

- ・町に託児施設が不足しているため、子育て世代の人達が集まれる場にしてほしい。
- ・小さい子どもや若い世代も足を運びやすいような場にしてほしい。
- ・児童館がないので幼児が冬場も遊べる場があると良い。
- ・中学生、高校生も集まれる場になると良い。
- ・小さい子からお年寄りまで様々な世代が集う場になると良い。
- ・乳幼児にも対応した設備（授乳室等）を設けてほしい。

■多目的な利活用の場に

- ・バンドや演劇などの発表が行える場がほしい。
- ・野菜の直売を行える場所があると良い。
- ・スケートボードやスノーボードパークがほしい。
- ・樹木やベンチを整備し、大きめの公園にしてみてもどうか。
- ・坂を活用して遊ぶ場にできないか。
- ・資料館、博物館などの歴史ミュージアムがあっても良い。
- ・自然エネルギーの実証実験の場にはならないか。
- ・雇用と観光の場を両立してほしい。

■創造の場に

- ・ニセコでもものづくりに関わっている人達が集まり活動する場にできないか。
- ・見えるものづくりを行うと面白い。
- ・食や家具などの様々なクリエイターを公募して活動の場を提供できないか。
→クリエイターは人を呼び、結果的に町も潤うのでは
- ・子ども達が集まる場にクリエイターの作品を置いて楽しんでもらう。

○これはやってもらいたくない(NG)

■やってほしくないことや再整備後の課題

- ・函館のようになってほしくない。
- ・観光客や来訪者のマナーの悪さがあるため、一定のルールづくりが必要。
- ・地元の人でも認知度が低いので、どう外にアピールしていくかが課題。

【その他】ワークショップやまちづくりに関すること

■様々な世代があつまりやすいワークショップに

- ・小さい子ども達や中高生の意見を聞く機会があっても良いのではないか。
- ・子育て世代も集まりやすいように託児を設けてほしい。
- ・夜の集まりには参加できない人もいるので、昼にワークショップを行っても良いのではないか。

以上

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計

第2回意見交換会

日時：平成23年9月16日（金） 午後6時30分から

会場：公民館 講堂

次 第

1. 開 会

2. 開会挨拶

3. 議 事

(1) 本日の意見交換会のすすめ方【10分】 18:35～18:45

- ・本日の検討テーマ
- ・現況模型について（説明）
- ・意見交換（討議）のすすめ方

(2) 意見交換（討議）【80分】 18:45～20:05

- ・進行準備・・・・・・・・・・（5分）
- ・意見公開（討議）・・・・・・・・（60分）
- ・テーブルごとのまとめ作業・・・・（15分）

(3) 本日のまとめ【25分】 20:05～20:30

- ・全体発表・・・・・・・・・・（20分）
- ・総括／感想・・・・・・・・・・（5分）

4. その他

5. 閉 会

意見交換会のすすめ方！！

(1) 意見交換（討議）の4つの基本ルール

① 気軽に“ワイワイ”楽しくやいましょう！

- ・頭を柔らかくし、気楽に、“ワイワイ”、“がやがや”、楽しくやいましょう。

② 参加者全員が発言しましょう！

- ・どんな意見でも結構です。日々の実感、思っていることを自分の言葉で伝えましょう。

③ 一回当たりの発言は手短かに“ひとり3分以内”で！

- ・一回当たりの発言時間は、原則として“ひとり3分以内”を守りましょう。

④ 他の人の発言に割り込まない！ 否定しない！

- ・他の人の発言中に、割り込んで自分の意見を言う事や、他の人の意見に対して「それは違う！」などの否定的な発言をすることはルール違反とします。

(2) 具体的な意見交換（討議）の進め方

<意見の記入・発言>

① 自己紹介を兼ねてウォームアップ

- ・司会進行役は調査受託会社スタッフ、記録係は事務局（役場スタッフ）がつかとめます。
- ・先ずは自己紹介を兼ねて、ウォームアップをします。

② テーマに応じた自分の意見・アイデアを付箋紙に記入

- ・テーマに応じた自分の意見・アイデアなどを付箋紙に記入していきます。
- ・付箋紙1枚に1項目とし、何枚書いても良いのです。

③ 付箋紙に記入した自分の意見を発表し、模造紙に貼る

- ・付箋紙に記入した自分の意見・アイデアを発表し、用意された模造紙に貼っていきます。

④ 一巡したら同様に追加意見を出し合う

- ・一巡して、時間のゆとりがあれば、これまでの意見に加えてさらに意見を出し合います。
- ・付箋紙1枚に1項目の意見を記入して（記録係など）、模造紙に貼っていきます。

<まとめ>

① 意見・アイデアを分類して整理し、見出し(キーワード)を付ける

- ・これまで出された意見（付箋紙）をグループ分けして、それぞれにタイトルをつけます。

② テーマ、キャッチコピーなどをつけて発表に備えよう

- ・自分たちの意見を上手く表わす、テーマ、キャッチコピーなどをつけて、壁新聞風に見やすくして発表に備えます。⇒参加メンバーの記録として、各人が自分で署名します。

(3) 本日のテーマと時間の目安

『町内のほかの施設・資源等とのつながりや役割分担を踏まえると、

中央倉庫群の再活用として、

どのような機能・サービス・デザインが望ましいでしょうか?』

時 間		進行内容
18:35～ 18:45	10 分間	◇意見交換（討議）のすすめ方説明
18:45～ 18:50	5 分間	◇進行準備 自己紹介 ～ 司会進行役による進行
18:50～ 19:50	60 分間	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>テーマ1 町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能・サービスが望ましいと思いますか？ または、必要と考えますか？</p> </div> <p>[町内のほかの施設や資源、例えば…]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綺羅乃湯 ・JRニセコ駅 ・有島記念館 ・道の駅ニセコビュープラザ ・綺羅街道、商店街 ・宿泊施設、各個店 など <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>テーマ2 整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージを聞かせてください。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・新肥料倉庫 ・1号倉庫 ・2号倉庫 ・7号倉庫 ・旧でんぶん工場 ・12号倉庫 ・13号倉庫
19:50～ 20:05	15 分間	<ul style="list-style-type: none"> ・意見のグループ分け、キーワード付け、発表内容のまとめ ・提案に“テーマ”、“キャッチコピー”をつける ・参加者各自の署名 ・発表者の互選
20:05～ 20:25	20 分間	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルごとの成果発表 ・1テーブル当たり5分間（4テーブルで合計20分間）
20:25～ 20:30	5 分間	<ul style="list-style-type: none"> ・総括／感想 ・次回の日程確認

どんなことでも意見を出し合い、とにかく、楽しくやってみましょう！

第2回ニセコ町中央倉庫群際活用基本設計意見交換会 開催記録

□日 時：平成23年9月16日（金）18:30～21:00

□場 所：ニセコ町 公民館 講堂

□参加者：下記各グループ名簿参照

□内 容：ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計に向けて、ワークショップ形式により町民同士の意見交換会を実施。第2回目のテーマ1を「町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能・サービスが望ましいと思いますか?」、テーマ2を「整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージをお聞かせ下さい。」として検討を行った。

次第

（司会進行 黒瀧参事）

1. 開会

2. 開会挨拶 … 黒瀧参事

3. 議事

（1）意見交換（討議）

・進行準備

・意見公開（討議）

・テーブルごとのまとめ作業

（2）本日のまとめ

・全体発表

議題1：町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能・サービスが望ましいと思いますか？

議題2：整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージをお聞かせ下さい。

・総括／感想

4. その他

5. 閉会

意見交換内容

Aグループ

□メンバー：上原 茂／(有)エアタイム・エンタープライズ／鈴木聡／西本久子／山崎英文／服部倫史（記録係）
敬称略

グループテーマ：『どんぶりの底を活かす！』

**【テーマ1】 町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の
再活用として、どのような機能・サービスが望ましいと思いますか？**

○倉庫群活用の検討にあたって考慮したいこと

■ニセコには文化的施設が少ない

- ・有島記念館にはない展示（郷土資料館？）
- ・郷土資料館＋カフェ
- ・写真展示のギャラリー
- ・音響照明のあるホール（現在は町民ホールを利用）
- ・音楽用スタジオ
- ・映画館、シアター

■冬に子どもが安全に遊べる場の確保

- ・小さい子どもが室内で遊べる

■イベントができる場が必要

- ・町民が参加できるイベント
- ・商店街も綺羅乃湯も一緒にやるイベントになってきた。

○求められる機能のアイデア

■観光案内する場が必要

- ・ニセコ町内の各所の案内所（看板？）が必要
- ・10分でわかる町案内

■倉庫群にほしい商店

- ・商店とのバッティングはしないように
- ・宿泊施設
- ・アイスクリームショップ
- ・カフェ
- ・飲食店

■冬季限定イベントの開催

- ・綺羅乃湯はシーニックナイトというイベントをしている（雪像、アイスクャンドル）
- ・雪合戦大会

■尻別川に親しむことのできる環境の整備

- ・函館本線（尻別川、羊蹄山の景色を活かしたい）
- ・景色として記念館からの羊蹄山
- ・川、水に親しむ
- ・川を眺められる場所がない

■フットバスの拠点として活用

- ・フットバスの拠点
- ・歩く場所やきれいなポイントを結んで、駅、綺羅乃湯を含む散歩コース
- ・ハイキングコース（JR川沿い～記念館は1時間弱）
- ・子どもの散歩コース（主婦も参加できるような）

■倉庫群周辺道の活用

- ・町内に桜を植えたので、これから成長してきれいに咲く
- ・サイレン坂（途中から景色や夜景のポイントがある。リスもいる。）
- ・桜ヶ丘公園（かたくり）
- ・駅、記念館、道の駅のルートに花を植える
- ・どんぶりの底
- ・幽霊道

■プロスポーツに関する施設の設置

- ・スポーツで先端の人がニセコには多い。なので、その人達を多くの人に知ってもらいたい。
- ・スキーヤー、ボーダー、登山家等のトレーニング施設

■スポーツと他資源の連携

- ・ニセコのイメージはスポーツのイメージ
→スポーツから健康食品、自然食品

■一般用スポーツに関する施設の設置

- ・サイクリングコース（サイクリングにはエコなイメージがある）
- ・バンジージャンプ
- ・スポーツ施設
- ・バランスボールジムは町内にない

■現在のニセコ（人、自然、生活）の状況

- ・ニセコは文化的なものがない
- ・おひさまに行くのにまわりが長い。坂がきつい。
- ・今、JR駅でスケートボードやっている（倶知安にも場所がある）
- ・スケートボードをやる人は夏にスケートボードをやる

■昔のニセコの状況

- ・昔、小学校の裏の崖はスキーをやっていた

○具体的な施設整備のアイデア

■隣接する温泉施設を活かしたスポーツ施設を整備する

- ・スポーツ施設（スケートボード）で汗を掻いた後に綺羅乃湯でさっぱりしてもらう
- ・スポーツ施設（スケートボード）で運動した後に腹ごしらえをしてもらう

・

【テーマ2】 整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージをお聞かせ下さい。

○倉庫群敷地の整備、機能について

- ・倉庫の間に屋根（がんぎ）がほしい
- ・今空いているところを大きな公園に
- ・ライトアップ倉庫群（クリスマスの木があってもいい）
- ・セミの鳴き声がすごい、崖の木・森を残したい

・

以上

意見交換内容

Bグループ

□メンバー：高橋幸博／清水あや子／ペック千種／吉岡俊彦／吉田俊明／黒瀧敏雄／嶋田健一（記録係）
敬称略

グループテーマ：『まだまだアイデアを・・・！』

【テーマ1】 町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能・サービスが望ましいと思いますか？

○倉庫群活用の検討にあたって考慮したいこと

■既存にある機能、商売との競合は避ける

- ・既存の商店街などの商売との競合するものは整備すべきではない。
- ・競合するものを持ってくると共倒れになる。

■継続性を考える

- ・整備した当初は人が集まっても飽きられて人が来なくなるようなものはダメ。
- ・あとあと継続してやっていけるのかということを考えるべき。

■安易に商売をしても上手くはいかない

- ・あれがいい、これがいいと安易に夢物語を語ってここで商売をしても続くものではない。
- ・商売として成り立たないものをやってもダメ。現実 is 厳しい。
- ・商売を成り立たせるなら、客層、ターゲット、集客数、売り上げ、維持管理費など緻密に戦略的にしつかりとした絵を描ないとダメ。
- ・商売人は自分の技量で勝負することを考えないとダメ。町の助成でうまくやろうと思っても失敗する。

■町で整備・運営しても続かない

- ・官に任せて上手くいっている事例はない。
- ・海外資本を入れて頑張ってもらうことを考えても良いのではないかな。

■公設民営で観光を補うサービス事業を展開する

- ・町で株式会社をつくり、地元のものに付加価値をつけるような事業を展開できればよい。
- ・例えば、アメリカのように、スキーリゾート+アウトレットのようにスキーリゾートの他に観光を補うサービスを町が主体となっていくとよいのではないかな。
- ・町が資産を持ち、運営は民間で行っていくしくみがよいのではないかな。

■倉庫の評価・価値はどうなっているのか

- ・倉庫の文化的な価値はあるのか？
- ・ただ単に倉庫があるから使おうという考え方なのか？

○求められる機能のアイデア

■福利厚生施設、観光施設の両面を併せ持った施設を

- ・綺羅の湯のように、町民の福利厚生や、観光客の利用の両面の機能を併せ持った施設を考えるのがよい。

■ある種のターゲットに狙い打ちしたサービスを展開する

- ・北海道の釣り人口 30 万人をターゲットにしたサービスの展開を考えたい。
- ・尻別川のライセンス制の導入は人を呼び込める。
- ・スキー場に来る 80 万人の客をターゲットにしたサービスの展開を考えてもいい。
- ・80 万人の 1 割でもニセコの市街地に人を呼び込めれば集客は大きい。現状は 1 割も人を呼び込めるような手を打っていない。

■主婦層をターゲットにした飲食や買い物の出来る場を整備する

- ・主婦は、買い物ができたり、飲食できたり、コーヒーを飲めるところが欲しい。
- ・ビュープラザの機能（展示や情報発信、物販）を倉庫を活用して整備すれば人の流れも多くなるのではないか。

⇒（反対意見）ビュープラザと同じことをやるとビュープラザの方がダメになる。

■国道・道道・JR を利用して倉庫群に人の集まる動線をつくる

- ・国道・道道の軸を利用して沿線施設などいろいろな施設と結びつけて中央地区（倉庫群）に人を集め活性化させたい。
- ・JR も活用して人を集められる倉庫群になるといい。

■倉庫群を活用して雇用が創出されるプロジェクトを展開する

- ・若者が住みたい、住めるニセコにしていきたい。
- ・倉庫群を活用して雇用を確保できるプロジェクトを展開してもらいたい。
- ・大手企業とのつながりを持って人を呼び込むことを考えれば、若者の雇用にもつながる。

○具体的な施設整備のアイデア

■隣接する温泉施設を活かしたスポーツジムを整備する

- ・トレーニング機器を備えたスポーツジム、トレーニングセンターを整備するとよい。
- ・トレーニングで汗をかいたら隣の温泉に入るといった流れができ、温泉の利用向上にもつながる。

■屋内で子供が遊べる場を整備する

- ・ニセコは雨が降ったときに遊べる場所がない。
- ・子供の遊ぶところに倉庫群を活用できないだろうか。
- ・子供が動物とふれあえるミニ動物園があるといい。

■カット野菜の加工場を整備する

- ・野菜のはね物などを加工し、ホテルや学校給食などに卸すカット野菜の加工場施設の整備もい
いのではないかと。
- ・雇用も増える。

■FMの基地局を倉庫群の一角につくる

- ・FMの基地局は温泉の所ではなく、倉庫群の一角を使って整備すべき。

【テーマ2】 整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージをお 聞かせ下さい。

○倉庫群全体の利活用について

■思い切って壊すことも考える

- ・全ての倉庫を活用する必要はないのではないかと。
- ・中には修繕費が大きくかかるものもあるので、そういうものは解体すべき。

○具体的な利用アイデア

■食品加工(じゅうごばあ活動)の拠点にする

- ・食品加工研究会(じゅうごばあ)は町民センターで活動しているが、町民センターには冷蔵庫がなく
て不便。
- ・でんぷん工場を活用して食品加工研究会(じゅうごばあ)の活動拠点になればいい。
- ・じゅうごばあがバックアップして、若い人にレストランをやってもらうのが理想。

【その他】 ワークショップやまちづくりに関すること

○ワークショップに関しての意見

■町で考えていることや、具体的な情報が欲しい

- ・住民がどのようなものを望むのか、事業費、事業年の目安の情報が欲しい。その上で検討したい。
- ・いつまでに整備するのか？予算はどれくらいを想定しているのか？ターゲットはだれなのか？その上
で足りない機能は何なのかを考えていければいい。
- ・町の考え方はないのか。町の案を踏まえて議論したい。

○その他まちづくりの意見

■野球場の利活用について

- ・野球場は、野球に限定しない多目的な使い方が出来る(サッカーも出来るなど)多目的グラウンドに
する方が利用される。

以上

意見交換内容

Cグループ

□メンバー：秋元晶子／久保貞子／斉藤海三郎／佐藤俊一／向田薫／寺井宙貴（記録係） 敬称略

グループテーマ：『新・昔村』 … 昔のような駅前を拠点としたニセコの生活の復活

【テーマ1】 町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能サービスが望ましいと思いますか？

○町内のほかの施設や資源等とのつながりのイメージ

■ニセコの拠点となるような位置づけ

- ・ニセコの中核になるような場所
- ・拠点となればいい
- ・フットパスとの連携
- ・桜ヶ丘公園とのつながり

■昔のニセコの復活

- ・倉庫の中に「狩太」を復活
- ・倉庫群を歴史の感じる町に（タイムスリップ）
- ・ニセコでしか体験できない独自のものを復活させる場

■昔のニセコの復活

- ・それぞれの施設できちんと役割分担をする
- ・いなくさいものもいい

■利用者を明確にした施設

- ・利用者層をはっきりさせる

■他の市町村ではやっていないこと・やることができないもの

- ・他の市町村がやっていないモデルとなる事業
- ・他の町に自慢できるもの

■町民のための施設

- ・地元の人を楽しめる

○倉庫群を活性化するためには

■倉庫群とともに周辺地域も整備する

- ・インフラの整備（アクセスをよくする）
- ・人を回遊させるような整備（植栽など）

【テーマ2】 整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージを聞かせてください。

■新肥料倉庫(開かれたスペース)

- ・倉庫に入る導入部分
- ・アクセスしやすいので貸し出しできる施設
- ・イベントができる室内・室外の整備
- ・子どもの元気を発散できる場
- ・倉庫群を管理する施設

■1号倉庫・2号倉庫

- ・ニセコの歴史がわかる拠点
- ・昔あった味を味わえる場
- ・「昔村」昔の味を復活させてニセコの顔
- ・ジャガイモ、でんぶんを使った伝統的料理（ナマハナというおやつ）
- ・他の倉庫施設との差別化
- ・ニセコにあった味（アイスクリーム→カネト、モツ鍋→うたり、おでん→イチリキ、揚げパン→さいとうパン、まんじゅう→アベ）を復活

■7号倉庫

- ・たまり場としての空間
- ・ニセコのアーティストのギャラリー
- ・休憩

■旧でんぶん工場

- ・でんぶん工場は博物館にしたい。
- ・農機具などのニセコの歴史を学べられる場

■12号倉庫・13号倉庫

- ・ニセコの芸術家の作品を展示、販売
- ・芸術作品の発表の場（個展）
- ・屋内イベントの会場
- ・雪の資源を使った倉庫として
- ・ニセコの食材の倉庫として使いたい（ニセコの子どもたちに安全な食材を食べさせたい）
- ・音楽用に防音された倉庫がレンタルできるといい

■屋外

- ・ 野外イベントの場
- ・ お祭りができる場
- ・ 冬でもイベント（キャンドル、雪像など）

○活用する上で問題となりそうなこと

■除雪の問題

- ・ 毎冬、倉庫群の広場は雪が集められる場になっていること。
- ・ 活用後に倉庫群にたまった雪をどうするか

■運営ができるのか

- ・ 活用のことを考えているが、運営ができるのか
- ・ ターゲットを絞らないと活用のプランが練られないのではないか
- ・ 季節に関係なく利益のある施設が必要ではないか

以上

意見交換内容

Dグループ

□メンバー：上田正廣／木下真由美／中野構大／小野剛良／澤谷章廣／金澤礼至／奈良華織（記録係）
敬称略

【テーマ1】 町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能・サービスが望ましいと思いますか？

○倉庫群活用にあたって求める機能や・サービス

■ニセコの農産物を活かし、価値を高めもっとたくさんの人に伝えたい

- ・直売の野菜や食材をすぐに食べられるような場
- ・規格外の野菜を利用できないか
 - 付加価値型の商品づくり
 - 老人食等を製造し、新しい雇用を産み出せないか
 - 加工研究会を活用できないか
- ・地場産品を活用し、安価に食事を提供できないか
- ・旬の物や季節限定を活用できないか
- ・PRの方法を検討する必要がある
 - お料理ショー的なイベント

■子どもの遊び場・教育の場・育児の場

- ・日祝日、24時間解放の子育て支援施設、保育所機能（サークル的に使えるような）
- ・保育所が休みの日曜日でも子どもを連れて遊べる場（特に冬場に集まれる、遊べる場）
- ・お年寄りの経験や知恵を学べる場（子ども達とお年寄りの交流の出来る場）
- ・子どもと一緒に体験ができる場
- ・子ども達がパソコンを自分達で使え、教えあえるような場
- ・ニセコの縦の（世代）繋がりを生む場
- ・何度でも遊びたいと思える場
- ・山の方まで行かなくても楽しめる場
- ・授乳室やおむつを替える設備の設置

■24時間活動できる、ニセコをいつもリアルに発信し続けられる拠点

- ・夜も活動できる24時間使える場（不夜城）
- ・国内外の人がパーティーなどで時間を気にせず集える場
- ・「夜」の雰囲気を楽しめる場
 - キャンドルなどの活用
- ・デジタルスタジオを設け、24時間、世界へ情報を発信し続けられる施設
 - クリエイター、アート、ニセコの農の情報発信（ニセコに興味を持ってもらえるしくみ）

- ニコニコ動画などのサービスを活用
- インターネットショッピングのサポーターも24時間対応が可能
- インターネット販売の支援も可能
- ・仕事、雇用の創成（産業拠点に）

■見て感じる、聴いて感じる芸術・アート・文化の拠点

- ・音楽、舞台、ダンス、ヨガなど五感で楽しめる場
 - バンドや演劇などを発表できる場
 - 絵画などの作品発表の場
- ・図書館、インターネット、カフェなどのインドアアクティビティー機能
- ・資料館などで歴史を伝えていけないか
- ・お洒落な空間にしたい

■外国人観光客も楽しめるスケートボードパーク

- ・スケートボードを冬にも楽しめる場（ニセコにはスケートボードを楽しめる場がない）
- ・スケートボード、インラインスケートを楽しむ人口は増えてきている
- ・冬に来る外国人観光客もスキー以外の事で楽しめる
- ・一つの倉庫の中にコースをつくる（アート会場、劇団の場とコラボ出来る場所としてもいい）

■クリエイターの創作活動をショールーム化し見える産業に

- ・クリエイターを倉庫街に集めニセコで使用するもの、消費するものを創造、製作する
 - 作品を通して町民との繋がりを持たせ、町全体をショールームにする（見える産業に）
 - 様々なクリエイターが集うことによる相乗効果
 - インターネット等の情報発信を活用し世界のクリエイターともコラボレーションできる場に
- ・世の中に存在しないオリジナル商品を作れる場
- ・新たな雇用の創出

■誰もが心を癒せる憩いの空間

- ・癒しの空間として活用できないか
 - ずっと座っていたくなるベンチがあるような場
- ・老若男女が世代を気にせず、ゆっくり過ごせて、くつろげる場
- ・見せ方などで普段見ているものが良く見えることがある
- ・暗がりを利用した魅せ方を工夫する
 - スノーランタンなどを利用したライトアップ
- ・ニセコ大橋からの景色を活かす

■観光客、来訪者のための機能

- ・合宿所、宿泊施設の機能
- ・商業、アウトレット機能
 - スーパーショップだけでは物足りないため、観光ガイド的なものも取り入れてはどうか

- ・ニセコ名所めぐりの一角に
- ・観光案内標識を楽しいサインでニセコらしく
- ・色々なものがあって、いろんなことが出来る多機能性

以上

ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計

第3回意見交換会

日時：平成23年12月9日（金） 午後6時30分から
会場：公民館 講堂

次 第

1. 開 会
2. 挨拶
3. 議 事

(1) 本日の意見交換会のすすめ方【30分】18:35～19:05

- ・ 本日の意見交換のすすめ方と検討テーマについて
- ・ 倉庫群のコンセプトとゾーニング案の説明

(2) 意見交換【75分】19:05～20:20

- ・ 意見交換・・・・・・・・・・(60分)
- ・ 意見のまとめ・・・・・・・・(15分)

テーマ

中央倉庫群再活用のコンセプトとゾーニング案に基づき、
あなたはどこで何をしてみたいですか？

(3) 本日のまとめ【10分】20:20～20:30

- ・ 総括／感想・・・・・・・・・・(10分)

4. その他
5. 閉 会

どんなことでも意見を出し合い、楽しくやってみましょう！

意見交換内容

□メンバー：秋元晶子、岩田稔雄、菊地昌子、木下真由美、久保貞子、斉藤海三郎、佐藤寿恵、澤谷彰廣、鈴木 聡、中野構大、山田 誠、吉岡俊彦、吉川栄一

【テーマ1】

中央倉庫群再活用のコンセプトとゾーニング案に基づき、あなたはどこで何をしてみたいですか？

■活用に関するルールを設定

- ・意見は沢山出ているが、今後は活用に関するルールを決めることでまとめられると思う
- ・失敗（赤字）は避けるというのが最初のルール

■再活用にあたって何を目的に計画を進めるのか

- ・町が助成金をもらえるからやっているように思える
- ・地元の人のため、産業のため、もう一度考えを整理してほしい
- ・観光のための施設に見えるが、町民のためになる施設を求めている

■計画的な運営が必要

- ・スケートボードができる場があると嬉しいが、運営はどうするのか？
- ・機材庫として残すときの維持費はどうするのか？
- ・函館の倉庫群でさえ難しいのに、商売としてやっていけるのか
- ・運営する人の価値観によって変わるようでは困る（駄目ならすぐ撤退するというのでは困る）
- ・これが10年20年続くのか不安
- ・長期的で、生産的な観点を持つ

■広い観点で再活用の計画を表すべき

- ・高齢者への考えが足りない
- ・加工や雇用の観点を持って欲しい
- ・加工から販売の6次産業的な考え方がいる
- ・一次産業に関する考えが弱い
- ・もっと多くの人との話し合いを行うべき
- ・役場にもっと町民の意見を集める姿勢を求めている

■町民の意識の転換が必要

- ・誰かが作ってくれるという考えではいけないと思う

■ニセコの問題を解決する場にしたい

- ・食料に関する貯蔵庫が必要
- ・子供の遊び場が欲しい
- ・給食の食材の貯蔵庫としての活用

■ソフト面にも考えを膨らませてほしい

- ・若者が新しいことに挑戦できる場にしてほしい

■利用の提案

- ・雪氷倉庫として利用したい（農産物に付加価値を）

■ニセコらしさが見えるもの

- ・ニセコの農産物を活かすべき
- ・隣町は産業を取り込んで進めているのに…

■倉庫群の活用に期待すること

- ・この倉庫群に人が集まればいいなと思う
- ・高齢者と子どもと一緒に遊べる場が欲しい
- ・ニセコの歴史を知る場になって欲しい
- ・農業の歴史紹介とあわせて作物の提供を
- ・スケートボードの遊び場が欲しいと思っている方は他にもいると思う
- ・町外の人も集まってくれば収益につながるのでは

■ゾーニング

- ・フューチャーゾーンとスポーツゾーンの用途が似ているので、ゾーンの分け方に疑問を感じる。
倉庫の構造とゾーンの考え方を考え直すべき
- ・ゾーニングの案が都会的なセンスでまとめられているのでは

■誤解を生む表現(説明不足)

- ・現在、住宅がある場所に、宿泊ゾーンが重なっている
- ・ゾーニングが想像のものでしかなく、遊びに関するものが多い
- ・遊園地みたいなアイディアになっている

■今後のワークショップについて

- ・検討委員と一緒にディスカッションできる場を設けるべき

以上

第4回 ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計 『倉庫邑』(仮称)意見交換会

聴く！
考える！
語る！

『倉庫邑』のニセコらしい運営やルールのある方
についてのご意見をお聞かせ下さい！

□□□ プログラム □□□

1. 開 会

2. 挨拶

3. 報告と確認

- ・ 前回意見交換会成果の反映方針について
- ・ これまでの検討の現段階(案)について
- ・ 本日の意見交換会のすすめ方について



●中央倉庫群『倉庫邑』の風景

4. 意見交換(ワークショップ形式) ～『倉庫邑』の運営とルールについて～

(1) 運営にあたっての希望や要望

ニセコらしい「倉庫邑」の運営にあたり、利用する側、運営する側、事業者として参加する側、それぞれ立場での希望や要望についてのご意見を！

(2) 運営にあたってのルールづくり

意見交換で提案された希望や要望を踏まえ、みんなが「倉庫邑」を楽しく使っていくために必要なルールについて検討してみましょう！

(例えば、「倉庫邑憲章10箇条(仮称)」など...)

(3) 本日のまとめ

～意見交換会の総括と感想～

5. その他

6. 閉 会



●意見交換(ワークショップ)の様子

主催：ニセコ町

お問い合わせ

ニセコ町役場 建設課 都市計画係

Tel : 0153-73-3111

e-mail : toshikei@town.niseko.lg.jp

2月1日(水)

18:30~20:30予定(開場18:00)

会場 公民館 講堂

●多くのみなさまのご来場をお待ちしています！●

意見交換（ワークショップ）のすすめ方！！

(1) ワークショップの4つの基本ルール

① 気軽に“ワイワイ”楽しくやいましょう！

- ・頭を柔らかくし、気楽に、“ワイワイ”、“がやがや”、楽しくやりましょう。

② 参加者全員が発言しましょう！

- ・どんな意見でも結構です。日々の実感、思っていることを自分の言葉で伝えましょう。

③ 一回当たりの発言は手短かに“ひとり3分以内”で！

- ・一回当たりの発言時間は、原則として“ひとり3分以内”を守りましょう。

④ 他の人の発言に割り込まない！ 否定しない！

- ・他の人の発言中に、割り込んで自分の意見を言う事や、他の人の意見に対して「それは違う！」などの否定的な発言をすることはルール違反とします。

(2) 具体的なワークショップの進め方

<意見発言>

① 自己紹介を兼ねてウォームアップ

- ・先ずは自己紹介を兼ねて、ウォームアップをします。
- ・一巡したら司会進行役と記録係を互選します。

② テーマに応じた自分の意見を発表

- ・順番に自分の意見を発表し、具体的な場所などは図にマーカーで記していきます。

③ 付箋紙に各人の意見を記入し模造紙に貼る

- ・記録係は、付箋紙に各人の意見を記入し、用意された模造紙に貼っていきます。
- 1枚に1項目とし、何枚書いても良いです。

④ 一巡したら同様に追加意見を出し合う

- ・一巡して、時間のゆとりがあれば、これまでの意見に加えてさらに意見を出し合います。

<まとめ>

① 意見を分類して整理し見出し(キーワード)を付ける

- ・これまで出された意見(付箋紙)をグループ分けして、タイトルをつけます。

② テーマ、キャッチコピーなどをつけて発表に備えよう

- ・自分たちの意見をうまく表わす、テーマ、キャッチコピーなどをつけて、壁新聞風に見やすくして発表に備えます。⇒参加メンバーの記録として、各人が自分で署名します。

(3) 本日のテーマと時間の目安：『倉庫邑』の運営とルールについての検討

時 間		進行内容
18:35～ 19:00	25分間 (想定)	◇前回意見交換会成果の反映方針について：別紙資料1参照 ◇これまでの検討の現段階(案)について：別紙資料2、3参照 ◇本日の意見交換会のすすめ方について：本資料4参照
18:35～ 19:25	5分間 (想定)	◇進行準備 自己紹介 ～ テーブルマネージャー、記入係互選
19:25～ 19:55	60分間 (想定)	◇テーマ：『倉庫邑』の運営とルールについて：資料5参照 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 1. それぞれの立場での希望や要望は？ </div> ⇒ 「倉庫邑」を利用する立場での要望・意見 ⇒ 「倉庫邑」で事業や活動を行う立場での要望・意見 ⇒ 「倉庫邑」を運営する立場としての方針・意見 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 2. 運営に必要なルールは？ </div> ⇒ やってよいこと、積極的にやるべきこと等 ⇒ やってはダメなこと、制限が必要なこと等 ⇒ 倉庫邑のルールにふさわしい名称は！？ 【例えば、「倉庫邑憲章10箇条」など】
20:00～ 20:10	10分間 (想定)	発表の準備： <ul style="list-style-type: none"> ・意見のグループ分け、キーワード付け、発表内容のまとめ ・参加者各自署名 ・発表者の互選
20:10～ 20:25	15分間 (想定)	発 表： <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルごとの成果発表 ・準備も含めて1テーブル当たり3～4分間
20:25～ 20:30	5分間 (想定)	本日のまとめ： <ul style="list-style-type: none"> ・総括／感想

どんなことでも前向きに意見を出し合い、多様な検討の基礎にして行きましょう！

第4回ニセコ町中央倉庫群際活用基本設計意見交換会 開催記録

□日 時：平成24年2月1日（水）18:30～21:00

□場 所：ニセコ町 公民館 講堂

□参加者：下記各グループ名簿参照

□内 容：ニセコ町中央倉庫群再活用基本設計に向けて、ワークショップ形式により町民同士の意見交換会を実施。

第4回目のテーマを『「倉庫邑」の運営に必要なルール』として検討を行った。

次第

（司会進行 黒瀧参事）

1. 開会
2. 開会挨拶 … 黒瀧参事
3. 報告と確認 … (株)シー・アイ・エス計画研究所 濱田会長
 - ・これまでの検討のまとめについて
 - ・本日の意見交換会のすすめ方について
4. 意見交換（ワークショップ形式）… 進行：(株)シー・アイ・エス計画研究所
 - (1) 運営にあたっての希望や要望（討議）
 - (2) 運営にあたってのルールづくり
 - (3) 本日のまとめ
 - ・全体発表
 - ・総括／感想
5. その他
6. 閉会

意見交換内容

Aグループ

□メンバー：上原 茂／菊地昌子／岩田稔雄／鈴木 聡／山崎英文／服部倫史（記録係） 敬称略

検討テーマ：『倉庫邑』の運営に必要なルールについて

【テーマ1】 それぞれの立場での希望や要望は？

■旧でんぷん工場が残っていることを活用した体験の場としての利用、収入を得る手立て

- ・旧でんぷん工場を古いままで保存してほしい（ガラスのドームでそっくり全部を覆うなど）。
→この工場はイモからの1次製粉ではなく、2次加工工場だった（1次製粉に付加価値を付けて売っていた）。そのため水の設備があったはず。
→旧でんぷん工場の近くの別工場では「はるさめ」も作っていて、当時のブランドになっていた。
- ・古いままで保存しつつ、でんぷん工場を体験型工場として再現して（ミニチュアでよい）、ここで実際に作ったでんぷんを売って収入を得る。
→イモからでんぷんを作る体験
- ・でんぷん滓で養豚をやって、ハムなどを作って売って利益を上げる（稼ぐ方法を組み込む）。
- ・以前は「デキストリン」を作っていたが、アメリカなどからコーンスターチ（トウモロコシ澱粉）が安い金額で大量に入ってきて、加工しなくなった
→「でんぷんのり」の加工体験・利用体験、またはここで売って利益を上げる。
*デキストリン：以前は糊精（こせい）と呼ばれた。でんぷんの加水分解で作る。でんぷんとマルトース（水飴の主成分）の中間のもの。粉状化粧品の固形化、健康食品やスナック菓子類に利用される。
- ・イモとは関係ないが、地酒を造る（例：二世古）、地元産のサイダーやウーロン茶などを造る。

■イモ、でんぷん体験・加工

- ・イモの加工体験を子供達にさせたい。
- ・観光客の方も共にイモの加工の勉強・体験ができて、自分で作ったでんぷんはおみやげに喜ばれそう。
- ・ニセコ産の馬鈴薯の加工を是非やっていきたいグループが今後も活動できる場所。

◆地域食堂

- ・ここでの加工・調理の続きとして、簡単な昼食を提供できる形にすると、高齢者が集まってゆっくりと過ごせる。

■ニセコの歴史・文化などの展示と販売

- ・ニセコ町の歴史がわかる展示やコーナーが町内にはないので、集めることから始めて、郷土を自覚できるような場所をつくりたい。
- ・ニセコのカルチャー、歴史、アウトドア教育体験の拠点とする
→修学旅行生を呼べる（施設運営を考えると収入も見込める）。
- ・展示コーナーに町民の趣味の作品を披露し合う場を設ける→そこで売ってもよい。

■スポーツ

- ・12号倉庫でスケートボードパーク
→スノーボード、スケートボード、プロショップ、+子供も遊べるスペースが欲しい
※子供が遊べる=親も休憩できるスペース。
- ・ニセコのリゾート地としてのあり方
→スノーボードをやりたくても天候が悪いとリフト、ゴンドラもストップ →スケートボードパークがあれば天候が悪くても楽しめる。ショップもあるとなお良い。
→できれば無料→有料ならばパーク料は小人100円、大人300円程度。ショップでの収益を期待。
- ・サイクリングツアーのスタート地点としてふさわしい場所・スペース。ギアショップがあると良い。
→ランニング(マラソン)ツアー、スキーツアーのスタート地点

■大人の時間

- ・ぶらぶら歩き回れるように…食事・買い物ができる、おいしいコーヒーが飲める、本を立ち読みできる、夏の夜に気持ちいい
- ・ブックカフェ
- ・夜過ごせる場所(残業のあとにコーヒーを飲みたい) 有料
- ・お酒をのむ場所(地酒がそろう) 有料
- ・フィルム映写機のある映画館(デジタル化の波から外れた名作を見られる) 有料

【テーマ2】 運営に必要なルールは？

■石造り、暖かみ

- ・石造りのもつ味を生かすための改修をして欲しい。
- ・暖かみのある仕上げ、使用材。
- ・時間(年数)がたっても雰囲気の変わらないもの→自然素材の活用。
- ・倉庫群の今の雰囲気はそのまま生かせない…今の雰囲気は行きたくならない→明るい雰囲気に

◆雰囲気こわさない

- ・冷たい照明禁止!→暖かみ、暖かさ、雰囲気のあるものの使用
- ・雰囲気を壊す音楽の禁止!!
- ・倉庫群全体のイメージから大きくはずれない色や看板スタイル等も大切
→例えば、「大売り出し」看板等を前に出さない

■ニセコの今の良さを活かす

- ・ここに来たら、みんながきちんとあいさつする

■親しめる、いやされる場

- ・親しめる場に。
- ・緊張をやわらげる、いやされる場であってほしい。
- ・旅人を暖かく迎えてくれる場。
- ・笑顔で迎えてくれる場所。

- ・お酒を飲める、ニセコに来たら癒される→夜遅くまでやっている。

■その他

- ・アイヌ語、地名などニセコのことなら何でもわかる場（案内できる）。
- ・ニセコらしさ～農と観光がしっかり結びつく場。

以上

意見交換内容

Bグループ

□メンバー：清水あや子／吉田俊明／佐藤寿恵／澤谷彰廣／奈良華織／黒瀧敏雄／嶋田健一（記録係）
敬称略

検討テーマ：『倉庫邑』の運営に必要なルールについて

【テーマ1】 それぞれの立場での希望や要望は？

■加工研究会(じゅうごばあ)の料理を披露する場としての利用

- ・加工研究会（じゅうごばあ）として地場産物を使った料理を提供する場（披露する場）として活用したい。
- ・じゅうごばあは監修役となり、若い人が料理を作って提供する場としたい。
- ・誰もがじゅうごばあの料理を楽しみに入って来られる場としたい。
- ・じゅうごばあの取り組みを通して、高齢者の技術を若い人に引き継いでいくそんなニセコにしていきたい。
- ・料理に使用する地元食材を補完する貯蔵庫があるとよい。

■冬場も利用できるようにする

- ・スキー以外のことでニセコで遊べる場、人が集まってふれあえる場としたい。
- ・冬場に子どもたちが遊べる場がないので子どもたちが遊べるようにしたい。

■雨の日にも利用できるようにする

- ・天気の悪い雨の日に観光客が立ち寄って遊べる場としたい。
- ・雨が降ったときにも子どもたちを遊ばせられる場としたい。
（例えば、札幌の滝野すずらん丘陵公園にあるの虹の巣ドームのような施設だと多世代が集って遊べる。

■人が休憩できるようにする ～人に親切な、人をもてなす空間づくり～

- ・倉庫邑は人が休憩できる所を絶対に用意する。
- ・道の駅は座るところが少なすぎる。雨風から逃れながら休める場がない。
- ・休憩ベンチをたくさん用意し、人を大切にしたい空間づくりに心がける。

■バスを通るようにする

- ・観光客を駅前～倉庫邑に引き込むために、バスを通るようにする。

■ニセコ町民の雇用を図れる場にしていく

- ・ニセコ町が発展することが必要。
- ・子どもたちが大きくなって地元で働ける環境を整える。

- ・若い人が働ける場としていきたい。

■世界に情報を発信し続けていく場

- ・ニセコを世界に向けてアピールする情報発信を24時間行っていく。
- ・じゅうごばあ活動などニセコで行われる様々な活動を発信していく。

【テーマ2】 運営に必要なルールは？

■ルールに優先順位をつける

- ・いろいろなルールがすべて同じレベルではないはず！
- ・ルールにも優先順位をつけて、これだけは遵守するというものを明確にして行くべき！

■季節ごとにルールが違ってよい

- ・ニセコは夏と冬とでは遊び方が異なる。
- ・運営も夏と冬とで異なるルールでもよい。

■活動主体者はニセコ町民でなければならない

- ・ニセコ町に住民票があることが主体者として利用できる条件とする。

■ニセコの素材、人材の活用に限定する

- ・倉庫邑で活動する人はニセコの素材や人材を使うことを原則とする。

■ニセコでの仕入れ、買い物を限定する

- ・倉庫邑で活動する人は、仕入れなどの買い物はニセコで行わなければならない。

■ニセコらしさにこだわる ～「スローライフ」がニセコらしさ～

- ・ニセコらしさ（＝スローライフ）にこだわる！
- ・都会的なものはニセコにはいらない。
→24時間利用できなくてもいい！



（反対意見）

■24時間運営

- ・駅前に行けば24時間明るくて誰かが何かしている場でもいい。

■誘致する場合も条件をつけて限定する

- ・「こういう人に来て欲しい！」という条件を宣言し、発信していく！
- ・ニセコスタイルの新しいやり方でいい！

以上

意見交換内容

Cグループ

□メンバー：秋元晶子／斉藤海三郎／佐藤俊一／中野構大／吉川栄一／向田薫／工藤洋平（記録係） 敬称略

検討テーマ：『倉庫邑』の運営に必要なルールについて

【テーマ1】 それぞれの立場での希望や要望は？

■石造りの雰囲気を活かした防音の効いた音楽ホールに

- ・是非、石造りの倉庫でコンサートを行いたい。
- ・夜でも使えるように防音設備を整えて欲しい。
- ・必要な器材を整えて欲しい。また貸し出しがあると倉庫邑を使いやすい。
 - 必要器材
 - ～照明機材：LEDパーライト、ムービングライト、照明用ミキサー
 - ～音響機材：メイン及びモニタースピーカー（JBL/EV）、デジタルミキサー、マイク、コード、スタンド等
 - ～その他：ステージ、テーブル、トイレ
- ・P.A. や照明等の仕事をやりたい方がいれば、指導等を行い人材の育成ができると思う。

■雪氷冷熱倉庫として使用できるように

- ・雪氷冷熱で使用する雪を綺羅乃湯駐車場を除雪した雪で賄えないか。
 - 適切な堆雪スペースが必要。
 - しっかりとした断熱工事、倉庫内事務スペースが必要。
- ・倉庫には、町内の農家で作った野菜を保存して、学校・保育センターの給食に使いたい。
 - じゅうごばあや町内のおかあさん達と給食を提供できると良い。
 - 安心・安全なニセコ町の食材を提供したい。
 - 食材を運搬する人手や保冷車が必要。

■コンクリートの滑らかさを活かしたオールシーズン使えるスポーツ利用空間に

- ・オールシーズン使えるスケートパークが欲しい。
 - 床は滑らかなコンクリートが良い。
 - コースを作るには、専門的な知識、技術を持った人や木材が必要。
 - 設備にお金を掛ければ利用料も高くなるので、材料を用意してもらい、専門的な人を招いて、コースの製作を自分達でできないか。
- ・利用料は極力安くする。（維持に必要な経費分はもらう）
 - 会員制（年会費）や年間パスポートなどの料金体系があっても良いのではないか。
- ・ラジコンができるようなスペースがあると良い。

■綺羅の湯～倉庫邑に人を引き込む導線を

- ・綺羅乃湯から『倉庫邑』まで人を導く導線に配慮が必要。
→人が入っていきやすい明るい雰囲気をつくる

■必要な設備は整えてほしい

- ・販売できるブースが欲しいので、必要な棚などの設備を提供してほしい。

■利用時間は柔軟に対応 ～深夜は避ける～

- ・『倉庫邑』の利用時間は柔軟に対応してほしい。但し深夜の利用は避ける。

【テーマ2】 運営に必要なルールは？

■様々な年齢層が関われる運営

- ・運営には様々な年齢層がたくさん参加できるようにしてほしい。

■ニセコらしさを活かす

- ・ニセコらしさを活かすようにしたい。(冬、雪、山、自然、昔の良さ、アナログ)
- ・ニセコらしさを大事にしよう
 - ～地域の歴史を語り継ぐ
 - ～地域の自然＝素材を活かす
 - ～地域の技術・技量を活かす

■基準にとらわれない新しいニーズへの対応

- ・基準にとらわれず、新しいことや時代の流れにも合わせる

■地産地消をルールにする

- ・地産地消（食とエネルギー）の実験室にしよう
 - ～ニセコ町以外で作られた物は売らない
 - ～エコ、リサイクル、クリーンなイメージで

■みんなでやる ～人と人とのつながりを大切にする～

- ・除雪や雪降ろしをみんなでやろう
- ・人と人との繋がりを大切にしよう
- ・地域の人々と地域外の人々（観光客など）とのふれ合いを作ろう

■少しずつ進める

- ・出来ることから始めよう

以上

● 5. 事業収支計画（例）

（1）事業収支計画（例）

(1) 事業収支計画 (例)

① 事業運営の組み立て (例)

公設民営型の運営を想定した場合の、運営主体 (民間側) の事業運営の組み立て (例) を示します。

【組み立ての前提】: ○第1期整備施設として「旧澱粉工場」を整備し、運営開始する初年度の事業内容

○活動やイベントの準備・運営等ではボランティアの最大限の協力を期待

■ 公設民営の場合の、運営主体 (民間側) の事業運営の組み立て (例) : 事業対象は「旧澱粉工場」のみ

部 門	科 目・内 容	金 額	区 分	
管理運営 部門	①人件費			
	1)常駐責任者(営業担当兼ねる)1人 1人×40万円/月×12ヶ月＝	480 万円	支出	
	2)常駐スタッフ(カフェ担当兼ねる)2名 2人×20万円/月×12ヶ月＝	480 万円	〃	
	3)法定福利費(社会保険料等)	125 万円	〃	
	4)福利厚生費(任意傷害保険等)	15 万円	〃	
	②水道光熱費			
	1)上下水道、電気、ガス、燃料費 10万円/月×12ヶ月＝	120 万円	〃	
	2)冬期間の暖房費 20万円/月×5ヶ月＝	100 万円	〃	
	③通信費			
	・固定電話・携帯電話費 (ネット接続料は町負担)	4万円×12ヶ月＝	48 万円	〃
	④リース料:コピー機等リース料 2.5万円/月×12ヶ月＝	30 万円	〃	
⑤旅費・交通費:営業関連交通費等 年額想定	20 万円	〃		
⑥消耗品費:事務用品・トイレトペーパー等 4万円×12ヶ月＝	48 万円	〃		
⑦雑費:ゴミ袋・洗剤・お茶代等	10 万円	〃		
【支出小計】		1,476 万円		
事業活動 部門	①カフェ事業(通年営業)			
	・カフェ売上収入	700 万円	収入	
	・カフェ材料費・直接経費(人件費を除く)	150 万円	支出	
	②グッズ・物販等販売			
	・グッズ等販売収入	120 万円	収入	
	・グッズ等制作・仕入経費(売上の50%)	60 万円	支出	
	③自主企画/コンサート等事業			
	1)2500円×100人規模(年間11回程度)			
	・収入(チケット代) 25万円×11回＝	275 万円	収入	
	・事業経費(出演料、機材リース料等) 15万円×11回＝	165 万円	支出	
	2)3000円×150人規模(年間5回程度)			
・収入(チケット代) 45万円×5回＝	225 万円	収入		
・事業経費(出演料、機材リース料等) 37万円×5回＝	185 万円	支出		
④地域食堂(コミュニティレストラン)座席料(材料費は主催団体の負担)				
・50人×250円×40回(月3～4回程度)	50 万円	収入		
⑤地場食材の料理講座座席料(材料費は主催団体の負担)				
・50人×250円×40回(月3～4回程度)	50 万円	収入		
【収入小計】		1,420 万円		
【支出小計】		560 万円		
イベント開催 受託部門	○中央倉庫群におけるイベント受託費			
	・公共等が倉庫群で開催するイベント等の運営受託/年間10件程度 (シンポジウム、講演会、展示会等)	200 万円	収入	
	・イベント開催直接経費	50 万円	支出	
施設メンテナンス	○施設メンテナンス受託			
	・指定管理者事業(町との収受) 年間契約	650 万円	収入	
	・施設メンテナンスの外注費	180 万円	支出	
会費 ・寄付金等	○会費・寄付金・募金			
	1)会費収入(サポーター会員の募集) 100人×3000円＝	30 万円	収入	
	2)寄付金収入	30 万円	〃	
	3)募金収入	10 万円	〃	
	4)チラシ印刷、会報発行費、寄付金募集の経費	14 万円	支出	
その他	①受取利息・雑収入	1 万円	収入	
	②運転資金の利息支払い(銀行融資)	15 万円	支出	
公租公課	①消費税支払い・印紙代等	41 万円	支出	
	②法人税等	2 万円	支出	
【収入合計】		2,341 万円		
【支出合計】		2,338 万円		
【収支合計】		3 万円		

※上記は初年度の事業運営の組み立て(例)であり、実際の事業運営では初年度成果を検証・改善し、次年度以降の黒字化に向けた事業改善や効率的な経営を目指します。

②事業収支構成（例）

公設民営型の運営を想定した場合の、事業運営の組み立て（例）に基づく、事業収支構成（例）を示します。

■公設民営の場合の、運営主体（民間側）の事業収支構成（例）

収支区分	科目(大)	科目(中)	詳細	金額 (万円)	小計 (万円)
収入	事業収入	・指定管理者事業(町との收受)		650	650
		・活動事業	・カフェ売上収入	700	1,420
			・地域食堂(コミュニティレストラン)座席料	50	
			・地場食材の料理体験座席料	50	
	・グッズ等販売収入		120		
		・コンサート事業収入	500		
		・イベント開催委託事業費 (公共が倉庫群で開催するイベント等を町から受託)		200	200
会費・寄付金等	・会費収入(サポーター会員100名)		30	70	
	・寄付金収入		30		
	・募金収入		10		
その他	・受取利息・雑収入		1	1	
収入合計					2,341
支出	事業の 直接支出	・指定管理者事業外注費		180	180
		・活動事業経費	・カフェ販売経費(人件費以外)	150	560
			・グッズ等制作・仕入経費	60	
			・コンサート事業経費	350	
		・受託イベント開催直接経費		50	50
	会報・寄付金	・会報発行費、寄付金募集経費		14	14
	水道光熱費	・上下水道、電気、ガス、燃料費		220	220
	通信費	・固定電話代	・ネット接続料は町負担	48	48
	リース料	・コピー機等リース		30	30
	旅費・交通費			20	20
	公租公課			41	41
	消耗品費	・事務用品、トイレトペーパー等		48	48
	雑費	・各種雑費		10	10
人件費	・人件費(事業を通じた直接雇用者:3人分)		960	1,100	
	・法定福利費		125		
	・福利厚生費		15		
支出合計					2,321
税引前収支合計					20
支払利息					15
法人税等					2
税引後収支合計					3